

上田市の教育

令和2年度



上田市教育委員会



上田市民憲章

上田市は 千曲川の清流と菅平高原から美ヶ原高原までひろがる豊かな自然
や先人の築いた歴史と文化を大切にすまちは

わたくしたちは 上田市民であることに誇りと責任を持ち 未来への発展を
願って ここに市民憲章を定めます

一 美しい自然を守り 歴史や伝統に学ぶ

文化の薫るまちをつくります

一 共に尊重し合い 平和を愛し

やさしさあふれるまちをつくります

一 未来を担う子どもたちが健やかに育つ

夢あるまちをつくります

一 多彩な産業と資源をいかし

希望と活力みなぎるまちをつくります

(平成十九年十月二日 制定)

上田市都市宣言

○ひとまちも健康で元気に 生活快適都市宣言

平成22年2月25日

議決宣言

誰もが、生きがいや豊かさを感じながら、生き生きと暮らしていくためには、スポーツ、保健、医療、福祉などを通じて「人が健康で元気」であるとともに、市民それぞれがまちづくりに取り組み、かけがえのない自然を守り、循環型社会を築き「まちが健康で元気」であること、更に市民が生き活きと働き「産業が健康で元気」になることが必要です。

私たち上田市民は、一人ひとりの責任と市民協働により、住んで良かったと実感できる快適なまちを築くため、ここに「ひとまちも健康で元気に 生活快適都市」を宣言します。

○争いのない世界を願う 非核平和都市宣言

平成22年2月25日

議決宣言

世界の恒久平和は、全人類共通の願いです。

私たち上田市民は、平和を愛する各国の人々とともに、世界の平和が実現することを訴え、争いと核兵器のない世界を築くため、ここに「争いのない世界を願う 非核平和都市」を宣言します。

○優しい思いやりあふれる 人権尊重都市宣言

平成22年2月25日

議決宣言

人は誰でも、一人ひとりかけがえのない存在として尊重され豊かに健康で幸せな生活を営む権利を持っています。

すべての人々の人権が保障されることは、誰もが幸せに暮らせるまちをつくる基礎となります。

私たち上田市民は、お互いを思いやり、相互の理解と協力と信頼により、人権が尊重され、誰もが誇りを持ち能力を発揮できるまちを築くため、ここに「優しい思いやりあふれる 人権尊重都市」を宣言します。

○地域みんなで子育て 未来っ子輝く都市宣言

平成22年2月25日

議決宣言

子どもたちが夢と希望を持ち、健やかに育つ社会を築くことは、力強く発展するまちづくりの礎です。

仕事と家庭のバランスをとりながら子どもを安心して産み育てられる社会を築くことは私たちの使命です。

私たち上田市民は、子どもたちの笑顔があふれ、親が子育てに喜びを実感できるよう家庭、学校、事業者、地域、行政みんなが手を携え、地域全体で子育て・子育てを支えることができるまちを築くため、ここに「地域みんなで子育て 未来っ子輝く都市」を宣言します。

○魅力と出会いが紡ぐ おもてなしの観光都市宣言

平成22年2月25日

議決宣言

上田市は、上田城に代表される真田氏の史跡や蚕都上田として栄えた歴史的な遺産と、豊かな温泉や美しい自然など多彩な魅力を持ち多くの観光客が訪れるまちです。

訪れた方が、魅力との出会い、人とのふれあいで感動とやすらぎを感じ、上田を楽しんでいただくことが市民の喜びです。

私たち上田市民は、訪れる方を大切なお客様として一人ひとりが温かく親切におもてなしすることで交流が深まり、私たち自身の心まで温かくなるまちを築くため、ここに「魅力と出会いが紡ぐ おもてなしの観光都市」を宣言します。

○美しい自然と豊かな歴史に学ぶ 文化創造都市宣言

平成22年2月25日

議決宣言

上田市には、人々に様々な恵みを与えてきた豊かな自然があふれ、また、先人から継承された独自の文化や伝統、誇りある歴史が息づいています。

歴史と伝統を学び、これらを受け継いで新たな文化を創造していくことや、豊かな自然について学び、これを守っていくことは、私たちの使命です。

私たちが享受し、かつ創造する文化は、癒しと勇気を与え、生きる力をもたらし、まちの魅力と個性を作り出します。

私たち上田市民は、一人ひとりが担い手となり、美しい自然を守るため、そして誇りある歴史に学び、文化の薫るまちを築くため、ここに、「美しい自然と豊かな歴史に学ぶ 文化創造都市」を宣言します。

上田市教育大綱

1 上田市教育の基本理念

「^{さん}燦と輝く上田の未来を紡ぐ人づくり」

－基本理念に込める思い－

「^{さん}燦と」は、上田市の「^{サント}蚕都」の歴史、晴天の日が多い「^{サン}燦々と輝く太陽（SUN）の日差し」に因んでいます。この伝統に培われた、自然豊かな、暮らしやすい「ふるさと」をいつまでも愛し、誇りに思いながら、人と人の絆を大切に、夢・希望を持って未来への活力を生み出していく人づくりを目指します。

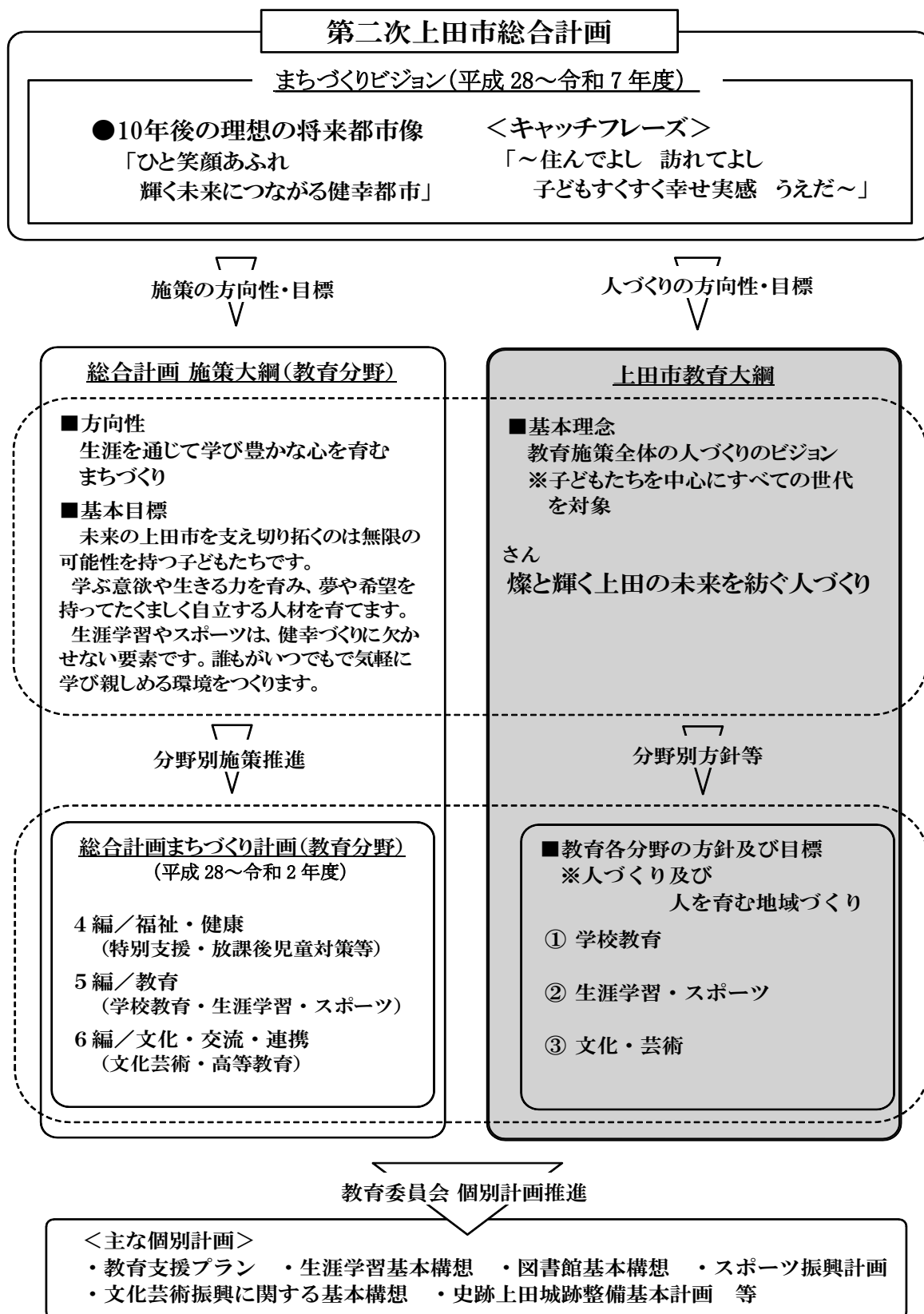
2 教育各分野の人づくり・地域づくりの方針及び目標

学校教育	<p>◎方針 子どもたちの将来の礎となる「豊かな心と生きる力」を育みます。</p> <p><人づくり></p> <ul style="list-style-type: none">・課題を解決する力、自立する力を育みます。・人の痛みがわかる、思いやりの心を育みます。・物事に取り組む意欲や探究心を育みます。・自分の考えや気持ちを伝える表現力を育みます。・グローバルな視野とふるさとを愛する心を育みます。・夢や希望を持って未来をたくましく切り拓く心を育みます。 <p><地域づくり></p> <ul style="list-style-type: none">・子どもたちを社会の宝として地域ぐるみで育みます。
生涯学習 スポーツ	<p>◎方針 生涯にわたる多様な学びや活動を応援します。</p> <p><人づくり></p> <ul style="list-style-type: none">・学びを通じて、郷土を愛し、地域づくりを担う人を応援します。・目的や生きがいを持ち、心身ともに健康で人生を楽しむ人を応援します。 <p><地域づくり></p> <ul style="list-style-type: none">・人と人のつながり、地域の連帯感や交流を育みます。
文化芸術	<p>◎方針 文化の薫る創造都市を実現し、「ひと」、「まち」を育みます。</p> <p><人づくり></p> <ul style="list-style-type: none">・地域への愛着や誇りを育みます。・子どもたちの豊かな発想、感受性、創造力を育みます。・生活に潤い、感動、安らぎ、喜びを与え、豊かな人生を育みます。 <p><地域づくり></p> <ul style="list-style-type: none">・文化芸術の力により、人を惹きつけるまちの魅力を育みます。

3 期 間

平成 28 年度から令和 2 年度までの 5 年間
(第二次上田市総合計画前期まちづくり計画の期間)

<参考：上田市教育大綱と他計画の関連図>



目 次

I 概要

上田市の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

II 教育行政

教育委員会組織図・・・・・・・・・・・・・・ 3

教育委員会の職員数・・・・・・・・・・・・・・ 4

教育委員会事務局事務分掌・・・・・・・・・・・・ 5

教育関係予算・・・・・・・・・・・・・・ 8

III 学校教育

基本目標と基本施策・・・・・・・・・・・・・・ 9

市立学校一覧・・・・・・・・・・・・・・ 11

教育目標・特色ある教育活動・・・・・・・・・・・・ 12

市立学校教職員数・・・・・・・・・・・・・・ 29

小・中学校通学区域・・・・・・・・・・・・・・ 31

市立学校施設・・・・・・・・・・・・・・ 33

市立学校学級数、児童・生徒数・・・・・・・・・・・・ 39

児童・生徒の体位・・・・・・・・・・・・・・ 41

中学校卒業者の進路状況・・・・・・・・・・・・・・ 41

情報教育・・・・・・・・・・・・・・ 42

キャリア教育・・・・・・・・・・・・・・ 45

学校評議員制度・・・・・・・・・・・・・・ 46

地域とともにある学校づくり・・・・・・・・・・・・ 47

教育相談・児童生徒支援・・・・・・・・・・・・ 49

特別支援教育・・・・・・・・・・・・・・ 51

就学援助制度・・・・・・・・・・・・・・ 53

修学支援制度・・・・・・・・・・・・・・ 55

学校給食・・・・・・・・・・・・・・ 57

放課後児童対策・・・・・・・・・・・・・・ 60

市内の国・県・私立学校等・・・・・・・・・・・・ 63

IV 社会教育

生涯学習・・・・・・・・・・・・・・ 65

青少年教育・・・・・・・・・・・・・・ 66

人権同和教育・・・・・・・・・・・・・・ 67

文化財・・・・・・・・・・・・・・ 68

公民館・・・・・・・・・・・・・・ 73

上田図書館・・・・・・・・・・・・・・ 78

上田情報ライブラリー・・・・・・・・・・・・・・ 80

丸子図書館・・・・・・・・・・・・・・ 82

真田図書館・・・・・・・・・・・・・・ 84

博物館・・・・・・・・・・・・・・ 86

信濃国分寺資料館・・・・・・・・・・・・・・ 88

丸子郷土博物館・・・・・・・・・・・・・・ 90

武石ともしび博物館・・・・・・・・・・・・・・ 92

美術館・・・・・・・・・・・・・・ 94

市誌・町誌・村誌の刊行状況・・・・・・・・・・・・ 96

地域映像デジタルアーカイブ事業・・・・・・・・・・・・ 97

体育・スポーツ・・・・・・・・・・・・・・ 102

教育機関（施設）・・・・・・・・・・・・・・ 119

V 関係委員等名簿

市理事者・・・・・・・・・・・・・・ 121

市教育委員会委員・・・・・・・・・・・・・・ 121

市議会総務文教委員会委員・・・・・・・・・・・・ 121

学校教育関係・・・・・・・・・・・・・・ 122

社会教育関係・・・・・・・・・・・・・・ 123

I 概 要

上田市の概要

上田市は、平成18年3月6日に上田市、丸子町、真田町、武石村が新設合併して誕生した、人口15万人を擁する長野県東部の中核都市です。

「ひと笑顔あふれ 輝く未来につながる 健幸都市」を将来都市像に掲げ、「住んでよし 訪れてよし 子どもすくすく幸せ実感うえだ」をキャッチフレーズに、「市民が明るく健康で暮らせるまち」、「若者が集まり、未来に向けて活力、魅力があふれ、輝くまち」、「市民一人ひとりがライフスタイルにあった幸福を感じ、いきいきと健康に暮らせる、人と人がつながるまち」を目指しています。

1 市の沿革

旧4市町村の行政区画の変遷は次のとおりです。

旧上田市は、大正8年5月1日に市制が施行され、大正10年城下村を編入、昭和29年塩尻村、川辺村を、昭和31年神川村、泉田村を編入しました。昭和32年大字小泉（半過を除く）を分市しましたが、昭和32年神科村を、昭和33年豊殿村を編入し、昭和45年には塩田町を、昭和48年には川西村を編入しました。旧市制として86年の歴史を持っています。

旧丸子町は、大正元年に誕生し、昭和29年東内村、西内村を、昭和30年長瀬村、依田村を、昭和31年に塩川村を編入しました。旧町制として94年の歴史を持っています。

旧真田町は、昭和33年に長村、傍陽村、本原村の3村が合併して町制が施行され、以来47年の歴史を持っています。

旧武石村は、明治22年に沖村、鳥屋村、下武石村、上武石村、下本入村、上本入村、小沢根村、余里村の8村が合併し、以来118年の歴史を持っています。

2 市の位置

東京から約190キロメートル、北陸新幹線を利用すると約90分の距離です。避暑地として有名な軽井沢町からは約40キロメートル、1998年冬季オリンピックの主会場となった長野市とも約40キロメートルの位置にあります。

- ・市役所 東経 138度15分 北緯 36度24分 海拔 456メートル
- ・総面積 552.04平方キロメートル
- ・人口 156,277人 世帯数 67,972戸（令和2年4月1日現在）

3 気候

昼夜、冬夏の寒暑の差が大きい典型的な内陸性の気候です。晴天率が高く、年間の平均降水量が約900ミリメートルと全国でも有数の少雨乾燥地帯です。積雪も、山間地以外の地域では、10センチメートルを超えることはまれです。

一方、菅平高原は、夏の平均気温が東京の5月の気温であり、スイスを思わせる風景と相まって「日本のダボス」とも呼ばれる、大変さわやかな別天地です。

4 農業

少雨多照な気象条件を活かし、比較的標高の低い平坦地では、水稻、果樹、花きなどが、準高冷地では野菜や花き、高冷地では野菜を主力とした生産が行われています。真田地域（菅平高原地区）の「レタス」、上田地域の「トルコキョウ」、丸子地域の「リンドウ」、武石地域の「ひめゆり」など地場農畜産物の産地化・ブランド化を推進しています。

5 工業

かつて「蚕都（さんと）」として、地域のリーディング産業であった蚕糸業（養蚕、蚕種、製糸）は大きな時代変化の中で衰退しましたが、蚕糸業で培われた技術的基盤や進取の精神は機械金属工業に受け継がれ、現在では輸送関連機器や精密電気機器などを中心とする製造業が地域経済を牽引しています。高度な技術を有する企業の集積が見られます。

製造品出荷額は4, 656億円（平成26年）であり、県内屈指の工業地域です。

6 商業

総合的な都市機能を高め、活力あふれる賑わいと交流の拠点づくりを進めるため、上田駅周辺の再開発を行い、市街地の活性化と商業の振興を一体的に推進しています。

年間商品販売額は4, 139億円（平成26年）であり、長野県東部地域の中核的な商都です。

7 観光

平成28年に放送されたNHK大河ドラマ「真田丸」における登場人物である真田信繁（幸村）を輩出した真田氏発祥の地であり、父・真田昌幸が築城した上田城をはじめ真田氏ゆかりの史跡が点在しています。鎌倉時代に幕府の信濃守護職であった北条氏が居を構えた塩田平は「信州の鎌倉」といわれ、安楽寺の八角三重塔（国宝）などの歴史的建造物、史跡が残されています。その他にも、旧北国街道の町並み、この地に国府があったことを推測させる信濃国分寺などの史跡が数多くあります。

また、別所温泉、鹿教湯温泉、角間温泉、岳の湯温泉などの温泉、夏・冬のスポーツリゾート地である菅平高原、国定公園美ヶ原高原、千曲川などの豊かな自然を有しています。

これら観光資源が四季折々の多様な彩りで訪れる人を魅了しています。

8 友好都市、姉妹都市、災害時応援協定都市

(1) 国外

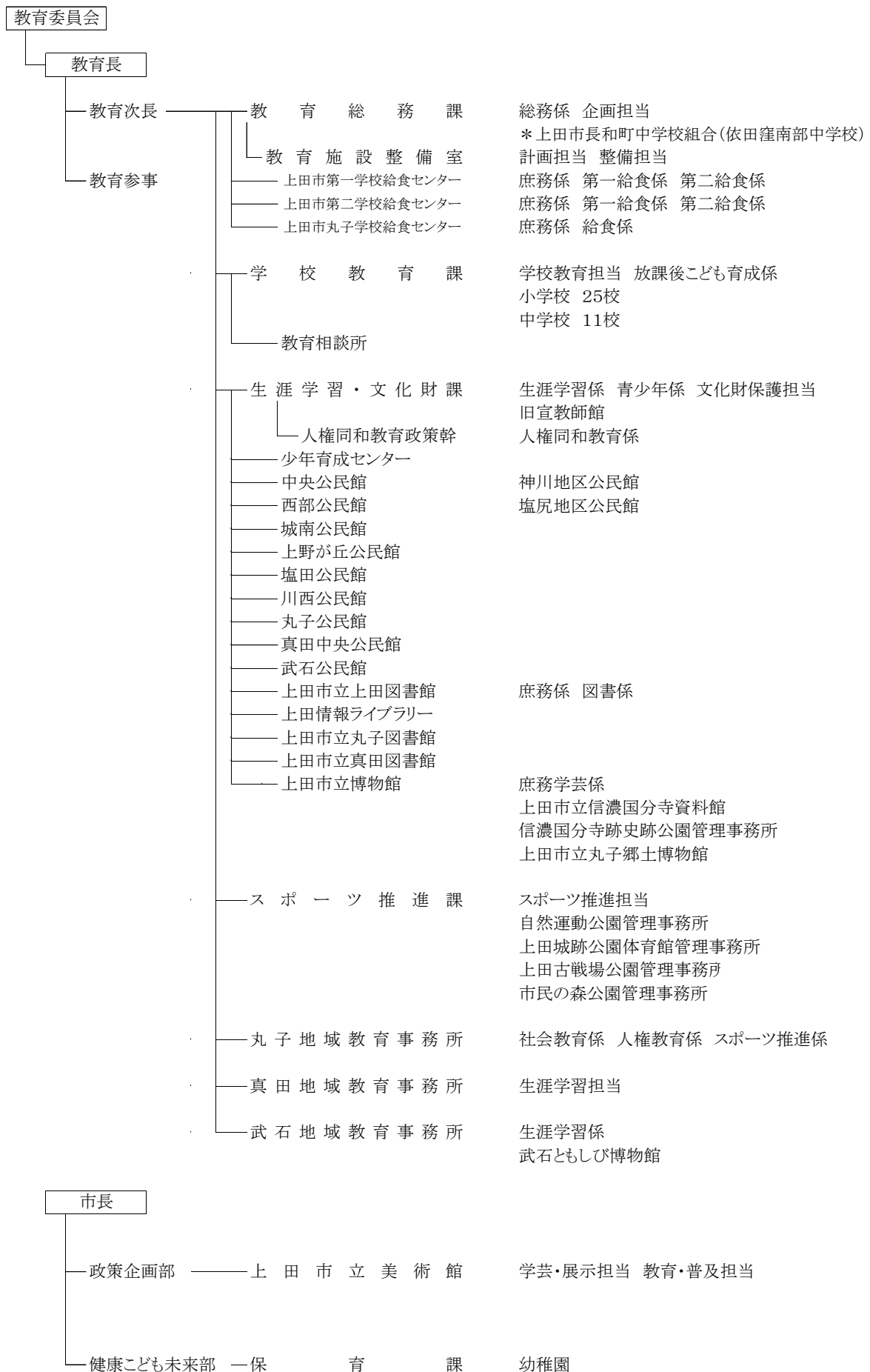
- ア 友好都市
 - ・ブルームフィールド市郡（アメリカ合衆国コロラド州）
 - ・寧波（ニンポー）市（中華人民共和国浙江省）
- イ 姉妹都市
 - ・ダボス町（スイス連邦グラウビュンデン州）

(2) 国内

- ア 姉妹都市、災害時応援協定都市
 - ・鎌倉市（神奈川県）
 - ・上越市（新潟県）
 - ・豊岡市（兵庫県）
 - ・九度山町（和歌山県）
- イ 友好都市、災害時応援協定都市
 - ・練馬区（東京都）
- ウ 災害時応援協定都市
 - ・上尾市（埼玉県）
 - ・沼津市（静岡県）

II 教育行政

教育委員会組織図



教育委員会の職員数

令和2年5月1日現在

区	分	部 長	課政 長 策 及 び幹	課 長 補 佐	係 長	専担 門 幹 当 及 び幹	主 査	主 任	主 事	小 計	再 （ 短 任 時 間 ）	会任 計用 年職 度員	小 計	計
事務局職員	教育次長・教育参事	1								1		1	1	2
	教育総務課		1		2		1	2	1	7		2	2	9
	教育施設整備室		1	1	1			2	2	7		1	1	8
	学校教育課		1	5		1	1	6	3	17		13 (2)	13 (2)	30 (2)
	生涯学習・文化財課		2	3	2			1	4	12	2	15	17	29
	スポーツ推進課		1		2		1	2		6	2	1	3	9
	丸子地域教育事務所		1	2	(1)		2		2	7 (1)		3 (3)	3 (3)	10 (4)
	真田地域教育事務所		1	1	1		2			5		2 (1)	2 (1)	7 (1)
	武石地域教育事務所		1		1		1			3		2	2	5
小計	1	9	12	9 (1)	1	8	13	12	65 (1)	4	40 (6)	44 (6)	109 (7)	
教育機関等職員	第一学校給食センター		1	3		1	10	1	3	19	3	15	18	37
	第二学校給食センター		1	2	1		9	4	6	23		30	30	53
	丸子学校給食センター		1	1	1		1	2	2	8	1	14	15	23
	小学校 (25)					1	2	2		5		168	168	173
	中学校 (11)							2		2		68	68	70
	幼稚園 (1)			1			1	1	1	4		5	5	9
	教育相談所・中間教室		(1)		(1)					(2)		15	15	15 (2)
	少年育成センター		(1)	(1)					(1)	(3)		(2)	(2)	(5)
	中央公民館		1		1		1		1 (2)	4 (2)	(2)	4	4 (2)	8 (4)
	西部公民館		1		1				1	3	(1)	3	3 (1)	6 (1)
	城南公民館		1	(1)					(1)	1 (2)	(1)	3	3 (1)	4 (3)
	上野が丘公民館		1	1					1	3		3	3	6
	塩田公民館		1		(1)				(1)	1 (2)		3	3	4 (2)
	川西公民館		1	1			1			3		2	2	5
	丸子公民館		(1)	(1)			(2)		(2)	(6)		3 (1)	3 (1)	3 (7)
	真田中央公民館		(1)		(1)		(2)			(4)		1	1	1 (4)
	武石公民館		(1)		(1)		(1)			(3)		2	2	2 (3)
	上田図書館		1	2				2	2	7		15	15	22
	上田情報ライブラリー		1		1				2	4		10	10	14
	丸子図書館		(1)	1			1			2 (1)	1	12	13	15 (1)
	真田図書館		(1)	1						1 (1)		8	8	9 (1)
	博物館		1		1				1	3	1	8	9	12
	信濃国分寺資料館			1						1		3	3	4
	丸子郷土博物館				(1)			(1)	(1)	(3)		1	1	1 (3)
	信濃国分寺跡史跡公園管理事務所			(1)						(1)		(2)	(2)	(3)
	上田市立美術館		1	2			2	2	1	8		7	7	15
	自然運動公園管理事務所			1			1			2		9	9	11
上田城跡公園体育館管理事務所				1					1	1	10	11	12	
上田古戦場公園管理事務所											7	7	7	
市民の森公園管理事務所										1	6	7	7	
武石ともしび博物館										1	2	3	3	
小計		13 (7)	17 (4)	7 (5)	2	29 (5)	18 (1)	19 (8)	105 (30)	9 (4)	437 (5)	446 (9)	551 (39)	
計	1	22 (7)	29 (4)	16 (6)	3	37 (5)	31 (1)	31 (8)	170 (31)	13 (4)	477 (11)	490 (15)	660 (46)	

※ 教育長は含まない。()内は兼務職員で外数である。

教育委員会事務局事務分掌

教育総務課

- (1) 教育委員会の招集及び議事に関すること。
- (2) 教育委員会の施策の企画及び調整に関すること。
- (3) 教育委員会規則の制定及び改廃に関すること。
- (4) 教育委員会事務局、学校その他教育機関の職員に関すること。
- (5) 私立学校（幼稚園を除く。）及び各種学校に関すること。
- (6) 奨学金に関すること。
- (7) 教育に係る調査統計及び広報に関すること。
- (8) 学校教育施設等の設置に関すること。
- (9) 通学区域に関すること。
- (10) 教育行政に関する相談に関すること。
- (11) 学校給食に係る企画及び調整に関すること。
- (12) 学校給食施設の整備計画に関すること。
- (13) 上田市長和町中学校組合の議会及び教育委員会に関すること。
- (14) 主管課として処理する事務に関すること。

教育施設整備室

- (1) 学校施設の整備計画に関すること。
- (2) 学校施設の整備、保全及び財産管理に関すること。
- (3) 学校給食施設、体育施設及びその他教育委員会に属する施設の整備に関すること。
- (4) 教員住宅に関すること。

学校教育課

- (1) 学校の経営及び教育方針に関すること。
- (2) 教科書及び教育に関すること。
- (3) 就学指導及び教育相談に関すること。
- (4) 就学、転学及び学齢簿に関すること。
- (5) 学級編制に関すること。
- (6) 県費負担教職員に関すること。
- (7) 学校の保健衛生及び安全対策に関すること。
- (8) 生活困窮児童・生徒の援助に関すること。
- (9) 放課後児童対策に関すること。
- (10) 放課後児童健全育成施設に関すること。
- (11) 教育相談所との連絡調整に関すること。
- (12) 学校給食及び給食費に関すること。
- (13) 上田市長和町中学校組合の学校運営に関すること。

生涯学習・文化財課

- (1) 生涯学習の総合計画及び振興に関すること。
- (2) 生涯学習施設の整備計画及び管理運営に関すること。
- (3) 青少年健全育成の総合計画及び推進に関すること。
- (4) 公民館活動に関すること。
- (5) 青少年団体の育成及び指導者養成に関すること。
- (6) 少年育成センターの運営に関すること。
- (7) 青少年教育相談に関すること。
- (8) 人権同和教育の総合計画及び推進に関すること。
- (9) 人権同和教育施設に関すること。
- (10) 地域伝統文化の保護及び振興に関すること。
- (11) 文化財の保護及び活用に関すること。
- (12) 上田市立上田図書館、上田情報ライブラリー、上田市立丸子図書館、上田市立真田図書館及び上田市立博物館等との連絡調整に関すること。

スポーツ推進課

- (1) スポーツの総合計画に関すること。
- (2) スポーツ、レクリエーション及び体力づくりの推進及び指導に関すること。
- (3) スポーツ推進委員に関すること。
- (4) 各種スポーツ団体の指導育成及び連絡調整に関すること。
- (5) 体育施設の設置に関すること。
- (6) 体育施設の管理運営に関すること。

丸子地域教育事務所

- (1) 所管地域の生涯学習の推進に関すること。
- (2) 所管地域の青少年健全育成に関すること。
- (3) 所管地域の公民館活動に関すること。
- (4) 所管地域の生涯学習施設に関すること。
- (5) 所管地域の人権同和教育に関すること。
- (6) 所管地域の人権同和教育施設に関すること。
- (7) 所管地域の伝統文化の保護及び振興に関すること。
- (8) 所管地域の文化財の保護及び活用に関すること。
- (9) 所管地域のスポーツの推進に関すること。
- (10) 所管地域の体育施設の管理運営に関すること。
- (11) 所管地域の小・中学校の転入学に関すること。
- (12) 所管地域の奨学金に関すること。

真田地域教育事務所

- (1) 所管地域の生涯学習の推進に関する事。
- (2) 所管地域の青少年健全育成に関する事。
- (3) 所管地域の公民館活動に関する事。
- (4) 所管地域の生涯学習施設に関する事。
- (5) 所管地域の人権同和教育に関する事。
- (6) 所管地域の人権同和教育施設に関する事。
- (7) 所管地域の伝統文化の保護及び振興に関する事。
- (8) 所管地域の文化財の保護及び活用に関する事。
- (9) 所管地域のスポーツの推進に関する事。
- (10) 所管地域の体育施設の管理運営に関する事。
- (11) 所管地域の小・中学校の転入学に関する事。
- (12) 所管地域の奨学金に関する事。

武石地域教育事務所

- (1) 所管地域の生涯学習の推進に関する事。
- (2) 所管地域の青少年健全育成に関する事。
- (3) 所管地域の公民館活動に関する事。
- (4) 所管地域の生涯学習施設に関する事。
- (5) 所管地域の人権同和教育に関する事。
- (6) 所管地域の人権同和教育施設に関する事。
- (7) 所管地域の伝統文化の保護及び振興に関する事。
- (8) 所管地域の文化財の保護及び活用に関する事。
- (9) 上田市武石ともしび博物館の管理運営に関する事。
- (10) 所管地域のスポーツの推進に関する事。
- (11) 所管地域の体育施設の管理運営に関する事。
- (12) 所管地域の小・中学校の転入学に関する事。

教育関係予算

1 令和2年度当初予算内訳

単位：千円

款	本年度(R2)予算額	構成比	前年度(R元)予算額	構成比	比較
一般会計	75,399,000	100.0%	67,722,800	100.0%	7,676,200
議会費	375,418	0.5%	386,834	0.6%	△ 11,416
総務費	13,874,069	18.4%	8,986,825	13.3%	4,887,244
民生費	23,084,693	30.6%	22,156,026	32.7%	928,667
衛生費	4,307,432	5.7%	4,164,071	6.1%	143,361
労働費	296,875	0.4%	265,265	0.4%	31,610
農林水産業費	3,066,289	4.1%	3,048,084	4.5%	18,205
商工費	4,809,244	6.4%	4,869,317	7.2%	△ 60,073
土木費	9,426,194	12.5%	9,597,414	14.2%	△ 171,220
消防費	2,013,963	2.7%	2,043,872	3.0%	△ 29,909
教育費	5,443,123	7.2%	4,707,299	7.0%	735,824
災害復旧費	1,460,863	1.9%	0	0.0%	1,460,863
公債費	7,140,837	9.5%	7,397,793	10.9%	△ 256,956
予備費	100,000	0.1%	100,000	0.1%	0

2 教育費内訳

単位：千円

項	本年度(R2)予算額	構成比	前年度(R元)予算額	構成比	比較
教育費	5,443,123	100.0%	4,707,299	100.0%	735,824
教育総務費	1,053,716	19.4%	920,090	19.5%	133,626
小学校費	744,195	13.7%	732,257	15.6%	11,938
中学校費	480,029	8.8%	510,852	10.9%	△ 30,823
幼稚園費	465,308	8.5%	237,222	5.0%	228,086
社会教育費	895,728	16.5%	955,284	20.3%	△ 59,556
保健体育費	1,804,147	33.1%	1,351,594	28.7%	452,553

Ⅲ 学校教育

基本目標と基本施策

平成28年3月、市長部局と教育委員会の協議の場である総合教育会議において「上田市教育大綱」及び同大綱が示す学校教育分野の実行計画として「第2期上田市教育支援プラン（計画期間：平成28年度から令和2年度）」が策定されました。

第2期上田市教育支援プランでは上田市教育大綱の基本理念「^{まひら}燦と輝く上田の未来を紡ぐ人づくり」に込められた思いを受け、

- 確かな学力を養う
- グローバルな能力を培う
- ふるさと上田に学ぶ

これら3つの基本目標を掲げ、6つの基本施策と14の支援策を掲げ支援を推進していきます。

基本施策		支援策	
1	学力の定着・向上	1	学力検査・調査を活用した実態把握と授業改善及び学校評価を通じ、わかる授業、楽しい授業を推進
		2	ICTを活用した効果的な授業の推進
		3	学習習慣を身に付ける家庭学習の充実
2	未来を切り拓く力の育成	4	英語教科化への対応とコミュニケーション能力の充実
		5	幼保小中高大の連携推進
		6	キャリア教育の推進
3	豊かな心と健やかな身体の育成	7	豊かな心を育てる教育の推進
		8	食育の推進
		9	体力づくりの推進
4	すべての子どもの学びを支援	10	いじめ・不登校など悩みを抱える児童生徒への支援
		11	特別な支援を要する児童生徒への支援
5	地域とともにある学校づくり	12	地域による学校支援の仕組みづくりの推進
		13	地域を学び、地域に対する愛着を深める教育の推進
6	環境、防災・防犯教育の推進	14	自然を守り、災害や犯罪から自らを守る教育の推進

(基本施策 1) 学力の定着・向上

- ・児童生徒が基礎的・基本的な知識・技能やこれらを活用する力、探究心、人間関係形成能力等を身に付けられるようにします。
- ・教員のICT活用指導力を養成し、よりわかりやすい授業を実現します。
- ・学ぶ意欲や目的意識を持った児童生徒を育てます。

(基本施策 2) 未来を切り拓く力の育成

- ・小学校英語教科化に向けた取組を推進するとともに、英語によるコミュニケーション能力の向上を図ります。
- ・関係機関と連携し、児童生徒の学習意欲や探究心の向上を図ります。
- ・地元産業への興味関心を高めるとともに、職業の世界を知り、将来就きたい仕事をイメージできる力を育みます。

(基本施策 3) 豊かな心と健やかな身体の育成

- ・児童生徒が自分の大切さとともに他の人の大切さを認めることができ、道徳的な価値観や、人権課題を解決する意欲と実践力を身に付けられるようにします。
- ・学校における食育を推進し、児童生徒が食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身に付けられるようにします。
- ・運動やスポーツに取り組む児童生徒を増やし、体力の向上を図ります。

(基本施策 4) すべての子どもの学びを支援

- ・学校、家庭、地域、関係機関が連携した支援体制を整備し、児童生徒が安心して登校し、学校生活を送ることができるようにします。
- ・小中学校における支援体制の整備と、一人ひとりの教育的ニーズに応じた支援を図ります。

(基本施策 5) 地域とともにある学校づくり

- ・地域の教育力を活用し、児童生徒に多様な学習や体験の機会を提供します。
- ・児童生徒が豊かな自然や地域の文化を体験できる活動に参加し、郷土に誇りと愛着を持てるようにします。

(基本施策 6) 環境、防災・防犯教育の推進

- ・積極的に環境保全や省エネルギーに取り組む姿勢を育てます。
- ・災害や事故、犯罪から身を守ることができるようにするとともに、互いに助け合う意識の向上を図ります。

市立学校一覧

小学校

校名	所在地	創立年月	校長名	教頭名	電話番号	ホームページ
清 明	大手二丁目4番41号	昭和34年 4月	菊池 秀樹	徳嵩 隆治	22-0804	http://www.school.umic.jp/seimei/
東	材木町一丁目10番13号	大正5年 4月	網干 直人	柳原 孝一	22-0105	http://www.school.umic.jp/higashi/
西	常磐城五丁目1番53号	明治6年 11月	茨木 信行	原沢あけみ	22-0419	http://www.school.umic.jp/nishi/
北	中央北三丁目1番52号	昭和3年 10月	滝沢 克子	宮島 哲也	23-1621	http://www.school.umic.jp/kita/
城 下	諏訪形928番地2	明治22年 4月	畠山 正幸	岡村 聡	23-0708	http://www.school.umic.jp/shiroshita/
塩 尻	上塩尻219番地	明治42年 4月	甘利 尚之	川上 恭子	22-1904	http://www.school.umic.jp/shiojiri/
川 辺	上田原367番地	明治6年 12月	上野 勝裕	龍野 正和	22-5008	http://www.school.umic.jp/kawabe/
神 川	国分1386番地	明治6年 11月	酒井 和彦	菊池 陽子	22-5302	http://www.school.umic.jp/kangawa/
神 科	住吉386番地1	明治32年 4月	清水 秀昭	大塚 健志	22-0652	http://www.school.umic.jp/kamishina/
豊 殿	芳田968番地1	明治22年 4月	田中菜穂子	小松 伸行	22-4004	http://www.school.umic.jp/houden/
東 塩 田	古安曾1113番地	明治6年 12月	川口 伸哉	臼井 富健	38-2717	http://www.school.umic.jp/higashishoda/
中 塩 田	中野93番地	明治6年 12月	中村 弘文	角 正行	38-2515	http://www.school.umic.jp/nakashioda/
塩 田 西	山田476番地1	平成8年 4月	鎌倉 克仁	瀬志本 進	38-0900	http://www.school.umic.jp/shiodanishi/
浦 里	浦野237番地	明治6年 12月	片桐 芳之	北村 和行	31-2001	http://www.school.umic.jp/urasato/
川 西	仁古田508番地	昭和63年 4月	高見澤津久美	松澤 幸嗣	31-2014	http://www.school.umic.jp/kawanishi/
南	中之条485番地	昭和59年 4月	山邊 久史	西澤 直記	25-3721	http://www.school.umic.jp/minami/
丸 子 中 央	上丸子824番地	昭和46年 4月	鹿取 ちか	小山 俊樹	42-2112	http://www.school.umic.jp/marukoch/
西 内	平井1704番地	明治7年 2月	渡邊 元子	市川 勝	44-2300	http://www.school.umic.jp/nishiuchi/
丸 子 北	生田3556番地	昭和48年 4月	横澤 泰志	吉本 永喜	42-2424	http://www.school.umic.jp/marukoke/
塩 川	塩川1400番地	明治6年 11月	佐藤 俊彦	原 武尚	35-0070	http://www.school.umic.jp/shiogawa/
菅 平	菅平高原1223番地1419	昭和33年 4月	鬼石 喜明	関 和之	74-2014	http://www.school.umic.jp/sugadaira/
長	真田町長4200番地3	明治6年 11月	中村 雅司	上村 実千代	72-2012	http://www.school.umic.jp/osa/
傍 陽	真田町傍陽6035番地1	明治6年 12月	橋詰 文彦	小澤 歩	73-2312	http://www.school.umic.jp/soehi/
本 原	真田町本原2175番地1	明治22年 4月	滝澤 博子	剣持 康典	72-2068	http://www.school.umic.jp/motohara/
武 石	上武石20番地	明治19年 4月	竜野 正英	中澤 美和	85-2013	http://www.school.umic.jp/takeshi/

中学校

第 一	国分200番地	昭和22年 4月	福澤 行雄	栗津原弘文	21-2680	http://www.school.umic.jp/ueda1/
第 二	大手一丁目1番45号	昭和22年 4月	酒井 秀樹	小池 克昌	22-0103	http://www.school.umic.jp/ueda2/
第 三	中央北三丁目3番62号	昭和22年 4月	齋藤 毅	金井 勝久	22-1622	http://www.school.umic.jp/ueda3/
第 四	諏訪形1200番地 御所38番地 (原峠分室)	昭和34年 4月	宮澤 好一	滝澤 政彦	22-2753 27-3816 (原峠分室)	http://www.school.umic.jp/ueda4/
第 五	上野441番地	昭和36年 4月	田畑 卓朗	藤澤 勝彦	22-3076	http://www.school.umic.jp/ueda5/
塩 田	中野377番地	昭和33年 5月	城田 真裕	中谷 憲朗	38-2501	http://www.school.umic.jp/shioda/
第 六	小泉21番地1	昭和63年 4月	久保田 聡	塚原 伸也	22-5013	http://www.school.umic.jp/ueda6/
丸 子	上丸子1878番地	昭和22年 4月	山口 千春	山下 雅弘	42-2268	http://www.school.umic.jp/maruko/
丸 子 北	生田3298番地	昭和29年 4月	津野 尚彦	倉石 和洋	42-2445	http://www.school.umic.jp/marukokj/
菅 平	菅平高原1223番地1419	昭和33年 4月	鬼石 喜明	吉越 利充	74-2014	http://www.school.umic.jp/sugadaira/
真 田	真田町長6326番地1	昭和31年 4月	塚田 秀	小山 健史	72-2023	http://www.school.umic.jp/sanada/
上田市長和町 中学校組合立 依田窪南部	下武石111番地	昭和31年 6月	笠原 利幸	木村 三英	85-2332	http://www.yodakubo.ed.jp/

市立幼稚園

ち ぐ さ	塩川2620番地	昭和45年 4月	市川みどり	—	35-0652
-------	----------	----------	-------	---	---------

教育目標・特色ある教育活動

校名	教育目標・特色ある教育活動
清明小	<p>教育目標 …… 「清く明るく 豊かな心で 進んで学ぶ子ども」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 心も体もたくましい子ども ○ 自分や友だちを大切にできる子ども ○ 自ら学ぶ子ども <p>特色ある教育活動 …… 「わくわくと希望が持てる来なくなる学校」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 豊かなかかわりやさまざまな体験を通して、自分で気づき、よく考えて自らたくましく行動できる子どもの育成(自主) (縦割り班による全校太郎山遠足・学年の畑や花壇づくり・音楽会・運動会・学年発表等) ○ 友とのかかわり合いを大切に、共に学習や生活を楽しむことができる子どもの育成(豊かさ) (地域の「ひと・もの・こと」から学ぶ、テーマ探究型「ふるさと学習」の実施) (地域施設へ車椅子を贈るためのアルミ缶集め・上田公園清掃・縦割り班活動やきょうだい学級との交流活動等) ○ 友と考えをつなぎからめ合いながら追究し、学びの楽しさや高まりを実感できる子どもの育成(学び) (立腰教育の推進・個や共同追究場面での言語活動の充実・学びの手応えを実感できる授業の工夫・ペア学習や小グループによる学習形態の工夫・外国語でのTT授業の実施等) <p>令和元年度 特色ある学校づくり交付金事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域の歴史、文化、自然等に目を向け、地域の「ひと・もの・こと」から学ぶ「ふるさと学習」 (学校周辺の探検活動、地域の事業所での職場体験活動、地域の専門学生・高校生との交流を通じた国際貢献活動等) ○ 各学年で畑の栽培活動、一人一鉢のピオラの花作り ○ 歌声の響く学校づくり 合唱部の各種コンクールへの参加及びありがとコンサート開催 ○ 児童会が中心となって企画した「清明なかよし祭り」 地域の方、保育園、幼稚園との交流
東小	<p>教育目標 …… 「よく気づき よく考え よく働き 進んで学ぶ子ども」 ～ 人権尊重の視点に立った学校づくり ～</p> <p>特色ある教育活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「地域の皆さんと学ぶ」活動 <ul style="list-style-type: none"> ・ 中央公民館との連携 地域の外部講師を依頼して進めているクラブ活動。(中央公民館もクラブの会場として利用) ・ 学級の中核活動にすえた総合的な学習 (上田空襲や戦争の話)など、地域の方々から学ぶ総合的学習の構成。 保育園との交流、老人福祉施設との交流活動の充実。 ○ 「地域に開く」活動 <ul style="list-style-type: none"> ・ 課外班活動、クラブ活動の発表会「ひんがし発表会」の開催 ・ PTA主催のバザー、模擬店等の活動を通じた地域ぐるみの交流をはかる「東小祭」開催 ・ 気持ちの良いあいさつを通して、地域の方とのつながりを積極的に求めていくあいさつ運動の実施(通年) ○ 「心身のすこやかな成長を育む」活動 <ul style="list-style-type: none"> ・ あいさつ週間によるあいさつすることへの意識づけ、あいさつ運動の日常化 ・ 無言清掃「みがきタイム」の実施。めあて清掃、振り返りができるカードの工夫 ・ 運動と遊びの場の充実。実態に合った体力向上プランの作成と実施 ・ MIM(多層指導モデル)を取り入れた学習の推進。 ○ 「仲間から学ぶ」活動 <ul style="list-style-type: none"> ・ 学年を超えた交流、仲間意識を育てるきょうだい学級活動の実施 ・ 集中日本語教室「虹のかけ橋」(外国籍児童が一定期間集中的に日本語や日本の習慣などを学ぶ教室)との交流 <p>令和元年度 特色ある学校づくり交付金事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 外部講師を招いての学習 <ul style="list-style-type: none"> ・ 読み聞かせ、語りの会 ・ 箏の指導 ・ 歴史学習(上田空襲) ・ 常田獅子についての学習 ・ 稲作学習 ・ 弦楽器体験 授業・けん玉講習会・蚕の学習 等 ○ クラブ活動(外部講師を招いて) <ul style="list-style-type: none"> ・ 15のクラブに25人の講師を招き、クラブ活動を行った。 ○ 手塚眞さん・アトム会による講演会・学習会 ○ 花のある学校づくり 各学年での花の栽培 飼育活動 ○ 飼育活動 烏骨鶏の飼育 ○ 学力向上事業(授業改善研修、学力テスト補助・学習ボード活用)
西小	<p>教育目標 …… 「進んで学び 豊かな心をもって たくましく生きる子」 ～ かしこく やさしく たくましく ～</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ かしこく…問いをもち友と関わりながら追究する子 ○ やさしく…相手のことを考えて行動できる子 ○ たくましく…心身ともに健康で粘り強く取り組む子 <p>特色ある教育活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域の人・自然・文化に学び、地域とともに歩む学校 <ul style="list-style-type: none"> ・ 西部公民館と連携した地域の方の教育活動参画(クラブ講師、清掃・園芸・米づくり・太郎山登山・学習支援ボランティア等) ・ 地域施設との交流活動(西部公民館の童謡、唱歌を歌う会・老人介護施設・保育園・幼稚園との交流) ・ 子ども・地域の安全を目指した「みまもり隊」との連携 ・ 地域との連携を深めるための「地域教育懇談会」の開催 ・ PTAと地域の方々で創る「西小元気市」の開催

校名	教育目標・特色ある教育活動
西小 つづき	<p>○「身体みがき」「頭みがき」「声みがき」「クラスみがき」を通して、心身の健やかな成長、表現力や自ら学ぶ姿勢を育む学校</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外部講師による「身体みがき」公開授業参観の実施や日課表への「みがきタイム」の位置づけ ・西小アドベンチャーやなかよし活動等異学年との交流活動の実施 ・児童会での「ハイタッチあいさつ運動」、無言清掃の推進 <p>○自然や地球環境を守る環境にやさしい学校</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童会や学級による花作りや野菜作り、定期的なりサイクル活動 <p>令和元年度 特色ある学校づくり交付金事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○クラブ活動は地域ボランティアの方に講師として入っていただき、専門の立場からご指導をいただいた。 <ul style="list-style-type: none"> ・活動諸経費として学校づくり交付事業をもとに、13のクラブで充実した活動ができ、子どもたちの意欲と技能が高まった。 ○米づくりや花壇づくりを支援していただき、労働や環境美化活動を自ら行う体験を積ませていただいた。 <ul style="list-style-type: none"> ・花の栽培など花壇整備に交付事業を利用していただき、学校全体で花いっぱいの学校づくり取り組むことができた。 ○「身体みがき」「頭みがき」「声みがき」「心みがき」の4つのみがきを推進させていただいた。 <ul style="list-style-type: none"> ・「身体みがき」では講師を招き、体ほぐしの実技指導を受けることで、児童自身が身体のバランスや健康について意識するきっかけとなった。 ・毎朝行われている「頭みがき」「声みがき」に使う学習教材を購入させていただき、活動内容を充実することができた。 ○地域にある福祉施設や保育園幼稚園を訪問し交流させていただいた。 <ul style="list-style-type: none"> ・高齢の方や年下の園児さんと一緒に活動することを通して、相手のこと思いながらどう行動するかを考えることができた。 ・交流会に向けた学習を進める中で、交流事業を利用し準備物等を児童の自作で用意することができた。
北小	<p>教育目標 …… 「花とみどり笑顔の学校」～ あふれるあいさつ、かよいあう心 ～</p> <p style="text-align: center;">○よくふれあい ○よく学び ○よく遊ぶ</p> <p>特色ある教育活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ○よくふれあい 「多様な他者と関わり合う場」の確保 <ul style="list-style-type: none"> ・多様な視点から子どもをサポートする「北小学校学校応援団」 ・外部講師によるクラブ活動、地域社会と関わる体験学習。 「地域の多様な人々と子ども、子どもたち同士が関わり合う時間」の確保 ○よく学び 「北小学びのスタンダード」の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・全学年共通で学び方の基本を身につけ、話し合うこと書くことを大切にして、思考力・表現力を育てる。 「総合的な学習の時間・生活科」の学習の充実 ・探求的に学ぶ活動を構想し、課題解決力を育てる。 「算数・外国語・UD・MIM」を中心にした授業改善 ○よく遊ぶ 「遊びの時間、自主的活動の時間」の確保 <ul style="list-style-type: none"> ・毎週水曜日は清掃なしで外遊びの昼休み「ハッピータイム」、教師も子どもと一緒に外遊びを楽しむ。 ○「誇りのもてる特色ある活動」 <ul style="list-style-type: none"> ・「異学年交流でのふれあい」 ベア読書、ふれあい給食、ふれあい集会 ・「花づくりを通じた環境美化教育」種から育てる学年花壇、フラワーロード、一人一鉢 ・「音楽が響き合う学校」 サントミュージーゼでの音楽会、合唱部・吹奏楽部の活躍 ・「職場体験学習」地域の職場で実施 <p>令和元年度 特色ある学校づくり交付金事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・りんご栽培体験学習、夏花壇づくり体験学習 ・音楽会事前指導(歌唱) ・サントミュージーゼでの音楽会 ・地域の方を講師としたクラブ活動 ・学力向上のための校内研修会 ・職場体験学習 ・生活科に関わる体験学習(みそづくり) 敬老園訪問 歴史体験学習
城下小	<p>教育目標 …… 「まなび きたえ ともにのびる子」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○友の話を聞き 自分の考えを伝え合い 学びを深めようとする子(まなび) ○心と体の健康を考え 進んできたえようとする子(きたえ) ○互いに支え合い 思いやりの心を 育もうとする子(ともにのびる子) <p>特色ある教育活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ○花、野菜、米作りや地域の自然を教材とした体験学習を通して、自然とふれあい、自然を大切にすることを育てる。 ○友との関わりの中で考えを交流し、学び合い追究する授業を展開する。 ○地域の講師から城下の歴史・産業・文化遺産について学んだり、学習やクラブ活動の支援をしていただいたりして、地域の良さを知り、ふるさとを愛する心を育てる。 ○全校でのマラソントimeや体育集会に継続して取り組み、がんばる気持ちと体力の向上を図る。 ○学期ごとの教育相談や心のアンケートの実施を通して自己を振り返り、自他を大切にすることを醸成する。 ○児童会を中心に、笑顔で気持ちがよいあいさつが飛び交う学校、仲良し学級の交流をもとに、全校児童がふれあう学校をめざす。 ○PTA主催の諸行事の中で、保護者・地域の方とのふれあいを楽しむ。 ○授業のユニバーサルデザイン化の推進 <p>令和元年度 特色ある学校づくり交付金事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「ふるさと城下」を学ぶ(地域学習) ○講師の支援による、楽しいクラブ活動・より広い知識を得られる学習活動 ○自然とふれあう栽培活動(米、草花、野菜) ○授業のユニバーサルデザイン化の推進

校名	教育目標・特色ある教育活動
塩尻小	<p>教育目標 …… 「やさしさ」「たくましさ」「かしこさ」「ねばり強さ」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 思いやりのある子ども(人の気持ちが分かり、思いやりのある言動がとれる子どもになろう) ○ じょうぶな子ども(生活リズムを整え、病気やケガに気をつけて生活できる子どもになろう) ○ よく考える子ども(進んで学習に取り組み、自分の考えを表現しようとする子どもになろう) ○ 最後までやりぬく子ども(本気で取り組み、粘り強くやり抜く子どもになろう) <p>本年度の重点目標 「自分の『思い』や『考え』を深め、豊かに表現する力の育成」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「支え合う学級づくり」 ○「学び合う授業づくり」 ○「高め合う活動づくり」 <p>特色ある教育活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域講師を招いてのクラブ活動…自然体験・お琴・リトミック・イラスト漫画・習字・けん玉・将棋 ○ 地域講師を招いての総合的な学習や生活科学学習…養蚕・ホタルの幼虫飼育・里山でのアサギマダラ観察・米や野菜作り・味噌や豆腐づくり・塩尻の地区学習 等 ○ 異学年交流活動…姉妹学級(仲良し給食・仲良し遠足)、全校児童の交流活動(全校体育・縦割り班清掃)、塩尻保育園や秋と保育園との交流等、異年齢の交流活動を積極的に進める。 <p>令和元年度 特色ある学校づくり交付金事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 真田自動車学校を会場とした全校交通安全教室。 ○ 児童会の花づくり委員会を中心に、学級花壇や一人一鉢で、年間を通して花をつくる活動に取り組んだ。 ○ 地域講師を招いてのクラブ活動…自然体験・お琴・リトミック・イラスト漫画・家庭科・習字・けん玉・将棋 ○ 地域講師を招いての総合的な学習や生活科学学習…養蚕・里山でのアサギマダラ観察・米や野菜作りけん玉教室・塩尻の地区学習 等 ○ 安心して学習できる学級作りのためのQ-U検査を2回行い、児童理解を図った。 ○ CRT学力検査を実施し、各学年の傾向を確認し、授業改善を図った。 ○ 授業やドリルの時間、家庭学習等で使えるプリント教材・新学習指導要領に関する書籍を購入し、充実を図った。
川辺小	<p>教育目標 …… 「たくましく かしこい子どもの育成」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 深く考え取り組む子ども [知] …… かんがえよう ○ 思いやりのある子ども [徳] …… つなげよう ○ 健康でがんばりのきく子ども [体] …… きたえよう <p>特色ある教育活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 一人ひとりの子どもの「よさ」に目を向け、「学びのユニバーサルデザイン化」を目指した授業づくり ○ 地域の自然や文化を生かした学習・体験活動 地域探検(社会見学)、川辺の歴史調べ等 各学年ごとの野菜や花づくり、収穫祭、もちつき、とうふ作り等 ○ 児童会による縦割りグループでの仲よし集会、友達学級でのふれ合い活動など 全校児童がなかよく関わりを深め合う活動 ○ 児童参加型のPTA主催「ポプラ祭り」の開催 PTAバザーで野菜等収穫物・手作りおもちゃ・作品などの販売等 ○ 福祉体験および交流・ボランティア体験 車いす体験、アイマスクや高齢者疑似体験等の福祉体験学習、合唱班や仲よし会による福祉施設等の訪問、保育園・養護学校との交流活動 <p>令和元年度 特色ある学校づくり交付金事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域探検…ひと・こと・ものとの出会い ○ 栽培活動…さつまいも、大豆づくり ○ 豆腐づくり…収穫した大豆から地域講師をお呼びしての豆腐づくり ○ 米づくり…地域講師による米づくり学習、収穫祭 ○ 花づくり…児童会や全校児童による花づくり ○ クラブ活動…地域の達人に学ぶ 児童の主体的なクラブ運営
神川小	<p>教育目標 …… 「考える子」「心の美しい子」「たくましい子」</p> <p>本年度の重点目標 ・関わり合って考える子(自ら考え、友と協働し合って問題を解決する子ども)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・すすんであいさつする子(友と認め合い支え合って、互いを大切にしようとする子ども) ・元気に体をきたえる子(自ら心身の健康を求め、目標に向かってがんばりぬく子ども) <p>特色ある教育活動(明日も来なくなる学校作り)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 考え、分かる楽しい授業(主体的対話的で深い学び) <ul style="list-style-type: none"> ・ユニバーサルデザインを意識した学習課程 ・体験や五感を通して学ぶ学習の充実 ・学習フリップカードの活用 ・自ら行動する「ノーチャイム」 ○ 安心・安全な学校 <ul style="list-style-type: none"> ・一人一人が大切にされ、安心できる居場所となる学級作りを心がける ・互いに認め合い規律ある集団作りを行う ・「相談ウィーク」の実施により、子どもの思いに耳を傾けていく ○ 特色ある教育活動の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・「上田養護学校」との交流活動、春秋の「国分寺史跡公園清掃」など地域と連携した活動に取り組む ・神川に学ぶ ふるさと学習「郷育」を大切にしてい ・体力向上を旨とし体育集会を月暦に位置づけ、体幹トレーニング「身体みがき体操」に取り組む <ul style="list-style-type: none"> ・「授業のマナー」の定着 ・対話的な学習形態の工夫 ・思考力・表現力を育む授業改善 ・自ら学ぶ力につなげる家庭学習の充実

校名	教育目標・特色ある教育活動
神川小 つづき	<p>令和元年度 特色ある学校づくり交付金事業</p> <p>◎一般分</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 野菜作り、米作りなどの活動をとおして、自分たちで育てることの大変さや苦勞を学ぶとともに、収穫の喜びも味わうことができた。活動を支えてくださった方々へ感謝の気持ちをもつこともでき、大変豊かな活動となった。 ○ 地域の皆さんを講師に迎え、クラブ活動や社会・総合的な学習の時間等に技術や知識を学ぶとともに、生き方や考え方に触れ、温かな交流ができた。 ○ 花を育てることを通して、大変さと喜びを味わうとともに、自ら進んで学校環境を整えていく意識を高めることができた。 <p>◎学校提案型</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ドリル的な学習による基礎基本の定着と家庭学習の充実による学習習慣の形成、学力向上を旨として、コピー可能な問題集を購入した。学習時期に合った問題を選び、繰り返し学習することで、子どもたちの理解が定着した。 ○ 体育の授業において、主体的・対話的で深い学びにつながる学習に取り組んでいくために、体育指導書を購入した。子どもたちの実態を加味しながら、授業改善に意欲的に取り組むことができた。 ○ 理科の授業で実体験をもとに具体的な学習ができるようにと昆虫飼育セットを購入した。 <p>☆ 学校訓 『自分が直接感じたものが尊い そこから種々の仕事が生れてくるものでなければならない』</p> <p style="text-align: right;">山本 鼎</p>
神科小	<p>教育目標 「落ち着きがあり 笑顔輝く楽しい学校」 ○やさしさ ○かしこさ ○たくましさ</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 自分も友達も大切にする子 ○ 感じ考え“発信”する子 ○ ねばり強くがんばる子 <p>特色ある教育活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 福祉・交流・人権教育 <ul style="list-style-type: none"> ・ともいきライフ住吉や介護老人保健施設ほのぼのなど、地域の高齢者や様々な立場のみなさんとの交流 ・なかよし週間となかよし月間を通して人権教育 ・のびのびタイム等における異年齢交流を通しての心の教育 ・児童会主催の全校集会「チャレン大会」の実施により、全校なかよし作り ○ PTA主催の神科小祭りに、主体的に参加し、保護者・地域の方とのふれあいを楽しむ ○ 分かって楽しい授業の実践と研究 <ul style="list-style-type: none"> ・学習問題の確実な提示による、課題設定を大切に授業の実践 ・全職員の一公開授業を元にした重点研究による「ねらい」「めりはり」「みとどけ」が明確な授業づくりへの探究 ・Q-U検査による児童個々の状況把握と、学級運営における課題を共有することにより、開かれた学級づくりをめざす ○ 地域ボランティアの協力による学校教育活動の充実(コミュニティスクール) <ul style="list-style-type: none"> ・休み時間のボランティアルーム開放による交流と、児童見守り ・地域に現存する遺物展示による歴史解説などの学習支援 ・家庭科(裁縫・調理)、英語活動、クラブ活動(茶道)等、ボランティアの方々の技能を生かした教育活動支援 ・おたすけ十杯スポーツ大会等、年間を通して運動ランキングによる体力作りと開かれた楽しい学校づくり ・見守り隊による登下校や休日の見守り、安全点検等の安全支援 <p>令和元年度 特色ある学校づくり交付金事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 学力向上に向けて、児童個々が自分の力をのびのびと発揮できる学級づくりのためのQ-U検査の実施と活用 ○ クラブ活動での講師招聘 <ul style="list-style-type: none"> ・地域の方々が持っておられる技能を子ども達に伝えていただき、交流しながら豊かな素養を身につける ○ 総合的学習への材料・教材等への支援 <ul style="list-style-type: none"> ・5年生米作りと前年度より制作している味噌を使った活動 ・3年生蚕飼育と蚕糸学習、繭を使った伝統的工芸品づくり体験 ○ スキー教室インストラクター費補助 <ul style="list-style-type: none"> ・地域の特徴的なスポーツを楽しむことを通して、地域の特性を理解したり季節感を感じたりしながら心身を育む ○ 栽培活動、環境美化への取り組み <ul style="list-style-type: none"> ・6年生の菊作りをはじめとする各学年で取り組む、栽培活動による環境美化 ・学年の発達段階に応じた畑作りを通して、命を育むことの大切さや収穫の喜びを感得する ○ 地域講師招聘による特別授業支援 <ul style="list-style-type: none"> ・読み聞かせ、茶道、手芸、合唱、お手玉など、特別支援学級や学年・学級で、児童の興味に基づく学習活動を実施する
豊殿小	<p>教育目標 …… 「心豊かで向上心を持ち実践力のある子どもの育成」 － 合い言葉 「やりぬこう つたえよう くふうしよう」 －</p> <p>特色ある教育活動 …… 「ひとりのかがやき みんなのかがやき」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 基本の授業スタイル(「問いをもち」「考え、伝え合い」「工夫する 次のつなぐ」)の確立 <ul style="list-style-type: none"> ・学習問題、学習課題を明確に据え、やってみようという「問い」を大切にす。 ・「ドリルタイム」を朝の活動に位置付け、考えるための基本事項を定着させる。 ・ホワイトボードで見通しをもたせると、マグネットシートで板書を見やすくすることを全学級で行う。 ○ 学級の中核的な活動づくり(生活科・総合的な学習の時間の充実) <ul style="list-style-type: none"> ・子どものわくわく感を大切に、学級ごとに「自分たちのクラスは…」と語る学習をつくる。 ・子どもの声を聞くところからスタートし、1人1人の学びを保障する学習を展開する。 ・稲倉の棚田、地域めぐり、吉田堰、野菜づくり、自分のあさがお、地域の施設で働く人など、対象とじっくりかかわる学習時間の確保。

校名	教育目標・特色ある教育活動
豊殿小 つづき	<ul style="list-style-type: none"> ○ 聴き合い、学び合う学級づくり ・キッズタイム(全校縦割り活動)で異学年交流を年間通して行い、お互いの理解を深める。 ・キッズタイムを積み上げた10月にキッズ遠足(全校遠足)を行い、さらに絆を深める。 ・すべての授業で、自分の考えを語れるような場を設定する。 ・ローマンうえだ、ともいきライフ住吉、保育園幼稚園等、様々な相手との交流を通し、相手を大切に作る気持ちを育む。 ・水曜日お昼の「わくわくタイム」を計画的に運用し、学級づくりやよりよい人間関係づくりを行う。 <p>令和元年度 特色ある学校づくり交付金事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 棚田で採れたお米でおにぎり作り・棚田に立てるかかし作り ○ クラブ講師として地域の方に依頼 ○ 昔の遊びの達人として地域の方に依頼 ○ クラスの中核活動の支援 ○ 算数を中心とした授業改善のための講師を依頼 ○ 花をいっぱい咲かせるための苗作り ○ 特別に配慮を要する児童への有効な支援
東塩田小	<p>教育目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ かしこく・・・自ら課題を持ち解決に向けて、友や地域とかかわり合いながら主体的に学ぶ子ども ○ やさしく・・・お互いの「良さ」を認め合い、相手の立場を理解して、物事を判断する子ども ○ たくましく・・・自ら運動や活動に取り組みながら心身を鍛える子ども <p>特色ある教育活動 【本年度の重点 考えることを楽しめる子ども】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ かしこく～かかわり合いのある「主体的・対話的」な授業～ <ul style="list-style-type: none"> ・体験を重視した学習 ・授業のユニバーサルデザイン化の実践研究 ・言語活動を重視した対話的な授業 ○ やさしく～互いの良さをわかり合える学級・学年集団の育成～ <ul style="list-style-type: none"> ・ペア学習・縦割り班でのかかわり合いづくり ・人権同和教育・特別支援教育の推進 ・体験を重視した道徳教育の推進 ○ たくましく～めあてをもって運動や活動に取り組む集団の育成～ <ul style="list-style-type: none"> ・体育の授業での運動の質の向上・運動量の確保 ・健康や食に関する授業実践 ・清掃指導の充実 ○ 地域や伝統からの学び～東塩田コミュニティースクールの活用～ <ul style="list-style-type: none"> ・ふるさと東塩田を味わう(尾根川探検、ため池学習等) ・ボランティア(教育サポーター)の活用(そば打ち体験、味噌づくり、豆腐づくりなど) ・伝統を守り、新たな活動にとりくむ(金管バンド、自校給食を生かした食育等) <p>令和元年度 特色ある学校づくり交付金事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 生活科・総合的な学習の時間と栽培活動(豆腐づくり、味噌づくり、そば打ち体験、米作り) ○ 地域指導者から学ぶクラブ活動(茶道・華道、バドミントン、手芸)や、地域学習・読み聞かせ(塩田の民話、神楽等) ○ 教育サポーターの方による英語学習支援 ○ 教育研式目標基準準拠標準学力検査(CRT)の実施・考察及び活用
中塩田小	<p>教育目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「よく考え、工夫する子ども」 ○ 「人やものにやさしい子ども」 ○ 「進んで取り組み、やりぬく子ども」 <p>特色ある教育活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ カンナ(学校のシンボル)の栽培や盈進農園での野菜作り、盈進池における環境教育など自然との関わり、ヤギ(リッキー)の動物飼育活動などを通して、生命(いのち)の大切さを学ぶ。 ○ 週2回のチャレンジタイムの実施(学習ボランティアの協力を得て、基礎基本の定着や個の学びを育てる学習活動)や「家庭学習の手引き」を活用しながら家庭学習の習慣化と基礎学力の定着を図る。 ○ マラソンや縄跳び等の運動を根気強く継続して取り組むことを通して、課題である敏捷性と持久力を高める。(地域にある総合型地域スポーツクラブ「うえだミックススポーツ」との連携) ○ 体力向上、よい姿勢づくりを目的とした「身体みがき運動」を外部講師と協力して行う。 ○ 「盈進祭り」や保育園・幼稚園・福祉施設との交流を通して、人との関わりを大切にしたい教育活動を行う。 ○ なかよしタイム・栽培活動・交流給食・ペア読書等、異年齢集団による子ども同士が学び合う活動を行う。 ○ 「授業のユニバーサルデザイン(UD)化」を意識した授業づくりや職員研修を推進していく。 ○ 「ちちんぶい」(ボランティア)の皆さんによる読み聞かせ活動を通して読書への意欲を高める。

校名	教育目標・特色ある教育活動
中塩田小 つづき	<p>令和元年度 特色ある学校づくり交付金事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ カンナ(学校のシンボル花)の栽培、盈進農園での野菜の栽培活動及び収穫祭 ○ ヤギの飼育活動を中核に据えた学習(2年・特別支援学級) ○ 信州の鎌倉塩田地区の文化に触れる(茶道体験) ○ 活字に触れる環境づくり(新聞の活用) ○ いのちの学習(助産師さんを講師に) ○ 国際理解学習(学習支援ボランティアによる支援) ○ 地域学習(大豆づくり・ため池学習等) ○ 交流学习(幼保・高齢者とのかかわり等)
塩田西小	<p>教育目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ かしく……意欲的に学習に取り組む子ども ○ やさしく……人やものを大切にできる子ども ○ たくましく……心と体をきたえる子ども <p>特色ある教育活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 塩田西地域の人・歴史・自然・文化財に学び、地域とのつながりを実感する「ふるさと体験学習」の推進 <全校> <ol style="list-style-type: none"> 1 みどりの少年団活動を通して、身近な環境についての関心を高め、環境保全を実践する。 2 ヨモギ集めやアルミ缶回収で得た収益を地域に還元する活動を実践する。 <各学年> <ol style="list-style-type: none"> 1年:自然となかよし「ゆめの森であそぼう」 2年:育てよう 野菜や動物「大豆を育てて発展学習へ」「ウサギの飼育」 3年:塩田の宝「地域探検」「蚕の飼育と養蚕の歴史」交流活動「長寿園・すぐりの会・さくら国際高校」 4年:塩田の宝「ため池学習」森とのかかわり「シイタケ栽培」みどりの少年団「交流集会・植樹祭」 「たねぶろじえくと」 5年:塩田平の農業「米作り、収穫祭」 6年:塩田平の文化「コカリナ作りと演奏」「地域の歴史・地質」 ○ 授業力を高める重点研究 「自ら考え、生き生きと学び合う子ども ～学びのユニバーサルデザイン化を通して～」 ・塩田西スタイルの授業を日常化する。 ・一人一公開による教職員の学び合い。 <p>令和元年度 特色ある学校づくり交付金事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 各学年ふるさと体験学習 <ol style="list-style-type: none"> 1年:自然となかよし「ゆめの森であそぼう」 2年:育てよう 野菜や動物「大豆を育てて豆腐を作ろう」「ウサギの飼育」 3年:塩田の宝「蚕の飼育と養蚕の歴史」「地域探検」「長寿園との交流」 4年:塩田の宝「シイタケ栽培」「たねぶろじえくと」 5年:塩田平の農業「米作り、収穫祭」 6年:塩田平の文化「コカリナ作りと演奏」「地域探検 地域の地質」 ○ 学びのUD化の視点を生かした授業改善
浦里小	<p>教育目標 …… 「自分のよさを切り拓く子ども」 関わる 認める 包み込む</p> <p>特色ある教育活動 本年度の重点【一人でも…】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 進んで勉強しよう <ol style="list-style-type: none"> ①日常の授業の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・基礎基本の定着と関わり合う授業の推進…人の話をよく聴き、関わって考え、進んで自己表現する力のつく授業 ・外部講師を招聘し児童理解に基づいた授業実践、一部教科担任制、連学年授業・ICTによる他校との授業 ②家庭学習、はげみタイム、放課後個別指導の時間の充実・推進 <ul style="list-style-type: none"> ・家庭学習ノート活用「つむぐ」による学習習慣の形成と二人体制のはげみタイム及び地域の協力を得ての個別指導 ③教科等支援ボランティア、外部講師(蚕・体みがき・クラブ等)の充実…学習支援ボランティアの拡充 ○ 思いやりのある人になろう <ol style="list-style-type: none"> ①居場所のある学級集団づくり ②良さを見る目と想像力の育成 ③うるおいのある環境の維持 ④多様な人間関係の経験 ○ 丈夫な心と体をつくろう <ol style="list-style-type: none"> ①健康・運動の日常化(姿勢教育・マラソン・体みがき) ②栽培活動と食育の融合 ③一人でも主体的に動く ○ ふるさと(浦里)に学ぼう…地域や家庭との連携の深化 ～おかげさまで成り立つ学校～ <ol style="list-style-type: none"> ①地域素材の教材化の推進 ②ふるさと学習の改善充実 主体的に友や地域と関わり合う体験学習 職場体験 ③地域課題の解決 ④学校開放、学校情報の発信 ○ 学校運営協議会との連携により、地域・保護者との結びつきを強め、教育活動を更に充実させる。 地域と児童の関わり合いを進め、児童のコミュニケーション力を育て、学社融合を推進する。 <p>令和元年度 特色ある学校づくり交付金事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「子どものとらえを生かした指導のあり方」について中央大学講師植村繁芳先生を招いて授業研究会を開催 ○ 体みがき・蚕学習・こまゆみ教室の開催 ○ お助け隊地域の方との活動(花植え・豆腐づくり) ○ 学校で飼育している「うさぎ」との活動

校名	教育目標・特色ある教育活動
川西小	<p>教育目標 …… 「自ら考え、ともに高め合い、かがやく子」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「か」 からだをきたえ・元気がよく 毎日进行 (体力向上) ○ 「わ」 わかるまで …… ねばりよく考えよう (学力向上) ○ 「に」 にこにこ …… あいさつをして、なかよくしよう (情操教育) ○ 「し」 じぶんから …… 何事も進んでやろう (自主・自立を育てる) <p>特色ある教育活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「児童による授業評価」を行い、授業改善を図る。 ○ 「紡ぐ」を活用して計画を立て、家庭学習の習慣化を確立する。 ○ 学校運営協議会・コーディネーター・PTA・川西公民館・地域ボランティアとの連携を深め、地域の皆さんと共に楽しい学校創りを図る(「コミュニティ・スクール川西」の推進、年に2～3回職員とボランティアの方々との交流会)。 ○ 体づくり運動を中心とした全校体育や、朝の学級の時間に全身を使った遊びや体幹トレーニングを行う。 ○ しいのみ療護園・室賀の里・小泉ふれあいホーム・陽だまりの家などの福祉施設との交流活動や、認知症サポーター講座、兄弟姉妹学級との交流等を通して、優しさに満ちた自発性のある子どもの育成を目指す。 ○ 毎日の児童会による挨拶運動、児童会主催の川西小祭り、朝の学級活動など、子どもの願いを大切に活動を行う。 ○ 読み聞かせグループ「シャボン玉」による読み聞かせ、室賀川での川遊び、焼き芋会、農村体験活動、フォークダンス、課内クラブ、課外クラブ(金管)、米作り、チョウの飼育活動、授業支援等、地域の方と触れ合いながら、学ぶ活動を展開する。 <p>令和元年度 特色ある学校づくり交付金事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域との連携事業(総合的な学習の時間や教科・クラブ等での講師および教材費) ○ 栽培活動事業(花壇および理科園の土・苗・肥料代) ○ 学力向上事業(CRT・Q-U検査および職員研修費) ○ キャリア教育事業(4年農村体験活動費)
南小	<p>教育目標 …… 「つよく・ただしく・あたたかく」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ つよく → 【どんどん磨き合い】「力を合わせ、清掃に取り組む」「自分の命と体は自分で守る」 <ul style="list-style-type: none"> ①ねばり強い心と丈夫な体を作る。(がんばる力・耐性) ②勤労に汗を流し、みんなのために進んで奉仕できる。(勤労体験・奉仕) ③差別やいじめのない、仲間の輪を広げる。(信頼・協調性) ○ ただしく → 【わくわく学び合い】「じっくり考え、しっかり書く」「聴き合い、伝え合い、学び合う」 <ul style="list-style-type: none"> ①読める・書ける・語れる・解ける・作れる・表せるなどの学力向上を図る。(学力の定着) ②主体的に学習に取り組み、個性豊かに自己表現できる。(創造力) ○ あたたかく → 【にこにこ響き合い】「自分からあいさつや返事をする」「歌声やさんづけ呼称でつながる」 <ul style="list-style-type: none"> ①自然を愛し、思いやり深く、明るくさわやかに誰とも仲よくする。(公共心・支え合い) ②心のこもった挨拶や感謝といったわりの言葉づかいができる。(敬愛心) <p>特色ある教育活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「自分からあいさつや返事」「気づき清掃」「聴き合い、伝え合い、学び合う授業」に重点を置いた教育活動の推進 ○ 授業のユニバーサルデザイン化の実践→南小スタイルの授業づくりの確立 ○ 保護者・地域の方との連携を図った教育の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・地域の講師による学習 ・学校支援ボランティアとの連携 ・地域・PTAから学ぶ「みなみチャレンジ教室」の開催 ・外部講師から学ぶクラブ活動の実施 ・地域の施設(御所苑、しいのみ園)や幼稚園、保育園、中学校との交流活動 ○ 仲間と心を合わせて歌声を響かせあう学校 ○ 兄弟学級や縦割り活動の充実による認め合える仲間づくり ○ あおぞら・たいよう学級・ことばの教室・日本語教室・心の相談室・保健室と学級がつながり合う支援や共通理解 <p>令和元年度 特色ある学校づくり交付金事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 1年「季節を楽しもう」「みんなで収穫しよう」 ○ 2年「生き物を育てよう」「野菜を育てよう」 ○ 3年「御所苑、しいのみ園の方となかよくなるよう」「野菜を育てよう」 ○ 4年「点字学習をしよう」「野菜を育てよう」 ○ 5年「米作りをしよう」 ○ 6年「地元の歴史家にお話を聞こう(松代地下壕)」 ○ 特支「夏祭りをしよう」「陶芸作品をつくろう(地域陶芸サークルの方とともに)」「野菜を育てよう」 ○ クラブ活動「その分野に堪能な地域講師の方と一緒に学ぼう」 ○ 児童会みどり委員会「花いっぱい活動(花とみどりがあふれる学校にしよう)」

校名	教育目標・特色ある教育活動
丸子中央小	<p>教育目標 …… 「かしこく やさしく ひたむきに」自分で考え判断し、行動や表現できる子どもの育成 [学力向上]基礎基本の知識技能を身につけ、自分の考えを仲間に伝えよう [人権教育]自分の思いや考えと違うひと・こと・ものを認め合おう [体力向上・強い意志]全校、学年、学級で決まったことをみんなで取り組もう</p> <p>特色ある教育活動 ○ 学力や体力の向上を目指して ○ 自主的なマラソン活動 ○ 10分間の「朝読書」、なかよし学級の読み聞かせ活動(読書旬間) ○ 基礎学力の定着を図る「学びの時間」・家庭学習の充実 ○ ICTを活用した授業展開 ○ 児童会企画で全校が楽しむ異学年交流 ○ 朝夕に心を1つにした歌声が響く学校 ○ 地域との交流をととしての学び ○ 丸子をテーマとした総合的な学習の時間 ○ 命の不思議、大切さを学ぶ性教育(2年) ○ 地域の職場見学やケアまることの交流(3年) ○ 地域の公共施設見学や福祉体験(4年) ○ 丸子修学館高等学校生徒との米作りや食育の交流事業(5年) ○ 地域の方から学ぶ丸子の歴史学習(6年) ○ 青少年ネットワークによるあいさつ運動、リサイクル活動(児童会役員) ○ 地域の講師に親子で学ぶ「中央小ふれあい広場」(全校) ○ PTA読み聞かせボランティア「キャンディーポケット」による読み聞かせ活動 ○ 地域コミュニティの力を生かし、地域とともにある活動</p> <p>令和元年度 特色ある学校づくり交付金事業 ○ 学校教育目標具現に向けて、児童理解を深め、特色を生かす教育への取組(Q-U、NRT) ○ 地域ボランティアによる学習及び豊かな体験活動 ○ 花や農作物を育てる体験を通し、命の大切さに触れる教育への取組 ○ 地域講師の招聘(クラブ講師ボランティア)</p>
西内小	<p>教育目標 …… 知恵とねばりと思いやり</p> <p>特色ある教育活動 ○ のびのびと自分を表現し、保護者や地域の方々とのつながりと感謝の気持ちを育む【登り窯活動】 ○ 学校縦割りの仲間と協力・計画し、実践する【なかよし班活動】 ○ 地域の方々から学ぶ、老人福祉施設や保育園・地域の病院への訪問と交流を通した【福祉体験学習】 ○ 内村川や裏山などの地域の自然から学ぶ【自然体験学習】 ○ 学校支援ボランティアに学ぶ、学校支援ボランティアと学ぶ地域学習【地域に出る活動】 ○ 読書ノートを利用した読書の習慣化と心を耕す【全校一斉読書】 ○ 3～6年生で取り組み、目標に向かって心を合わせ活動するとともに地域の方々との交流が生まれている【金管バンドの活動】 ○ 青少年ネットワーク会議への参加と月1回の地域交流あいさつ運動の実施【児童会・クラブ活動】</p> <p>令和元年度 特色ある学校づくり交付金事業 ○ 登り窯活動、米づくり体験活動、鹿教湯八景太鼓、読書活動(本の読み聞かせ)を通した地域の方との交流活動 ○ 6年生の登り窯陶芸作品卒業制作 ○ 学力の実態把握と基礎的な内容の指導充実</p>
丸子北小	<p>教育目標 ○ 仲良く助け合う子 ○ 進んで学び、自分の考えが言える子 ○ 最後までやり抜く子</p> <p>特色ある教育活動 …… 恵まれた学習環境の中での豊かな学び ○ 地域の自然、伝統、文化、人材を活用した「北小っ子チャレンジ」クラブ活動外部講師 ・米づくり・おやき、豆腐作り・地域探検・芸術工作クラブ・太鼓学習 ○ 地域との交流活動 ・地域交流あいさつデー・地域の方に感謝する会・「青少年ネットワーク会議」への参加 ○ 福祉ボランティア活動 ・福祉施設の訪問活動・とんぼハウス訪問・保育園での奉仕活動 ○ 環境保全と自然保護の活動 ・全校奉仕デー・地域の美化活動・依田川河川敷のゴミ拾い・依田川への鮎の稚魚放流 ○ 毎週水曜日「北小っ子タイム」子どもと向き合う時間の設定「ふれあいタイム」異年齢交流 ○ 「心みがき清掃(自問清掃)」… 3つの玉「がまん玉」「しんせつ玉」「みつけ玉」を磨く ○ 「にじいろ文庫」の皆さんによる読み聞かせ活動 ○ 「体みがき体操」</p>

校名	教育目標・特色ある教育活動
丸子北小 つづき	<p>令和元年度 特色ある学校づくり交付金事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 一般分 <ul style="list-style-type: none"> ・北小つづきチャレンジ(1年:七夕飾り作り、2年:けん玉、3年:ミニ運動会、4年:リサイクル、5年:米作り、6年:命の学習) ・奉仕デー(環境保全活動) ・地域交流クリーン作戦 ・交流活動(上田養護学校、福祉施設、保育園、敬老園等) ・依田川活性化事業(鮎放流、ゴミ拾い) ・エコ作戦(省エネ活動) 等 ○ 学校提案型 <ul style="list-style-type: none"> ・「Q-U検査」を生かした学級づくり
塩川小	<p>教育目標・・・「知識をきわめ、意気をねり、ゆかしき心を養う子ども」</p> <p>特色ある教育活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域との交流活動 <ul style="list-style-type: none"> ・月1度の地域交流あいさつデー ・児童会役員が青少年ネットワーク会議への参加 ○ 地域の方による学校支援ボランティアとの教育活動(塩川小信州型コミュニティスクール) <ul style="list-style-type: none"> 生活科・総合的な学習学習支援 <ul style="list-style-type: none"> ・2年塩川敬老園訪問 ・3年ジャガイモ栽培、ホテル学習 ・4年マリコワイナリー周辺の自然保護活動 ・5年米づくりクラブ支援 <ul style="list-style-type: none"> ・年間6回のクラブ活動への支援 学習支援 <ul style="list-style-type: none"> ・家庭科支援 ・外国語学習への支援 学年行事支援 <ul style="list-style-type: none"> ・5年烏帽子登山への引率支援 ・スキー教室引率支援 補習学習支援 <ul style="list-style-type: none"> ・家庭学習定着を目的とした週3回の放課後スクール ・塩川お話しの会の方による読み聞かせ活動(年間18回) 登下校の安全 <ul style="list-style-type: none"> ・塩川見守り隊による交通指導 ○ 地域に開かれた学校づくり <ul style="list-style-type: none"> ・参観日の授業を地域公開(7、9、11、2月) ○ 幼保・小・中連携 <ul style="list-style-type: none"> ・小1スタートカリキュラムの充実 ・1、5年生を中心とした幼保との交流 ・丸北中体験入学、出前授業、「赤ペン先輩」の活用 ○ 基礎学力の定着を図ったチャレンジタイム ○ なかよしグループ(全校縦割りグループ)による縦割り交流 ○ 体みがき体操 <p>令和元年度 特色ある学校づくり交付金事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 学力向上・学級づくり <ul style="list-style-type: none"> ・CRT ・Q-U検査 ・職員研修 ○ 地域と連携したふるさと学習(生活科、総合的な学習) <ul style="list-style-type: none"> ・花壇づくり ・栽培活動 ・飼育活動 ・塩川敬老園訪問(2年) ・ジャガイモ栽培(3年) ・ホテル学習(3年) ・米づくり(5年) ・職場体験学習(6年) ○ 特別活動 <ul style="list-style-type: none"> ・体みがき体操 ・読み聞かせ活動 ・人形劇 ・なかよし縦割り活動
菅平小	<p>教育目標 …… 郷土を拓く大地の教育</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 互いの良さを認め合い、前向きに取り組む学級づくり <ul style="list-style-type: none"> ・相手意識のある「あいさつ」を心掛け、発達段階に応じた人との関わり方やコミュニケーション能力を身につける。 ・自分を素直に表出し、主体的で対話的な学習の素地となる学級集団づくり ○ 友と伝え合い、自ら進んで学習する子どもの育成 <ul style="list-style-type: none"> ・基礎学力や体験的学習が主体的・協働的な学びにつながる「めりほりのある単元展開」の創造 ・個別の指導計画による個に応じた“分かりやすい授業”“指導のありかたの追究”を通して、課題を見つけ、解決に向けて実行できる授業づくり ○ 菅平の産業に学び、郷土に生きる人材を育てる <ul style="list-style-type: none"> ・この地に生きることの喜びを実感するために、地域との交流、体験を仕組む。 ・生活科、総合的な学習の時間やキャリア教育を通して、地域の農産物や観光産業を知る。 <p>特色ある教育活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 冬の厳しい気象状況を生かして、スキーを校技としている。また、ふるさと菅平の良さを継承し、次代を担う子どもの育成を目指して、文部科学省から「教育課程特例校」の承認を受け、「スキー科」「英会話科」を教育課程に位置づけている。 ○ キャリア教育の目標を「ふるさとを愛する心をはぐくむと共に、将来自立した社会人・職業人として生きていくための基盤を形成する」として、総合的な学習の時間における農産物の生産・宣伝・販売活動や観光体験を充実させている。 <p>令和元年度 特色ある学校づくり交付金事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 学校提案型 <ul style="list-style-type: none"> ・4年生以上でNRTを実施、経年変化も含めて分析し、授業改善に役立てる。 ・国語、算数のドリル帳を購入し、短時間学習で活用 ・各学年で利用できるプログラミング教材の購入と活用 ○ 一般分 <ul style="list-style-type: none"> ・全校児童が作文に取り組み、学校文集を作成 ・全校で郷土の産業である農業についての栽培、収穫、販売など体験活動の環境整備 ・校技スキーの活動に対する支援

校名	教育目標・特色ある教育活動
長小	<p>教育目標 …… 「かしこく きよく たくましく」</p> <p>特色ある教育活動 …… 自分を振り返りよく考えよう ともだちとかかわり思いやりの気持ちを育てよう ねばり強くすすんで取り組もう</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 学年を越えて関わり合う活動 <ul style="list-style-type: none"> 1 姉妹学級(1・6年、2・5年、3・4年)での日常的交流。長っ子見守り隊の皆さんを招いての青空給食と感謝の会。 2 「児童集会」「なかよし集会(人権感覚を高める)」「長小まつり」 3 毎日の支部別下校班による全校一斉集団下校 4 放課後の遊びの時間(子どもと向き合う時間) ○ 恵まれた自然や地域の方に学ぶ体験活動 <ul style="list-style-type: none"> 1 学校田での米作り(4・5年) 学校花壇づくり(6年) ウサギの飼育(2・3年) 学級園や学校の畑での野菜づくり(全学年) 卒業式を飾る花づくり(全学年) 2 本城跡、長谷寺、角間溪谷などの長地域探検(1年・2年・3年) 全校登山(遠足)(山岳指導員の方や地域の皆さんと一緒に登る。) ○ さまざまな人たちとの関わりを広げる交流活動 <ul style="list-style-type: none"> 1 読み聞かせボランティア・長っ子見守り隊・ほこほコネクト・外部講師によるクラブ活動 2 長寿会の方々との交流 「ふれあい伝承広場」 3 PTA親子交流「わんぱく交流会」 4 「戸沢の家」「グループホームさなだ」「ライフステージかりがね」との交流 5 さなだ保育園、いずみ幼稚園との交流 6 アルミ缶回収の収益金で、地域の福祉施設へ備品を贈る児童会活動 17年目 <p>令和元年度 特色ある学校づくり交付金事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 学力向上に関して <ul style="list-style-type: none"> 1 友だちと関わり合いながら学びを深めるために、筆算練習シートの購入 2 学習に誰もが安心して取り組むために、色覚サポートチョークの購入 3 学力向上を目指し、CRTの実施 ○ 栽培活動への補助 <ul style="list-style-type: none"> 1 学級園で学年ごとの栽培活動や地域の方との米作りの、苗・土・肥料の購入 ○ 地域の文化や歴史、地域を学ぶための講師依頼費用 <ul style="list-style-type: none"> 1 様々な講師や地域の皆さんとの交流活動のための実施費用 2 長地区の歴史・文化・伝統行事を学ぶふるさと学習充実にもつれた実施費用 3 地域の福祉施設との交流に必要な活動費
傍陽小	<p>教育目標…ここにこ笑顔・どきどき挑戦・どんどん響き合う 傍陽の子 重点目標…自分の“ことば”で伝え合おう ①太陽のような笑顔のあいさつ ②歌声のあふれる学校 ③楽しさを味わえる本気の取り組み</p> <p>特色ある教育活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 傍陽の自然・人・文化に学び、傍陽への愛着を深める活動 <ul style="list-style-type: none"> 1 傍陽の自然に学ぶ 地域探検、ふるさと遠足などを通して地域の自然や歴史、文化に触れて学ぶ活動 2 傍陽の人と文化に学ぶ ふれあい伝承広場…長寿会・傍陽の子どもを育む会・保護者参加 (1)米作り…地域の方を講師に迎え、代かきから精米までを体験する (2)地域ボランティアの方と共に…読み聞かせ (3)地域の方に学ぶクラブ活動(陶芸、木工、地域めぐり、折り紙、郷土料理) (4)福祉交流学習…福祉施設の方との行事交流(運動会・音楽会等) お年寄りとの交流(菘・曲尾グループホーム訪問) ○ 縦割りの活動 <ul style="list-style-type: none"> 1 継続して関わりを持てる縦割り班活動 (1)縦割り清掃…学年間の交流を図り、自分と向き合う清掃 (2)異学年交流…ペア学級、縦割り班による活動、連学年による遠足 (3)行事での活動…運動会の縦割り種目、なかよし給食、バイキング給食、全校で遊ぶ活動 2 子どもが創り出す縦割り活動 (1)全校で楽しむ児童会祭り (2)保育園・幼稚園との交流…低学年児童との交流(運動会で風車ひろいに参加、音楽会等の見学) ○ 今年度の運動会は中止とした <p>令和元年度 特色ある学校づくり交付金事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 1 傍陽の自然に学ぶ 稲作を通して地域の自然と食の大切さを学ぶ 代かきから田植え・稲刈り・脱穀し、調理して食す体験から、豊かな自然の恵みを受けている素晴らしさを感じた。 2 傍陽の人と文化に学ぶ (1)地域の方を講師に迎えて学ぶクラブ活動 地域講師が中心となってクラブ活動を行い、「ふるさと傍陽」への愛着を深めた。 地域の方を講師としてお迎えし、陶芸、郷土料理、地域探検、木工、折り紙の5クラブを開設し活動した。地域の方に学ぶことで人の素晴らしさに触れるとともに、傍陽の文化や自然の魅力にも触れることができた。 (2)親子で「ともに学ぶ」活動 親子で共通の体験をし、子どもの学習への理解を深めた。

校名	教育目標・特色ある教育活動
本原小	<p>教育目標 …… 「なかよく たくましく かんがえて」 重点目標 …… 「もっとかんがえる 心をこめて伝える」</p> <p>特色ある教育活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 学年を越えて異学年交流活動(幼保育園・中学校も含めて) <ol style="list-style-type: none"> 1 異年齢交流活動(1～6年のたてわり班)による栽培・製作・なかよし・清掃活動。 2 さなだ保育園、いずみ幼稚園との交流。 ○ 地域の自然や文化から学ぶ活動 <ol style="list-style-type: none"> 1 上田城、砥石城・米山城跡、長谷寺、山家神社等を訪ねて、郷土の歴史や文化に学ぶ。 2 本原の野を歩き、探検し、季節や自然を感じ・思い・考え、体を通して学ぶ。 ○ 育て、いただく食育 <ol style="list-style-type: none"> 1 野菜や大豆、米などを自分たちで育て、いただくことで食べ物への感謝の心や健康について学ぶ。 2 地域の豆腐店に指導を依頼し、育てた大豆で豆腐をつくり、いただく。 ○ 地域の方へ感謝 縦割り班で育てた花を地域に配布したり、見守り隊応援団の皆さんに感謝の気持ちを表す手紙を書いてお送りしたりする。 ○ 福祉交流体験学習(3～6年生) <ol style="list-style-type: none"> 1 様々な福祉体験を通して相手の気持ちを理解し、相手に寄り添う気持ちを育てる。 2 福祉施設を訪問し、交流することを通して、相手を身近に感じ、相手を思いやる心を育てる。 <p>令和元年度 特色ある学校づくり交付金事業</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 縦割り班で育てた花を地域へ配布した。 ② 保育園や幼稚園と交流した。 ③ 田んぼでお米を育てたり、畑で野菜を育てたりして、学級で味わった。 ④ 見守り隊、応援団に感謝の気持ちを表す活動や伝承遊びを地域の方々と行い、交流した。 ⑤ 学力向上、児童理解のために、QU検査を実施した。 ⑥ 家庭学習の充実のための補助教材で学習をすすめた。
武石小	<p>教育目標 …… 『だれにもやさしく げんきよく しっかり学ぶ 武石の子』 — 思いやり 思い合い 認め合う子ども 自分を高めていける子ども —</p> <p>特色ある教育活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ふるさと教育の推進(キャリア教育の視点を大切にしながら) 地域の方々の支援を得て、ふるさと教育の充実を図っている。 「ふるさとカルタ」(児童制作)を手がかりに地域巡り遠足、昔あそび、キノコの菌打ち、松茸狩り等の林業体験学習や美ヶ原の自然環境を生かした「自然教室」等。 ○ 交流活動 異年齢交流(なかよし学級・たてわり班)・地域との交流(保育園・高齢者施設・せんせい畑の方々等)・支会の小学校など、様々な交流活動を実施。心をつなぐ気持ちのよいあいさつ及び自主的な会の運営をする。 ○ 自問清掃 めあてを3段階(無言清掃・・・「がまん玉」、見つけ清掃・・・「みつげ玉」、「しんせつ玉」)に設定し、段階的にじっくり実践。自問清掃を通して自発性(自ら考え、判断できる)を育てる。 ○ 家庭・地域と連携した望ましい生活習慣づくり 毎月第3水曜日にメディアコントロールの日を設定し、家庭での取り組み継続して行う。また、元気もりもりチャレンジ週間の実施により、睡眠時間・メディア使用時間・朝食について目標に向けての取り組みを行う。 ○ 南部支会4校共通による学力向上 主体的・共同的な学びの充実を目指し、「4つの学び(考える・伝える・聴く・まとめる)」を意識した授業づくりを行う。 小中一貫連携型教育を視野に入れたカリキュラム作り 学力向上支援員による5・6年の外国語指導 ○ 地域ボランティアの協力の下、放課後自習室の運営をし、自習・自主学習を進める。 ○ 体力向上 元気アップタイムを設定し、毎日5分間の全校運動を継続して行い、体力の向上をめざす。 <p>令和元年度 特色ある学校づくり交付金事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域の方々の支援の下、大豆栽培、味噌・豆腐作り活動 ○ 木登り体験、御柱の木を利用した工作、手作り凧等の体験活動 ○ 金管バンドの地域の祭り、敬老会、バンドフェスティバル、バンド交流会への演奏活動 ○ 美しヶ原飛龍太鼓・武石焼きの学習・南房総市への募金活動 ○ 全学年CRTを行うことにより定着不足の学習内容を補充 ○ 体力測定の結果をもとに子どもの生活や生活基盤づくりについての講演会開催 ○ 算数の教具・教材の購入

校名	教育目標・特色ある教育活動
第一中	<p>教育目標 …… 「体力・気力・知力を兼ね備えた人間性豊かな生徒の育成」 ～自己肯定感を育み、自信や誇りをもつために～ 人のよさに学びながら、自ら考え問題を解決しようとする生徒(知力) 「人・もの・こと」に感謝し、美しいもの・正しいものを大切にできる生徒(気力) 強い意志と相手の気持ちになって心開いた仲間づくりができる生徒(気力) 意欲的に体験・経験をし、体や心をたくましく鍛えようとする生徒(体力)</p> <p>特色ある教育活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 学習指導の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・学力保障の場の設定:朝ドリル(数・英)、放課後学習(水・木曜日)…学習支援ボランティアや大学生等による放課後学力アップ教室 ・日々の授業の充実:「個々の力を伸ばし、学びを広げる授業の追究」…他の意見を聞き、自分の考えを表現できる授業づくり(見とどけの充実、言語活動の設定) ・『紡ぐ』を活用した家庭学習の充実 …… テスト前「質問タイム」の実施 ○ 認め合う・支え合う集団づくり <ul style="list-style-type: none"> ・皆勤賞、精勤賞を設け、登校意識の高揚を図る ・Q-Uテスト、教育相談、学級活動等を通して生徒の実態をとらえ、道徳教育・人権同和教育を大切に学級づくり、学年づくりを行う ・「いじめ防止基本方針」を生徒会活動とタイアップさせた周知と啓発 ○ 生活習慣の形成 <ul style="list-style-type: none"> ・「場を清め 礼を正し 時を守る」 …… あいさつ 無言清掃 時間厳守 無言入退場 ○ 体力の向上「仲間づくり・体づくり」 <ul style="list-style-type: none"> ・一校一運動の推進 …… 徒歩による登下校の励行(自分の足で通う学校) …… 部活動の指導の充実(部活動指導員) ○ 地域との連携 開かれた学校(信州型コミュニティスクール) <ul style="list-style-type: none"> ・情報の発信(学級、学年、校長室だより⇒HP) …… 上田養護学校、地域の福祉施設等との交流活動 ・地域人材、ボランティアによる連携 …… キャリア教育の充実(職場体験学習等) …… 小中連携事業(数学) <p>令和元年度 特色ある学校づくり交付金事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 放課後学習(水・木曜日)…学習支援ボランティアや大学生等による学力アップ教室(学力向上) ○ 1学年:総合的な学習の時間「交流学习」…上田養護学校、地域の高齢者福祉施設との交流活動(福祉教育) ○ 2学年:職場体験学習、3学年:進路講話、特別支援学級:大豆の栽培と味噌づくり体験学習(キャリア教育) ○ 性教育や健康教育の推進(誕生学講演会やからだづくり講座、けがと痛みの相談会) 他
第二中	<p>教育目標 …… 明倫の心(敬愛 窮理 実践)の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 敬愛「人のかかわりの中で、よりよい関係を自ら築いていく生徒」…相手の心を思い、人とかかわる力をつける活動づくり ○ 窮理『問い』を立て、自分のことばで考えを発信し、追究する生徒」…授業づくりの4視点の充実 ○ 実践『明倫の心』を日常生活で積み重ねる生徒」…日常生活で実践する心の育成 <p>特色ある教育活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「明倫の心」に根ざした学校づくり 授業と明倫5(明倫大賞・合唱・靴揃え・届く挨拶・無言清掃)を中核に、主体的な学びを通して「明倫の心」の具現をめざす。 ～ひたむきさが響きあう学校づくり～ ○ 「ことば」を育む授業の創造～「敬愛」「窮理」「実践」のつながりを意識して～ ・導入:生徒の課題意識から、「自分の予想・考え・目標」をもつ(始めの「ことば」をもつ) ・追究:友と共に検証し合い、話し合い、課題に対する自分の考えを深める(お互いの「ことば」を磨き合う) ・まとめ:もう一度一人となり、自分の予想や考えと比べ、自分の考えをまとめ、自分の学びを確かめる(自分の「ことば」を確かめる) ○ 二中の誇り「明倫5」 ・明倫大賞 …… 生活の見直しと団結力を高める生活・収集物クラスマッチ ・合 唱 …… 一年中、校舎に響く歌声 ・靴 揃 え …… 桜門ホール下足箱の、かかとのそろった履物 ・届く挨拶 …… 場に応じた「届く挨拶」 ・無言清掃 …… 静寂の中、自己を磨く「ひざつき・のりしろ清掃」 ○ 地域とつながる開かれた学校 ・「地域に貢献できる中学生」をめざした、通学路清掃、収集活動、ボランティア活動、地区生徒会活動 ・地域の方を講師に、生き方を学ぶ「二中フォーラム」 ・信州型コミュニティスクールの推進 (二中フォーラム、学習支援、キャリアウオーカー、職場体験学習、校外学習支援、読み聞かせ、環境美化) <p>令和元年度 特色ある学校づくり交付金事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 学力の向上…CRTを活用した授業改善、放課後学習教室の充実。 ○ 進路学習への取組…先輩の話を聞くことを通して、目指す進路のイメージを明確化。 ○ キャリア教育の推進…自らの「問い」から事前調べ学習やキャリアウオーカー、キャリア講演会を実施。 ○ 二中フォーラムの実施…地域講師の方に、地域の伝統文化や伝承されてきた心や技を体験を通して習得。 ○ 人権学習の取り組み…各学年が企画した人権学習の教材購入と、講師を依頼し、講演会を実施。

校名	教育目標・特色ある教育活動
第三中	<p>教育目標 …… 「自主性を養う」 ～より高い価値を創造しようとする力をつける～</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 願う生徒の姿 「自ら考え、自ら判断し、自ら行動できる生徒」 教育目標の具現化に向けた6重点 「豊かな心」 「粘り強い意志」 「確かな学力」 ・挨拶の行き交う学校に ・時を守る学校に ・学習に集中する学校に ・歌声の響く学校に ・清掃に打ち込む学校に ・読書に親しむ学校に <p>特色ある教育活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 教科学習の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・プラスの風車を回す <ul style="list-style-type: none"> → 基本的な生活習慣の確立 → 生活実態調査、元気アップ週間(東海大学・PTA子育て委員会との連携) ・教師の授業改善(自己課題の設定、指導主事の要請) <ul style="list-style-type: none"> → 信州型UDの視点に立った自分自身の授業の見返しと改善 ・個に応じた学びの提供 <ul style="list-style-type: none"> → 2学年:英語の少人数学習の実施 3学年:数学のTT指導の実施 ・学習サポートの推進(家庭学習の充実、JIGAKUでの支援) <ul style="list-style-type: none"> → 家庭学習の手引き(修正版の作成)の活用 → 新JIGAKUの実施(長期休業や放課後等における学習サポート体制構築) ○ 安心・安全な環境づくり <ul style="list-style-type: none"> ・互いに認め合う集団づくり(道徳教育や人権学習の充実 学級活動の工夫) ・生活のきまりの見直し(「自主性を養う」の学校教育目標具現のため、きまりを減らせる生徒たちへ、信頼関係) ・教師も生徒も互いに気持ちのよい挨拶 (挨拶をされるのを待つのではなく、生徒も教職員も自ら発する攻めの挨拶・さわやかな挨拶の実施へ) ・無言清掃の取り組み(師弟同行:教職員の一致した指導の実施) ・生徒会の自主的な活動の推進(東日本大震災を風化させない取り組み、支援活動とひまわりプロジェクトの発信) ・相談活動の充実(生徒とじっくり話せる時間を確保) ○ 開かれた学校づくり <ul style="list-style-type: none"> ・幼保小中高大との連携(芙蓉園との交流学习、小6体験授業、上田染谷丘高校・長野大学との連携) ・地域との連携強化(花作りボランティア、学習ボランティア) ・PTAとの連携(メディアコントロールのあり方、元気アップの取り組み) ・外部機関との連携(キャリア教育の推進) <p>令和元年度 特色ある学校づくり交付金事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 一般分 <ul style="list-style-type: none"> ・地域に根ざした学習(職場体験学習、進路学習、キャリア教育講演会、大学生との交流) ・学校に潤いを与える活動(花作り、環境整備、合唱コンクール、ひまわりプロジェクト等) ○ 学校提案型 <ul style="list-style-type: none"> ・学力向上事業 (東海大学 内田匡輔先生による「生活面の見返し」を基にした学力向上につながる健康づくりの学年別授業と職員研修会の実施) ・JIGAKU・家庭科等への学習ボランティアの導入による、個に応じた学習支援の実施 ・授業のUD化にむけた研修会
第四中	<p>教育目標 …… 「自己を見つめ、友と協力して、明るく逞しく生き抜く生徒」 <全校の合言葉> ○優しさ(人とつながる) ○豊かさ(豊かに学ぶ) ○逞しさ(やり遂げる) <本年度スローガン> 四中プライド「主人公として生きる」～生徒の主体性を育む教育～</p> <p>特色ある教育活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 学力向上 <ul style="list-style-type: none"> ・学力の定着に向けた単元テストの導入 ・生徒が動く授業、家庭学習の指導(手引きの作成と運用)、各種学力調査後の分析と評価の有効利用 ・校内OJT研修の活性化、ミドルリーダーを中心とした校内研修の充実化 ○ 授業改善 <ul style="list-style-type: none"> ・お互いに授業を見合う週間の実施、教科会と教科主任会の機能連携、個々の生徒の実態に寄り添った指導の充実 ・「四中学生学びスタイル」を浸透させ、「生徒が動く授業」「考え発表する授業」づくりを目指す ○ 届く挨拶 <ul style="list-style-type: none"> ・気持ちが相手に届く、その場にあった声量の挨拶 「自分から進んで挨拶」 ○ 主体的に関わる <ul style="list-style-type: none"> ・四中クリエイティブタイムの導入(生徒が主体になったの企画運営) ・四中プライドを築いていく生徒会の3本柱 「あいさつ」「清掃」「合唱」 ○ 地域と連携したキャリア教育の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・上田千曲高校、上田西高校(体験授業)、保育園、福祉施設との交流 ・18歳の自立を見通したキャリア教育の視点に立った進路指導 ○ 生徒が前面に出て活躍する生徒会活動、生徒の主体性と成就感を大切に部活動の指導 ○ PTA、地域との連携充実 <ul style="list-style-type: none"> ・四中アカデミー(地域の企業人、地域の教員OB、地元大学生が講師となって進める「四中アカデミー」の開設) ・「防災拠点」としての取組を中心とした信州型コミュニティスクールの定着化 ・職業体験学習(2学年)、民生児童委員との懇談、公民館との情報交流

校名	教育目標・特色ある教育活動
第四中 つつき	<p>令和元年度 特色ある学校づくり交付金事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 授業改善への取組み…全教室にホワイトボード、ホワイトボードマーカーを配付 ○ 総合学習における教材教具の購入、キャリア教育に関わる学習教材の購入 ○ 「四中生学びスタイル」の具現化事業…特別教室にタイマーの設置 ○ 各種講師への謝礼…進路学習、性教育講演会、キャリア教育講演会等 ○ 学級経営のための各種事業…Q-U検査の実施・分析等
第五中	<p>教育目標 …… 「人間性豊かで、主体的に問題を解決する生徒」</p> <p>①心の豊かな生徒(豊かな感性) ②自ら考え、実践する生徒(確かな知性) ③健康で、たくましい生徒(あふれる意欲)</p> <p>【重点目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 振り返りの時間を確保し、できた・わかったと実感できる授業づくり ○ 「生活の3重点」を徹底し、自ら築く安心安全な楽しい学校 ○ 「五中人権宣言」に基づき、いじめや差別を見抜き、許さない学級づくり <p>特色ある教育活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「五中人権宣言」を基にした人権同和教育 <ul style="list-style-type: none"> ・「五中人権宣言」からスタートする、前期(旬間)・後期(月間)の人権同和教育 ・生徒の手による「五中人権宣言」に基づく生徒会活動への支援 ○ 気持ちの落ち着く学校環境づくり <ul style="list-style-type: none"> ・全校で取り組む、学校前道路等の花壇づくり ・生徒会緑化委員会の「花いっぱい」を目指した花壇づくり ○ 規律ある学校生活づくり <ul style="list-style-type: none"> ・「あいさつ・無言清掃・時間を守る」を「生活の3重点」とした生活規律の向上 ・部活動生徒による、下校時のあいさつ週番活動 ・全校一斉に廊下での黙想から始まる「完全無言清掃」 ○ 地域に開かれた学校・コミュニティスクールの活動の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・年2回の「学校公開」の実施 ・五中応援団「チーム鳳」の活動 <ul style="list-style-type: none"> 地域の方を講師(20教講座)に招き、地域の先輩に学ぶ総合的な学習 地域の方に支援をいただき、3学年生徒と保育園児の学校花壇づくりを通じた交流活動 公民館主催行事へのボランティアとしての参加 けがや痛み相談会の実施(月1回) ○ 地域に感謝するボランティア活動 <ul style="list-style-type: none"> ・月に1回登校時に実施している「ゴミ拾い登校」(生徒会主催) ・福祉委員会が主催で実施する「アルミ缶収集」…収益金は福祉施設等へ寄付 ・福祉委員会とローマン上田や住吉寮の方々との交流活動 ○ 中学校3年間を通した、キャリア教育の充実…2年;職場体験学習(2日間実施) <ul style="list-style-type: none"> …3年;進路講話(高校の先生及び先輩の話) <p>令和元年度 特色ある学校づくり交付金事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「地域の先輩に学ぶ」 <ul style="list-style-type: none"> ・元年度は23講座を開設する事ができた。全校縦割りのグループに分かれ、地域の先輩を講師に迎え、その技や知識を学び、講師の先生の生き方に触れることができた。また、まとめで文化祭のステージで発表したり、展示で発表したりすることにより、自分で学んだことを表現する経験をする事ができた。 ○ 「学校学級花壇づくり」 <ul style="list-style-type: none"> ・3年生があゆみ保育園児と花壇づくりを通して交流をした。小さな子どもと接することで、優しさを醸成することができた。また、各学級で花壇づくりを行うことで、生き物を大切にしようとする態度が育ってきた。 ・「花いっぱいの学校づくり」を目指し、各学級で工夫を凝らした花壇づくりに取り組んだ。 緑化委員会では、中庭のメイン花壇づくりに取り組み、熱心に世話をした。 ○ 「特別支援学級自立活動学習への支援」 <ul style="list-style-type: none"> ・特別支援学級において、自立活動の一つとして茶道と味噌造りに取り組んだ。茶道のお点前を学ぶことで、落ち着いて物事に取り組む姿勢づくりに役立った。また、味噌造りでは自分達の手で最後までやり抜いた成功体験を経験することができた。 ○ 「和装体験学習」 <ul style="list-style-type: none"> ・家庭科の教科学習への学習支援として、「地域の先輩に学ぶ」講座の「着付け・礼法」講座の講師の先生方へお願いし、和装授業への支援をしていただき、日本の文化の一端に触れることができた。
塩田中	<p>教育目標 …… 1 充実した学習を積み上げる 2 たくましい身心を育てる 3 正しい道義心をのばす 4 豊かな心情を培う ～考える・鍛える・慈しむ～</p> <p>○ 重点目標</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 自分の考えを、状況に応じて書いたり話したりする力を付ける。 2 目標達成のために、最後まで粘り強く取り組む態度を育む。 3 進んで挨拶し、友や地域と共に物事に取り組めるようにする。 <p>～最重要「あいさつ・清掃」～</p>

校名	教育目標・特色ある教育活動
塩田中 つづき	<p>特色ある教育活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域とともに育つ開かれた学校 <ul style="list-style-type: none"> ・しおだっ子応援団、春風すみれ倶楽部(環境整備、FBC花壇造り、学習支援、行事、スポーツ文化、等)の活動 ・地域で学ぶキャリア教育(塩田めぐり:1学年、校区内で行う職場体験学習:2学年、地域貢献ボランティア:3学年) ・長野大学生ボランティア(特別支援学級サポート) ○ 塩田地区全体で取り組む、ユニバーサルデザイン化の視点で取り組む授業改善 ○ さわやかな挨拶、はじめのある生活(時間厳守)、自らを磨く「気付き」の清掃(無言清掃) ○ 自ら計画し家庭学習を実行する「銀杏タイム」 <p>令和元年度 特色ある学校づくり交付金事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 総合的な学習の時間、生徒会活動、学級活動、学年テーマ学習、畑での栽培活動に取り組むとともに、生徒の主体的な学習を支援し、地域との交流を深め、地域に開かれた学校づくりを推進した。地域の方との繭玉人形づくり交流(春風すみれ倶楽部)、地域講師による合唱指導と地域交流(全校)、環境整備・花壇づくり(生徒会)、「花育」の活動等に取り組んだ。 ○ 自分の考えを持ち、友の意見や取り組みから新たな情報を取り入れ、情報の整理を行いながら再検討する対話的学習の追究に取り組んだ。また、視覚的手立ての視点の工夫から全ての生徒に分かりやすい授業(ユニバーサルデザイン化への取り組み)の実現を図り、より充実した学習活動に向けた授業改善に取り組んだ。
第六中	<p>教育目標 … 「敬・和・創」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 人を敬い、信頼される生徒(敬) ○ 人を思いやり、協力して活動する生徒(和) ○ 自ら工夫し、納得するまで追究する生徒(創) <p>特色ある教育活動 … 地域・保護者との連携・融合、「開かれた学校」づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 交通ルールを守り、安全な登下校ができるための「自転車免許制」 ○ 生徒、保護者、地域の方々、学校職員が一体となって話し合う「六中四者会議」 ○ 地域に出向き、地域の方々と交流し、郷土の文化を学ぶ「ふるさとタイム」 ○ 地域と共に確かな学びを育む「学校支援地域ボランティア」(学習支援) ○ 合唱を柱に据えた歌声のひびく学校 ○ 人権意識を高め、いじめをしない・させない仲間となるために生徒会で取り組む「黄色いリボン運動」 ○ 合唱や生徒会イベント、休み時間の交流など、中庭を積極的に活用した教育活動 <p>令和元年度 特色ある学校づくり交付金事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 校内の様々なニーズに対応した居場所づくりのための支援 ○ 地域に出向き、地域の方々と交流し、郷土の文化を学ぶ「ふるさとタイム」の実施 ○ 人権教育・性教育や情報教育など、専門家からの知見や情報を得るための講演会 ○ 地域と共に確かな学びを育む「学校支援地域ボランティア」 ○ 教材提示や、画像・映像を使った学習支援のための機器導入 ○ 校内外に花を咲かせ、豊かな心を育む
丸子中	<p>教育目標 …</p> <ul style="list-style-type: none"> ○みずから学ぶ(主体的に学び続ける生徒) ○ともに創る(仲間や先生と共働できる生徒) ○たくましく生きる(壁を乗り越えるたくましい生徒) <p>特色ある教育活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 自他を尊重し、いじめや差別を許さない人権感覚の育成を図る人権同和教育 <ul style="list-style-type: none"> ・外部講師による人権同和教育に関する講演会の実施 ・CAPプログラムの実践 ・人権同和教育月間の実施と「私たちの人権宣言」づくり ○ 伝統を引き継ぐ生徒会活動 <ul style="list-style-type: none"> ・清掃…無言と気づきで心を磨く伝統の「ひざつき清掃」及び「縦割り清掃」 ・合唱…気持ちを一つにし心を結ぶ響き渡る合唱 ・地域貢献活動…「地域貢献日」の設定や福祉活動、クリーンキャンペーンの実施 ○ 年間を通じた地域との交流 <ul style="list-style-type: none"> ・花壇づくり、地域清掃、雪かき、地域の行事への参加などを通して丸子地域との関わりを深める ○ 花壇づくりやリサイクル収集活動を中心とした「緑化・環境教育」、施設訪問や文化祭・音楽会への施設の方の招待などに取り組む「交流・福祉教育」 ○ 地域の講師の招聘や地域の宝を探し、地域に学ぶ総合的な学習の時間の実施、キャリア教育の視点に立った職場体験学習や地域・産業・文化等の発信 ○ 学力向上をめざす生活ノート「紡ぐ」の活用、「宿題スタートタイム」の設定、授業評価をもとにした日常の授業改善 <p>令和元年度 特色ある学校づくり交付金事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「丸子地域に学ぶ」総合的な学習の時間での校外活動、講演会、職場体験学習等の実施 ○ 「学力の向上」と「主体的、対話的で深い学び」をめざした授業づくり実践ウィークの実施等

校名	教育目標・特色ある教育活動
丸子北中	<p>教育目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 自ら考え、進んで学習する生徒(自主) ○ 思いやりのある、心豊かな生徒(友愛) ○ 明るく健康で、粘り強い生徒(鍛錬) <p>特色ある教育活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 丸子コスモス大学の開設と運営(16講座開設・地域講師と地域受講生約40人の皆さんと共に学ぶ)→※今年度中断 ○ 「こすもすタイム」の活用により自主的学習習慣を養い、学力の向上を目指す。 ○ 人権教育の重視(個と集団の関わりを意識し、好ましい人間関係づくりを進める。) <ul style="list-style-type: none"> 学級の状態の定期的な把握と分析結果に基づく学級集団の育成 学年・学級の実態を踏まえた人権教育月間の充実 ○ 「無言清(静)掃」(黙想の時間 → 膝つき・横がけ清掃) ※本年度テーマ「無音への挑戦」 ○ 生徒会によるコスモスの栽培活動、さわやかロード(積極的に地域の方に挨拶する道路)や出身小学校での地域交流挨拶デー(合同挨拶運動)、アルミ缶回収などの福祉活動 ○ 社会で認められる人としての素地を育てるキャリア教育(1年「職業調べ新聞作成」 2年「職場体験学習」 3年「先輩の話を聞く会」「進路講話」等) ○ 歌活動(帰りの会・学年集会等における学級・学年単位による合唱練習) ○ 地区生徒会による地域でのPTA親子作業(ボランティアや花作りなど)とお年寄りとの交流会 <p>令和元年度 特色ある学校づくり交付金事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 丸子コスモス大学の開設と運営(16 講座開設・地域講師と地域受講生50人の皆さんと共に学ぶ)、文化祭でのステージ発表 ○ 学校・学級のユニバーサルデザイン化を目指した環境整備として、プロジェクターを購入・設置
菅平中	<p>教育目標 …… 「郷土を拓く大地の教育」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 多様性を認め、多様性を包み込む集団づくり <ul style="list-style-type: none"> ・「失敗しても大丈夫」「失敗することが大事」を基本に誰もが安心できる環境づくり ・多様性を受け入れ、他の人を尊重しながら自己表現ができる集団づくり ・教師自らが子どもの良さに気づき、他人との比較をせず、認め、広め、プロセスを褒める ○ 一人ひとりが目的意識をもち、自分なりの学び方を身につける子どもの育成 <ul style="list-style-type: none"> ・常にPDCAサイクルで授業改善を行い、自立・自律につながる単元・授業の構想 ・めりはりのある単元展開・授業展開 ・自分を素直に表出し、主体的で対話的な深い、協働的な学習 ○ 菅平の産業に学び、郷土に生きる人材を育てる <ul style="list-style-type: none"> ・この地に生きることの喜びを実感するために、地域との交流、体験を構想 ・総合的な学習の時間やキャリア教育を通して、地域の農産業や観光産業を知る ・地域に学び、地域で学び、菅平の未来を創造できるようにする <p>特色ある教育活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 本校は冬の厳しい気象条件を活かして、スキーを校技としている。また、ふるさと菅平の良さを継承し、次代を担う子どもの育成を目指して、文部科学省から「教育課程特例校」の承認を受け、「スキー科」「英会話科」を教育課程に位置づけている。 ○ キャリア教育目標を「自分と、ふるさとや社会との関わりの中で、自分の生き方を考え、将来の夢や希望を持ちながら、主体的な進路選択が出来る自己を確立する」とし、スキーインストラクターのアシスタント経験を通して、将来地域で活躍しようとする意欲や素地を養う。また、地域の達人に学ぶキャリア教育と題して、その道のプロを招聘して生き方や技術を学ぶ機会を創っている。 <p>令和元年度 特色ある学校づくり交付金事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 一般分 <ul style="list-style-type: none"> ・県中学校スキー大会、各種スキー大会・合宿への選手の参加補助 ・大会・合宿など指導教員、コーチの引率補助 ・校内環境整備事業:花のある環境を整備するために、花の購入 ○ 学校提案型 <ul style="list-style-type: none"> ・地域の達人に学ぶキャリア教育実施のための、材料費や講師費用として活用 ・基礎的環境整備の一つとして、主体的対話的で深い学びができるように環境整備のために活用

校名	教育目標・特色ある教育活動
真田中	<p>教育目標 … 「かりがね精神」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 磨き合う知性 … 自ら意欲的に学ぶ生徒 ○ 感じ合う心 … 豊かな心を育む生徒 ○ 鍛え合う身体 … 進んで身体を鍛える生徒 ○ 見つめ合う命 … 命を大切にす生徒 <p>特色ある教育活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 全学年で「食と健康」をテーマとした探究的な学習に取り組む(総合的な学習の時間) ・ 10月の健康教育月間に、学年ごとのテーマ「家族が喜ぶ朝食を作ろう」(1年)、「地域食材を知ろう」(2年)「健康な自分になるために～中学校卒業後の食生活を見据えて～」(3年)に沿った学習に取り組む。 ・ 給食をお弁当箱に詰める日(1年)、地域での農業体験・交流活動(2年)、自分で作るお弁当の日(全校)の実施、 ・ 学年ごとに学習成果を発表する「健康フォーラム」を開催 ○ 心を育てる花づくり、環境教育の推進 ・ 真田中学校の伝統であり、誇りであるサルビアの花を全校生徒一人ひとりがプランターに栽培。地域の方も楽しみしているサルビアの花づくりを通して、地域に愛される真田中を目指す。 ・ 花と緑のまちづくりコンクール 学校の部「最優秀賞」受賞(H28、29、R元) ○ 地域と結びついた生徒会活動 ・ 地域でのボランティア活動への積極的な参加(清掃ハイキング、ふれあいひろば、かりがねフェスティバル等) ・ 東日本大震災復興支援プロジェクト(宮城県山元町のやまもと幼稚園との交流) ○ 地域と連携・協力した部活動 ・ さなだスポーツクラブ(地域にある総合型地域スポーツクラブ)による部活動への支援 <p>令和元年度 特色ある学校づくり交付金事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 食育を中核とした健康教育 ・ 給食をお弁当箱に詰める日(1年)、地域での農業体験・交流活動(28年)、自分で作るお弁当の日(全校)の実施 ・ 学年ごとに学習成果を発表する「健康フォーラム」を開催、講師招き講演会を実施 ○ 真田中学校の伝統であり、誇りであるサルビアの花を全校生徒一人ひとりがプランターに栽培 ○ キャリア教育の一環で、2学年において職場体験学習に向けた事前学習として、職業講話等を2回実施 ○ 学力向上事業として、Q-U等検査の実施、ホワイトボード等を各授業で活用し対話的な深い学びに取り組んだ
依田窪南部中	<p>教育目標 … 「知・徳・体の調和がとれ、自立した生徒の育成」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 知 … 「かしこく」 ○ 徳 … 「やさしく」 ○ 体 … 「たくましく」 <p>特色ある教育活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 花菖蒲とともに育てる心の教育 昭和47年に設置された花菖蒲園を守り続けている。花の咲く6月下旬から「花菖蒲旬間」を設け、各教科・学年で関わりを持つ活動が組まれている。地元への応援も受け美しい花を毎年咲かせようと全校で年間を通して栽培に取り組んでいる。給食委員会が「お花見給食」として、花菖蒲を見ながら給食を食べるイベントも行っている。令和2年に、南中応援隊の方と共に花菖蒲園の整備を実施。通水式を行った。 ○ 地域と連携しながら生徒を育てる健康教育 全校生徒を対象にした生活実態調査を継続して行っている。結果を保護者に公表し、そこから見える課題の解決に向けて生徒・保護者・地域の方々が共に連携して行っている。また、平成元年から上田薬剤師会と連携し、薬剤師による薬物乱用防止やエイズ教育の授業を行っている。平成18年厚生労働省医薬食品局賞を受賞。PTAと生徒会が主体となってメディアコントロールデー(メディアを使用しない)を月1回設定し、健康面への注意喚起を行うと共に家族との団らんの大切さを呼びかけている。 ○ 心を合わせ美しいハーモニーを創りあげる合唱 文化祭の学級合唱発表に向け、生徒自らが意欲的に練習に取り組み、美しいハーモニーを創りあげていく。また、生徒会文化委員会が中心となって、全校音楽・クラス発表や生徒会歌(合唱)の練習計画を企画・運営している。中学校区の3つの小学校の6年生を文化祭に招待し、合同の音楽集会も実施し歌の交流を行っている。11月には、ミュージックフェスティバルを実施。クラスのカラーが表れたイベントを開催している。 ○ 職場体験学習・アントレ学習の両輪で生徒を育てるキャリア教育 信州型コミュニティスクール「南中応援隊」の支援による3日間の職場体験学習と、長野大学と連携してのアントレプレナーシップ(起業家精神涵養)学習を実施している。アントレ学習については、発表会を行い地域の方々にも多く参加いただいている。さらには、「黒耀石のふるさと祭り」に参加したり、地域の行事に(浦安の舞の奉納、夏祭りみこしかつぎ大山獅子祭みこしかつぎ等)中学生が積極的に出向き、伝統文化継承に一役かっている。その取組は、地域とWIN-WINの関係を構築している。本年度は、「未来プロジェクト(アントレプレナーシップ学習発表会)」を文化祭の中で実施している。
ちくさ幼稚園	<p>教育目標 … 「心豊かな子ども」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 意欲的に取り組む子ども……好奇心を持って自分で考え、やってみようとする。 ○ 挨拶が気持ちよくできる子ども……人と人とのつながりの心地よさを感じる。 ○ 元気に体を動かして遊ぶ子ども……友だちと身体をつかって、楽しく遊ぶ。 <p>特色ある教育活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域の方々子ども達が協働で取り組む畑作り、花壇作り ○ 一人一人が「わかる」「できる」「楽しい」と、成功体験を重ねる発達支援の取り組み ○ 休園日の園庭開放(未就学児対象) ○ 地域の自然を利用した活動(千曲川周辺での川遊び等) ○ 参加型保育の実施(保護者の保育体験)など、保護者への子育て支援 ○ 感謝の気持ちと命の大切さを学ぶ菜園活動

市立学校教職員数

1 小学校

(令和2年5月1日現在)

学校名	項目		教 員						職 員											教職員合計
	県費(校長・教頭含む)			市 費			教員計	事務職員		栄養士	学校司書	特別支援教育支援員	心の教室相談員	給食従業員		庁務員		職員計		
	男	女	講師(再任用含)	養護教諭	養護助教諭	講 師		養護教諭	県 費					市 費	本 務 者	嘱託・パート	本 務 者		嘱託・パート	
	性	性	(再任用含)																	
清明小学校	8	8	3	1			20	1			1	2	1				1	6	26	
東 小学校	10	17	4	1			32	1	1	1	1	4					1	9	41	
西 小学校	8	11	3	1			23	1	1		1	2	1				1	7	30	
北 小学校	13	15	3	1			32	1	1		1	3	1				1	8	40	
城下小学校	12	9	5	1			27	1	1		1	2	1				1	7	34	
塩尻小学校	5	7	2	1			15	1			1	1					1	4	19	
川辺小学校	13	13	2		1		30	1	1		1	3	1	3	5		1	16	46	
神川小学校	11	15	3		1		30	1	1		1	2					1	6	36	
神科小学校	16	15	5	1		1	38	2	1		1	4	1				1	10	48	
豊殿小学校	6	6	1	1			14	1			1	2	1				1	6	20	
東塩田小学校	7	7	3	1			18	1		1	1	2	1	2	2		1	11	29	
中塩田小学校	11	15	5	1		1	33	1	1		1	2	1				1	7	40	
塩田西小学校	6	5	6	1			18	1			1	2	1				1	6	24	
浦里小学校	5	3		1			9	1			1	1	1				1	5	14	
川西小学校	9	9	2	1			21	1			1	1	1				1	5	26	
南 小学校	18	14	4	1		1	38	1	1		1	3	1				1	8	46	
丸子中央小学校	11	12	3	1			27	1	1		1	2	1				1	7	34	
西内小学校	4	2		1		1	8	1			1	1					1	4	12	
丸子北小学校	9	9	3	1			22	1	1		1	2	1				1	7	29	
塩川小学校	6	7	1	1			15	1			1	1	1				1	5	20	
長 小学校	5	6	1	1			13	1			1	2	1		3		1	9	22	
傍陽小学校	7	3	1	1			12	1			1	2			3		1	8	20	
本原小学校	5	9	2	1			17	1			1	2	1		5		1	11	28	
菅平小学校	5	2	1				8	1			1	1			3			6	14	
武石小学校	4	7	3	1		1	16	1			1	2	1		3		1	9	25	
小学校計	214	226	66	22	2	2	4	536	26	11	2	25	51	19	5	24	0	24	187	723

市立学校教職員数

2 中学校

(令和2年5月1日現在)

学校名	教 員								職 員											教職員合計
	県費(校長・教頭含む)					市 費			事務職員		栄養士	学校司書	特別支援教育支援員	心の教室相談員	給食従業員		庁務員		職員計	
	男	女	講	養	養	講	養	教	県	市					費	費	本	嘱		
	性	性	師	護	護	師	教	員	費	費			務	託	務	託	員			
第一中学校	18	14	4	1		1	1	39	1	1		1	2	1			1		7	46
第二中学校	13	7	5	1				26	1	1		1	1	1				1	6	32
第三中学校	19	6	2	1				28	1	1		1	1	1			1		6	34
第四中学校	25	7	6	1			1	40	1	1		1	2	1				1	7	47
第五中学校	17	12	5	1				35	1	1		1	1	1				1	6	41
塩田中学校	22	13	6	1	1	1		44	2	1		1	2	1				1	8	52
第六中学校	20	9	5	1				35	1	1	1	1	1	1				1	7	42
丸子中学校	14	5	3	1				23	1	1		1	1	1				1	6	29
丸子北中学校	14	4	3	1				22	1	1		1	1	1				1	6	28
真田中学校	11	7	3	1				22	1	1		1	1	1		5		1	11	33
菅平中学校	4	2		1		1		8										1	1	9
中学校計	177	86	42	11	1	3	2	322	11	10	1	10	13	10	0	5	2	9	71	393
小学校計	214	226	66	22	2	2	4	536	26	11	2	25	51	19	5	24	0	24	187	723
小中計	391	312	108	33	3	5	6	858	37	21	3	35	64	29	5	29	2	33	258	1116

[参 考] 上田市長和町中学校組合立

依田窪南部中学校	10	10	1	1		3		25	1	1	1	1			2			1	7	32
----------	----	----	---	---	--	---	--	----	---	---	---	---	--	--	---	--	--	---	---	----

3 幼稚園

(令和2年5月1日現在)

園名	教 員				
	園長	主任教諭	教諭	臨時	教員計
ちぐさ幼稚園	1	1	1	3	6

小・中学校通学区域

小・中学校の通学区域は、上田市立小・中学校の通学区域に関する規則において、基本的に自治会単位で定めています。

1 小学校通学区域

学校名	通 学 区 域
清明小学校	南天神町、北天神町、松尾町、鷹匠町、本町、末広町、大手町、横町、海野町、原町、袋町、馬場町、田町、丸堀町、木町、泉平、北大手町、天神の杜
東小学校	踏入、泉町、上常田、中常田、下常田、北常田、材木町、常入、染屋、岩門
西小学校	下紺屋町、鎌原、新町、西脇、諏訪部、生塚、緑が丘、新屋、緑が丘北、緑が丘西、常磐町、城北
北小学校	上川原柳町、下川原柳町、愛宕町、上鍛冶町、鍛冶町、上房山、下房山、柳町、新田、上紺屋町、山口、蛇沢
城下小学校	小牧、諏訪形、須川、中村、三好町、御所、朝日ヶ丘
塩尻小学校	秋和、上塩尻、下塩尻
川辺小学校	上田原、川辺町（三区）、倉升、神畑、築地、福田、吉田、東築地
神川小学校	大屋、岩下、下青木、上青木、久保林、黒坪、上沢、国分、下堀、上堀、みすず台南、みすず台北、梅が丘
神科小学校	畑山、伊勢山、神科新屋、野竹、西野竹、笹井、金井、大久保、長島、金剛寺、富士見台、住吉が丘、川原
豊殿小学校	森、大日本、長入、宮之上、小井田、中吉田、町吉田、下吉田、林之郷、下郷、岩清水、矢沢、赤坂、漆戸、桜台、ひかり
東塩田小学校	平井寺、鈴子、石神、柳沢、下之郷、奈良尾、中組、下組、桜
中塩田小学校	下本郷、五加、東五加、上本郷、中野、上小島、下小島、保野、舞田、学海北、学海南
塩田西小学校	八木沢、セレーノ八木沢、八舞、十人、塩田新町、東前山、西前山、手塚、山田、野倉、分去、大湯、院内、上手
浦里小学校	浦野、越戸、藤之木、浦野南団地
川西小学校	仁古田、岡、小泉、下室賀、上室賀、ひばりヶ丘
南小学校	中之条、千曲町、半過、川辺町（一区・二区）、下之条
丸子中央小学校	下丸子、中丸子、上丸子、腰越、東内、長瀬のうち3629番地の3、3629番地の4、3629番地の5、3629番地の15、3629番地の25、3629番地の33、3629番地の34
西内小学校	平井、西内、鹿教湯温泉

学校名	通 学 区 域
丸子北小学校	生田、御嶽堂、長瀬（長瀬のうち3629番地の3、3629番地の4、3629番地の5、3629番地の15、3629番地の25、3629番地の33、3629番地の34、2888番地の6、2893番地の1、2894番地の2、2905番地の2、2906番地の3、2908番地の3、2909番地の1、2932番地、2933番地、2937番地の2を除く。）、塩川のうち3871番地、3955番地の2、3956番地の2、3956番地の4、3956番地の6、3959番地の2、3959番地の3、3959番地の5、3965番地の2、3969番地、3970番地の1、4336番地
塩川小学校	塩川（塩川のうち3871番地、3955番地の2、3956番地の2、3956番地の4、3956番地の6、3959番地の2、3959番地の3、3959番地の5、3965番地の2、3969番地、3970番地の1、4336番地を除く。）、藤原田、長瀬のうち2888番地の6、2893番地の1、2894番地の2、2905番地の2、2906番地の3、2908番地の3、2909番地の1、2932番地、2933番地、2937番地の2
菅平小学校	菅平高原（大洞地区を除く。）
長小学校	真田町長、菅平高原（大洞地区）
傍陽小学校	真田町傍陽
本原小学校	真田町本原
武石小学校	武石烏屋、武石沖、下武石、上武石、武石下本入、武石上本入、武石小沢根、武石余里

2 中学校通学区域

学校名	通 学 区 域
第一中学校	東小学校、神川小学校の通学区域
第二中学校	清明小学校、塩尻小学校の通学区域、西小学校の通学区域（新町、西脇、諏訪部、生塚）
第三中学校	北小学校の通学区域、西小学校の通学区域（下紺屋町、鎌原、緑が丘、新屋、緑が丘北、緑が丘西、常磐町、城北）
第四中学校	城下小学校、南小学校の通学区域
第五中学校	神科小学校、豊殿小学校の通学区域
塩田中学校	東塩田小学校、中塩田小学校、塩田西小学校の通学区域
第六中学校	川辺小学校、浦里小学校、川西小学校の通学区域
丸子中学校	丸子中央小学校、西内小学校の通学区域
丸子北中学校	丸子北小学校、塩川小学校の通学区域
菅平中学校	菅平小学校の通学区域
真田中学校	長小学校、傍陽小学校、本原小学校の通学区域
依田窪南部中学校	武石小学校、小県郡長和町立長門小学校、和田小学校の通学区域

市立学校施設

1 校地

令和2年5月1日現在

学校名	校地	校地総面積 (単位: m ²)	内 訳			屋 外 運 動 場 一人当たり面積
			建 物 敷 地	屋 外 運 動 場	実験実習地・その他	
小 学 校	清 明	18,995	10,594	8,353	48	26.8
	東	18,623	10,025	8,175	423	14.7
	西	20,614	12,915	※ 7,614	85	21.3
	北	34,978	16,899	※ 17,390	689	39.7
	城 下	20,384	10,303	8,806	1,275	20.6
	塩 尻	20,687	13,273	※ 7,414		39.9
	川 辺	32,572	22,372	※ 9,480	720	17.9
	神 川	19,886	10,894	※ 8,992		18.0
	神 科	32,970	24,985	7,745	240	10.8
	豊 殿	21,608	14,194	※ 7,414		34.8
	東塩田	23,386	14,769	8,438	179	36.5
	中塩田	27,827	17,082	10,745		19.7
	塩田西	26,059	16,028	※ 9,678	353	38.4
	浦 里	18,193	8,535	9,493	165	186.1
	川 西	22,135	14,357	7,778		29.5
	南	26,270	14,570	※ 11,700		17.5
	丸子中央	23,579	14,865	8,714		20.7
	西 内	9,910	5,632	4,278		129.6
	丸子北	28,000	19,115	8,885		25.9
	塩 川	14,503	6,560	7,943		43.6
菅 平	11,129	4,576	6,553		121.4	
長	22,863	13,483	7,655	1,725	58.9	
傍 陽	17,895	8,468	7,740	1,687	99.2	
本 原	12,540	6,794	5,474	272	26.1	
武 石	17,025	7,033	7,780	2,212	53.3	
計		542,631	318,321	214,237	10,073	27.3

※ 夜間照明施設あり

校地 学校名		校地総面積 (単位:㎡)	内 訳			屋 外 運 動 場 一人当たり面積
			建 物 敷 地	屋 外 運 動 場	実験実習地・その他	
中 学 校	第 一	40,587	25,989	※ 13,400	1,198	25.7
	第 二	12,928	3,846	6,914	2,168	24.3
	第 三	21,773	11,842	※ 9,735	196	26.5
	第 四	24,951	13,350	※ 10,541	1,060	18.9
	第 五	28,813	12,926	※ 15,442	445	31.7
	塩 田	41,925	27,537	※ 14,388		26.0
	第 六	31,410	17,113	※ 13,700	597	28.3
	丸 子	31,500	19,502	11,998		49.2
	丸子北	21,123	11,558	9,565		34.2
	菅 平	8,984	5,216	3,768		163.8
	真 田	35,123	18,459	16,293	371	67.6
	計		299,117	167,338	125,744	6,035
幼稚園	ちぐさ	2,898	1,314	1,584		45.3

※ 夜間照明施設あり

2 校舎

令和2年5月1日現在

建物区分 学校名		保 有 建 物 面 積 (単位 : m ²)									
		一 般 校 舎					屋 内 運 動 場				
		木 造	鉄 筋 コンクリート	鉄 骨 その他	計	一人当たり 面 積	木 造	鉄 筋 コンクリート	鉄 骨 その他	計	一人当たり 面 積
小 学 校	清 明	315	4,325	131	4,771	15.3			1,293	1,293	4.1
	東		5,687	211	5,898	10.6			1,252	1,252	2.3
	西	27	5,018	78	5,123	14.3		1,384		1,384	3.9
	北	459	5,436	159	6,054	13.8			991	991	2.3
	城 下	3,443	2,437	312	6,192	14.5			894	894	2.1
	塩 尻	106	3,337	147	3,590	19.3		1,215		1,215	6.5
	川 辺	42	5,995	46	6,083	11.5		1,529		1,529	2.9
	神 川		5,575	123	5,698	11.4		1,295		1,295	2.6
	神 科	33	6,266	130	6,429	9.0			1,710	1,710	2.4
	豊 殿	19	4,136	64	4,219	19.8			1,380	1,380	6.5
	東塩田	191	3,939	66	4,196	18.2			1,344	1,344	5.8
	中塩田	178	6,888	142	7,208	13.2		880		880	1.6
	塩田西	46	4,957		5,003	19.9		1,215		1,215	4.8
	浦 里	1,318		505	1,823	35.7			704	704	13.8
	川 西		2,912	1,588	4,500	17.0			1,303	1,303	4.9
	南		6,400	388	6,788	10.1			1,350	1,350	2.0
	丸子中央	59	6,827	58	6,944	16.5			1,014	1,014	2.4
	西 内		2,799	24	2,823	85.5		38	842	880	26.7
	丸子北	53	4,522	972	5,547	16.2			802	802	2.3
	塩 川		3,946	102	4,048	22.2		854		854	4.7
菅 平		1,946	8	1,954	36.2		630		630	11.7	
長		3,070		3,070	23.6		1,027		1,027	7.9	
傍 陽		2,795	212	3,007	38.6		730		730	9.4	
本 原		1,233	2,297	3,530	16.8		1,026		1,026	4.9	
武 石		3,394	262	3,656	25.0			1,529	1,529	10.5	
計		6,289	103,840	8,025	118,154	15.1	0	11,823	16,408	28,231	3.6

建物区分 学校名		保 有 建 物 面 積 (単位 : m ²)									
		一 般 校 舎					屋 内 運 動 場				
		木 造	鉄 筋 コンクリート	鉄 骨 その他	計	一人当たり 面 積	木 造	鉄 筋 コンクリート	鉄 骨 その他	計	一人当たり 面 積
中 学 校	第 一		10,382		10,382	19.9		3,823		3,823	7.3
	第 二			5,348	5,348	18.8			2,238	2,238	7.9
	第 三	115	6,459		6,574	17.9		2,932		2,932	8.0
	第 四	11	7,302	332	7,645	13.7			3,450	3,450	6.2
	第 五	362	5,858	170	6,390	13.1		1,055	66	1,121	2.3
	塩 田		8,064		8,064	14.6		3,405		3,405	6.2
	第 六		7,172	57	7,229	14.9		1,845		1,845	3.8
	丸 子	130	6,059	27	6,216	25.5		1,485		1,485	6.1
	丸子北		5,909	132	6,041	21.6		1,316		1,316	4.7
	菅 平		1,517		1,517	66.0		838		838	36.4
	真 田		6,581	22	6,603	27.4		2,216		2,216	9.2
計		618	65,303	6,088	72,009	17.8	0	18,915	5,754	24,669	6.1
幼稚園	ちぐさ	510		12	522	14.9					

中学校の屋内運動場には武道場を含む。
 保有面積、構造は文部科学省「公立学校施設台帳」に準ずる。
 屋内運動場にクラブハウス・部室は含まない。

3 学校プール

令和2年5月1日現在

学校名	項目	建設年度	構造	大プール					小プール			
				コース	長さ	幅	水面積	深さ	長さ	幅	水面積	深さ
小学校	清明	H26	ステンレス	8	25	17	425	1.00～1.20	15	5	75	0.6～0.7
	東	H5	FRP	7	25	14	350	1.00～1.20	25	3	75	0.7
	西	S62	FRP	7	25	15	375	0.90～1.10	15	5	75	0.7
	北	S60	FRP	8	25	17	425	0.90～1.10	15	6	90	0.7
	城下	H13	ステンレス	6	25	13	325	0.90～1.10	15	5	75	0.5～0.6
	塩尻	H15	ステンレス	6	25	13	325	0.90～1.10	10	8	80	0.6～0.7
	川辺	H20	ステンレス	7	25	15	375	0.90～1.10	10	5	50	0.6～0.7
	神川	S55	鋼板	8	25	17	425	1.00～1.20	18	5	90	0.5～0.8
	神科	H17	ステンレス	8	25	17	425	1.00～1.20	15	5	75	0.6～0.7
	豊殿	H1	FRP	6	25	13	325	0.90～1.10	15	5	75	0.7
	東塩田	H4	FRP	6	25	13	325	1.00～1.20	15	5	75	0.7
	中塩田	S36	コンクリート	6	25	12	300	0.80～1.00			85	0.5～0.6
	塩田西	H7	FRP	6	25	13	325	1.00～1.20	15	5	75	0.7
	浦里	S37	コンクリート	6	25	10	250	0.90～1.00	25	3	75	0.5～0.6
	川西	H29	FRP	6	25	13	325	0.90～1.10	12	5	60	0.7
	南	S59	鋼板	8	25	17	425	1.00～1.20	15	6	90	0.7～0.8
	丸子中央	S54	ステンレス	8	25	17	425	0.90～1.10	17	13	213	0.65～0.75
	西内	S55	ステンレス	6	25	13	325	0.90～1.10	8	7	56	0.65～0.75
	丸子北	H19	ステンレス	6	25	13	325	1.00～1.20	25	4	100	0.65～0.7
	塩川	S57	ステンレス	6	25	13	325	0.90～1.10	13	8	104	0.55～0.65
菅平	S62	FRP	6	25	12	300	1.10～1.30	25	3	75	0.7	
長	S56	コンクリート	6	25	15	375	0.90～1.10	25	3	75	0.65～0.75	
傍陽	S40	コンクリート	6	25	10	250	1.00～1.10	25	3	75	0.6～0.7	
本原	H21	ステンレス	6	25	13	325	0.90～1.10	15	5	75	0.6～0.7	
武石	S37	ステンレス	7	25	15	375	1.00～1.20	15	6	90	0.7～0.75	

学校名	項目	建設年度	構造	大プール					小プール			
				コース	長さ	幅	水面面積	深さ	長さ	幅	水面面積	深さ
中学校	第一	H10	ステンレス	8	25	17	425	1.30~1.50				
	第二											
	第三	H30	FRP	6	25	14	350	1.10~1.30				
	第四	H29	FRP	6	25	14	350	1.2~1.4				
	第五	S42	コンクリート	7	25	15	375	1.30~1.50				
	塩田	H23	ステンレス	8	25	17	425	1.20~1.40				
	第六	S63	FRP	8	25	17	425	1.10~1.30				
	丸子	H7	FRP	8	25	17	425	1.20~1.40				
	丸子北	H2	FRP	7	25	15	375	1.10~1.30				
	菅平											
	真田	S39	コンクリート	7	25	15	375	1.10~1.40				
幼稚園	ちぐさ		コンクリート		8	4	32	0.5				

市立学校学級数、児童・生徒数

令和2年5月1日現在

1 小学校

学校名	第1学年		第2学年		第3学年		第4学年		第5学年		第6学年		通常学級		支援学級		児童生徒 総数																		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女																			
	クラス	合計	クラス	合計	クラス	合計	クラス	合計	クラス	合計	クラス	合計	学級	学級数	学級	学級数																			
清明小学校	2	2	4	1	1	2	2	2	1	1	1	3	2	1	3	2	14	159	140	299	9	4	13	312											
東小学校	3	56	40	96	3	42	41	83	3	43	57	100	3	49	41	90	3	44	43	87	3	31	46	77	18	4	22	265	268	533	15	8	23	556	
西小学校	2	30	25	55	2	25	23	48	3	33	44	77	2	20	22	42	2	26	27	53	2	21	30	51	13	5	18	155	171	326	25	7	32	358	
北小学校	2	30	20	50	3	44	39	83	2	24	33	57	3	36	39	75	3	45	31	76	3	33	53	86	16	2	18	212	215	427	5	6	11	438	
城下小学校	2	25	35	60	2	37	25	62	3	49	26	75	3	38	38	76	2	30	37	67	3	38	37	75	15	3	18	217	198	415	10	3	13	428	
塩尻小学校	1	15	15	30	1	10	16	26	1	14	20	34	1	13	19	32	1	8	13	21	1	10	19	29	6	3	9	70	102	172	13	1	14	186	
川辺小学校	3	46	47	93	3	40	38	78	3	41	39	80	3	33	43	76	3	49	40	89	3	40	50	90	18	3	21	249	257	506	21	3	24	530	
神川小学校	3	34	40	74	3	32	40	72	3	37	43	80	3	46	46	92	3	35	36	71	3	39	54	93	18	3	21	223	259	482	13	5	18	500	
神科小学校	3	45	58	103	4	59	59	118	4	56	60	116	4	61	55	116	4	57	60	117	4	54	68	122	23	4	27	332	360	692	16	9	25	717	
豊殿小学校	1	17	19	36	1	16	15	31	1	14	14	28	2	20	19	39	1	20	15	35	1	21	10	31	7	2	9	108	92	200	12	1	13	213	
東塩田小学校	1	17	16	33	2	23	22	45	2	23	13	36	2	19	19	38	2	26	14	40	1	12	19	31	10	2	12	120	103	223	7	1	8	231	
中塩田小学校	3	55	39	94	3	39	38	77	3	38	36	74	3	45	46	91	3	47	46	93	3	44	39	83	18	5	23	268	244	512	19	14	33	545	
塩田西小学校	1	18	14	32	2	21	17	38	2	20	16	36	2	24	29	53	2	22	15	37	2	21	22	43	11	2	13	126	113	239	11	2	13	252	
浦里小学校	1	7	3	10	1	6	2	8	1	8	1	9	1	5	7	12	1	3	4	7	1	2	3	5	6	0	6	31	20	51	0	0	0	51	
川西小学校	2	17	26	43	2	23	20	43	2	16	23	39	2	18	21	39	2	24	20	44	2	22	17	39	12	3	15	120	127	247	14	3	17	264	
南小学校	4	49	61	110	4	54	54	108	4	62	52	114	3	50	42	92	3	56	44	100	4	49	63	112	22	5	27	320	316	636	26	8	34	670	
丸子中央小学校	3	50	33	83	2	33	34	67	3	45	36	81	2	27	28	55	2	28	28	56	2	25	37	62	14	3	17	208	196	404	13	4	17	421	
西内小学校	1	6	3	9	1	2	2	4	0	3	1	4	1	3	1	4	0	2	1	3	1	5	6	11	4	0	4	19	14	33	0	0	0	33	
丸子北小学校	2	25	17	42	2	27	31	58	2	33	19	52	2	32	30	62	2	28	28	56	2	29	27	56	12	3	15	174	152	326	13	4	17	343	
塩川小学校	1	8	12	20	1	16	17	33	1	10	16	26	1	25	9	34	1	8	13	21	2	13	24	37	7	3	10	80	91	171	7	4	11	182	
菅平小学校	1	5	7	12	1	3	3	6	1	2	11	13	1	6	6	12	1	5	3	8	1	3	3	6	6	6	6	21	33	54	0	0	0	54	
長小学校	1	6	13	19	1	13	5	18	1	14	10	24	1	11	6	17	1	14	7	21	1	10	12	22	6	2	8	68	53	121	8	1	9	130	
傍陽小学校	1	6	5	11	1	10	7	17	1	5	9	14	1	4	6	10	1	8	6	14	1	4	6	10	6	1	7	37	39	76	2	0	2	78	
本原小学校	2	14	23	37	2	21	18	39	1	9	12	21	1	11	22	33	2	16	22	38	1	15	20	35	9	2	11	86	117	203	5	2	7	210	
武石小学校	1	10	12	22	1	12	9	21	1	8	15	23	1	12	12	24	1	8	4	12	1	18	11	29	6	3	9	68	63	131	12	3	15	146	
小学校計	47	612	601	1,213	50	635	592	1,227	50	635	622	1,257	50	633	637	1,270	48	631	591	1,222	50	590	700	1,290	295	65	360	3,736	3,743	7,479	276	93	369	7,848	
合計																																			

上段：支援学級児童生徒数を外数で記載。総合計は支援学級及び原簿分室を含めた全児童生徒数。

市立学校学級数、児童・生徒数

2 中学校

令和2年5月1日現在

学校名	第1学年			第2学年			第3学年			通常学級数	支援学級数			通常学級			支援学級			児童生徒総数					
	クラス		合計	クラス		合計	クラス		合計		通常学級	学級		合計	通常学級		支援学級		児童生徒						
	男	女		男	女		男	女				男	女		合計	男	女	合計			男	女	合計		
第一中学校	5	77	88	165	6	94	100	188	4	4	8	12	4	6	10	16	4	20	251	248	499	17	5	22	521
第二中学校	3	51	50	101	3	47	40	87	3	2	5	2	1	3	9	9	3	12	132	137	269	12	4	16	285
第三中学校	4	62	55	117	4	62	53	115	4	2	6	5	11	17	12	12	3	15	174	177	351	11	6	17	368
第四中学校 (原峠分室)	5	94	76	170	5	90	81	171	6	7	13	9	22	31	16	4	21	21	270	260	530	19	5	28	558
第五中学校	5	60	87	147	5	81	82	163	5	7	12	19	29	46	15	4	19	19	208	259	467	16	4	20	487
塩田中学校	6	91	85	176	5	74	73	147	6	8	14	22	36	56	17	6	23	23	265	247	512	29	12	41	553
第六中学校	5	88	78	166	4	71	56	127	5	3	10	13	23	36	14	4	18	18	240	223	463	13	8	21	484
丸子中学校	3	31	42	73	3	45	42	87	3	1	4	5	9	14	9	2	11	11	107	128	235	7	2	9	244
丸子北中学校	3	48	33	81	3	58	41	99	3	2	5	7	12	19	9	3	12	12	151	116	267	5	8	13	280
菅平中学校	1	4	4	8	1	6	2	8	1	0	0	0	0	0	3	0	3	3	13	10	23	0	0	0	23
真田中学校	3	45	40	85	2	34	31	65	3	4	8	12	20	32	8	2	10	10	108	121	229	11	1	12	241
中学校計	43	651	638	1,289	41	662	595	1,257	44	606	693	1,299	128	36	164	164	1,919	1,926	3,845	143	56	199			4,044
合計	上段：支援学級児童生徒数を外数を記載。総計は支援学級及び原峠分室を含めた全児童生徒数。																								

令和元年5月1日との比較

年月日	男子	女子	合計
R元.5.1	4,091	3,916	8,007
R2.5.1	4,012	3,836	7,848
増減	-79	-80	-159

年月日	男子	女子	合計
R元.5.1	2,086	2,037	4,123
R2.5.1	2,062	1,982	4,044
増減	-24	-55	-79

全体	男子	女子	合計
6,074	5,818	11,892	

全体	小学校	中学校	合計
7,848	4,044	11,892	

3 上田市長和町中学校組合立

学校名	第1学年			第2学年			第3学年			通常学級数	支援学級数			通常学級			支援学級			児童生徒総数		
	クラス		合計	クラス		合計	クラス		合計		通常学級	学級		合計	通常学級		支援学級		児童生徒			
	男	女		男	女		男	女				男	女		合計	男	女	合計			男	女
依田窪南部中学校	2	31	29	60	3	37	34	71	3	4	18	5	8	3	11	115	81	196	10	4	14	210

4 幼稚園

幼稚園名	3歳児			4歳児			5歳児			合計						
	クラス		合計	クラス		合計	クラス		合計							
	男	女		男	女		男	女								
ちぐさ幼稚園	1	8	5	13	1	3	5	8	1	6	8	14	3	17	18	35

児童・生徒の体位（平均）

令和元年度

区 分			身 長(cm)		体 重(kg)		測 定 人 数	
			上田市	長野県	上田市	長野県	上田市	長野県
小 学 校	1年	男	116.7	116.4	21.5	21.3	686	8,465
		女	115.5	115.4	20.8	20.7	607	8,176
	2年	男	122.8	122.2	24.3	23.9	677	8,842
		女	121.5	121.3	23.4	23.3	634	8,392
	3年	男	128.2	127.9	27.3	27.1	680	8,984
		女	127.1	127.1	26.3	26.2	655	8,530
	4年	男	133.4	133.2	30.9	30.4	688	8,936
		女	133.5	133.1	29.9	29.7	594	8,540
	5年	男	138.8	138.5	34.0	33.8	633	9,244
		女	139.4	139.6	33.5	33.6	713	9,006
	6年	男	145.1	144.8	39.0	38.3	700	9,557
		女	146.4	146.1	38.5	38.3	693	9,109
中 学 校	1年	男	152.5	152.4	44.8	44.0	744	9,592
		女	152.1	151.5	44.3	43.6	651	9,113
	2年	男	160.6	159.7	50.0	49.1	699	9,339
		女	155.3	154.6	47.1	47.2	723	8,918
	3年	男	165.7	165.0	54.4	53.8	746	9,604
		女	156.6	156.2	50.1	49.8	733	9,116

中学校卒業者の進路状況

単位:人

年度	卒業者数	高校(公立)			高校(私立)		高専	進学者合計	進学率 %	各種 学校	職 業 訓練校	就職	家居	帰国
		全日制	定時制・ 通信制	多部制	全日制	定時制・ 通信制								
27	1,402	1,020	26	61	249	21	11	1,388	99.0	1	0	0	2	0
28	1,497	1,094	36	84	224	36	12	1,486	99.3	3	0	5	11	2
29	1,445	1,032	19	77	257	30	10	1,425	98.6	4	0	0	14	2
30	1,427	1,027	32	83	225	40	10	1,417	99.3	0	0	3	6	1
元	1,420	1,011	27	88	221	34	18	1,399	98.5	0	0	3	14	4

情報教育

1 学校教育の情報化に関する基本方針の概要

- わかる授業の実現（確かな学力の育成）
 - ・情報機器を活用した学力向上のための効果的な授業の実施
- 情報活用能力の育成（情報リテラシーの向上）
 - ・情報教育の推進、情報機器等を活用した指導力の向上
- 情報モラルの育成
 - ・情報モラルの育成、学校教育の情報化に対応した安全管理体制の整備
- 情報機器等の環境整備
 - ・情報教育環境整備の推進
- 学校ホームページを活用した開かれた学校づくり
 - ・更新操作の職員研修の開催、ICT支援員による校務支援

2 ICT機器の整備状況（令和2年4月1日現在）

箇所	整備内容
PC教室	児童生徒機：最大児童生徒数(/1学級) + 1台、先生機：1台
事務室	PC1台（庁内LAN接続、財務会計用）
職員室	PC1台（デスクトップ型共用機）
教職員用	ノートパソコン 常勤教職員に1人1台 （その他必要に応じて共用ノートパソコンとして配付）
各学校	電子黒板：各校1台 大型TVモニター：全学校普通教室に配備 タブレットパソコン（iPad）：特別支援学級1学級あたり2台

3 情報機器を活用した授業実施に向けた支援体制

<p>情報教育担当指導主事を中心とした情報教育の推進</p>	<p>ア 情報機器を活用した「わかる授業」の実現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報教育主任会を充実し、情報教育担当教員が自校の全教員へ指導を実施し、全教職員のスキルアップを図る。 ・教職員ポータルサイトの内容充実を図り、全教職員への情報発信や学習資料等の共有を行う。 ・情報教育担当者や導入機器・ソフトウェアのメーカーと連携して活用研修を実施し、情報機器の活用能力を高める。 ・教職員を対象に研修会を実施し、プログラミング教育への共通理解および授業での活用力を高める。 <p>イ 情報セキュリティ・モラル指導を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校からの依頼により、教職員、児童生徒、保護者、それぞれを対象とした情報モラル指導を実施、または、コーディネートする。 <p>ウ 情報担当者や学校間の連携を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校からの要望、上田市の情報環境や活用状況を把握し、調整を図りながら、学校の情報化を推進する。 <p>エ 教職員情報教育研修会の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報モラル研修会（情報教育の夏季研修内で実施） <p>※令和元年度は、午前の部・午後の部の2回実施</p>
--------------------------------	--

	<p>合計約330人参加、市内教職員による実践発表</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プログラミング教育 <p>夏季研修会において平井総一郎氏による講演会</p>
<p>上田市マルチメディア情報センターへ委託した様々な支援</p>	<p>ア 安全かつ高速で活用できるネットワークやサーバーの管理。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校環境に適したフィルター設定等の実施 ・個人情報など機密事項の漏えい事故を防止するためのウイルス対策と監視 <p>イ 使用目的や上田市の情報環境に適した情報機器やソフトウェアの導入テストや検討。</p> <p>ウ 教職員間の情報共有や地域への情報発信のための教職員ポータルサイトや学校ホームページの管理</p> <p>エ 地域映像デジタルアーカイブ事業の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会科、地域学習で活用できる映像の配信 <p>オ 子ども向けセミナーやコンクールの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まんがクラブ、プログラムセミナー等 ・CGコンクールと希望校での事前講習会
<p>行政情報処理センターへ委託した情報機器等の保守管理・ICT支援</p>	<p>ア パソコンの接続不良等のトラブル対応、機器の保守メンテナンス等を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インストラクターによる訪問対応 ・資産管理ソフトを活用した活用状況の監視 <p>イ 学校からの依頼により、ソフトウェアのインストールや情報機器の接続設定、活用研修を行う。</p> <p>ウ 学校ICT支援（平成21年度～）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業支援（情報スキルやモラルを中心とした授業における機器操作支援、内容指導 等） ・校務支援（情報機器操作支援、教材作成支援 等） ・ホームページ作成支援 ・iPad支援 <p>エ デジタル教材開発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報スキル、モラル学習資料 ・国語教科書に対応した漢字の書き順指導コンテンツ等。 <p>オ 情報モラル教育、プログラミング教育授業支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校からの依頼により、児童生徒、保護者、それぞれを対象とした情報モラル指導を実施 <div data-bbox="593 1662 1305 1975" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="730 1998 1129 2049" data-label="Caption"> <p>プログラミング教育授業支援</p> </div>

4 情報セキュリティ

上田市教育委員会では、平成18年度に学校間情報ネットワークの一元化に併せて技術的なセキュリティ対策の向上を図るとともに、「上田市小中学校等情報セキュリティポリシー」並びに「上田市小中学校情報セキュリティマニュアル（運用基準）」を策定し情報セキュリティ対策に取り組んでいるが、すべての教職員が危機管理意識を強く持つことがきわめて重要である。

[徹底事項]

- ① 個人情報の取り扱い
- ② 離席する場合の対応
- ③ パスワード管理の徹底
- ④ 個人情報の持ち出し
- ⑤ 学校内での情報管理ルールの徹底
- ⑥ 個人機使用や機器購入時は、市教委への事前相談および申請

5 メディアリテラシーの指導について

インターネットや情報端末の急速な普及に伴い、児童生徒への悪影響が心配されている。上田市内の小中学生においてもスマホやゲーム機、メディアプレーヤー等の所持率が上がり、「SNSやゲーム掲示板などでの誹謗中傷や仲間はずし」、「ネット依存」、「ネット上で知り合った人との接触」、などの事案が起っており、殺人事件や自殺、性被害にいつ巻き込まれてもおかしくない状況にあると考えられる。

このため、児童生徒がインターネットや情報端末を利用する際の正しいルールやマナー（情報モラル）を身に付けるとともに、情報活用能力（メディアリテラシー）を向上させていくことが必要である。

各学校においては、児童・生徒のインターネットや携帯端末等の利用実態の把握、に努めるとともに、依存しないための居場所づくりや自己肯定感の育成に努めていく必要がある。

そして、児童生徒への情報モラルを含むメディアリテラシー指導や、保護者へのインターネットや情報端末の危険性の理解や親子でのルール作りをすすめる等、啓発を行っておくことが重要である。

- ① 各学校において、児童・生徒のインターネットや情報端末等の利用実態の把握（子どもとメディア信州による「スマホ、タブレット、ゲーム機に関するアンケート」を実施する）、それに伴ういじめの実態把握に努めていただくとともに、児童生徒のメンタルの部分での指導を行う。
- ② 児童生徒へのメディアリテラシーの指導や、安易に情報端末等を与えることの危険性、インターネット利用の危険性について保護者への啓発を行う。
- ③ 学校保健委員会や学年PTA等、あらゆる機会を利用して、児童生徒や保護者に「情報の影」の部分の怖さ、気をつけなければいけないことを伝える。
- ④ 「スマホ・ネットをかしこく安全に使うために（生涯学習・文化財課発行）」リーフレットの活用を促進する。

6 有害情報への対応について

インターネットを利用した情報収集を行う場合は、有害情報への対応について配慮が必要である。学校では、児童生徒にマルチメディア情報センターの支援を受けながら、正しい情報を選択するための教育（情報モラル教育）を実施している。

ネットワーク環境においては、平成18年度に実施した学校間のネットワークの一元化により、上田市マルチメディア情報センターに設置してある学校LAN用サーバーにフィルタリングソフトを導入し、ネットワーク全体に一律にフィルタリング設定を行っている。

キャリア教育

1 キャリア教育

現在、若者をめぐる社会情勢は厳しく、さらには精神的・社会的な自立の遅れも指摘されています。

そのため、幼保・小・中・高の各発達段階において、必要な教育を体系的・系統的に進め、学校から社会生活への円滑な移行が大切となっています。

子どもたちが「生きる力」を身に付け、社会の激しい変化に流されることなく、それぞれが直面するであろうさまざまな課題に柔軟、かつ、たくましく対応し、社会人、職業人として自立していくことができるようにするキャリア教育の推進が強く求められています。

2 小中学校の取組

各学校では、外部講師として、地元の方や企業、技術者、専門家の方などをお願いし、稲作り・野菜作り等の農業や、地元工芸や手芸、ものづくりの専門家からの技術指導などの学習をしています。

中学校では、社会における役割や将来の生き方等を考えさせ、目標を立てて計画的に取り組む態度を育成し、進路の選択・決定に導いていくことが大切です。

そのため、市内の中学校では、「職場体験学習」を2日から3日間の実施をしています。令和元年度には、各事業所の協力により、約550事業所において職場体験学習を実施しました。

勤労観や職業観を身につけ、進路や生き方について自分で選択・決定する能力を育て、将来の子どもの自立を促す必要があるため、「職場体験学習」をとおして、働くことへの関心や意欲を高めることで将来の職業生活に夢や希望を抱き、学校で学ぶことと、働くということを結びつけることを目指しています。

3 市の取組

職場体験学習の成果を上田地域産業展へ出展することなどによって、職場体験学習の場の拡大と地域への啓発等に努めています。

そして、児童・生徒にもものづくりや働くことの大切さを理解させ、実践的な体験の充実を図るなど、地域全体でキャリア教育を支援・推進します。

学校評議員制度

1 ねらい

学校評議員制度は、学校が、保護者や地域住民の信頼に応え、家庭や地域と協力して一体となって子どもたちの健やかな成長を図っていく観点から、地域に開かれた学校づくりを推進していくためのものです。

*現在の学校評議員の任期は、令和2・3年度の2年間です。ただし、学校運営協議会が設置されている学校（コミュニティ・スクール）には、学校評議員を置きません。

2 組織等（令和2年4月現在）

	内 容
委 員	1校原則6人以内(小学校5校、中学校6校(内1校小学校兼) 計55人)
委 嘱	学校長が推薦し、教育委員会が委嘱するものであり、学校長の求めに応じ、保護者や地域住民等が幅広く学校運営などについて提言をするという制度の趣旨を踏まえ、推薦に当たっては充て職ではなく、地域の事情に精通した人などから幅広く人物本位で人選を行いました。
男女比率	男 37人(67%) 女 18人(33%)

※小学校18校、中学校5校は、令和元年度末で学校評議員を廃止し、学校運営委員会（信州型コミュニティスクール）等に機能を移行しています。

3 令和元年度会議実施状況（随時参加除く）

小中学校 年間総実施回数：91回（1校平均3回）

4 成果

各校が抱える課題を明確にし、学校運営者と共に対策・今後の方針を検討していただきました。地域の一員としての評議員の目から、内部とは異なる視点で実際に授業や行事等を参観することで、普段の児童・生徒の様子について良かった点、改善すべき点を述べていただき、各校の学校活動へフィードバックできました。

また、学校運営をより良いものへとするため、児童・生徒のみならず、教職員や保護者・家庭の取組みについても意見をいただきました。具体的には日常における教職員の児童・生徒との関わり方や授業内容の充実について、家庭内での親の学習への関心や家庭を含めた地域での生活における留意事項についてなど学校によって多岐にわたっています。

このように評議員による活動は地域と学校の連携の基礎作りにおいて重要な意義を持ち、次年度の学校運営において大きな指針となっています。

地域とともにある学校づくり

1 コミュニティ・スクール

I コミュニティ・スクールとは

コミュニティ・スクールは、平成16年6月の「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の改正により導入されました。

学校と保護者や地域の皆さんがともに知恵を出し合い、一緒に協働しながら子どもたちの豊かな成長を支えていく「地域とともにある学校づくり」を進める仕組みです。

保護者や地域住民などで構成される学校運営協議会が設置されている学校をコミュニティ・スクールと呼び、学校運営の基本方針を承認したり、教育活動などについて意見を述べるといった取組が行われ、これらの活動を通じて、保護者や地域の皆さんの意見を学校運営に反映させることができます。

II コミュニティ・スクール導入についての考え方

上田市教育委員会では、保護者の願いと地域の声を反映させるとともに、学校の自主性・自立性を尊重し、学校と保護者・地域とが協働した教育活動の充実を図るため、コミュニティ・スクールも一つの方法と捉え、信州型コミュニティスクールと併せて、平成23年度より条件の整った学校から学校運営協議会の設置を進めております。

III 学校運営協議会の設置状況

- | | |
|---------------|---------------------|
| (1) 設置されている学校 | 上田市立浦里小学校、上田市立川西小学校 |
| (2) 学校運営協議会委員 | 8人以内 |
| (3) 委員の任期 | 1年 |



2 学校支援地域本部事業

学校・家庭・地域が一体となって、地域ぐるみで子どもを育てる体制を整えることを目的として国が平成20年度からスタートした事業で、地域全体で子どもを育てていくことを目的として行われています。上田市では、公民館と連携した学校支援のあり方を検討するモデル事業と位置づけ、平成20年10月に事業母体となる塩田地域学校支援運営協議会（通称しおだっ子応援団）を立ち上げ、塩田中学校において平成21年の2月から環境整備と学習支援の2本の柱を中心とした活動を進めています。

- ・平成21年2月～ 塩田中学校（コーディネーター：塩田公民館職員）
（国の委託期間はH23まで。その後は市の単独事業として継続中）

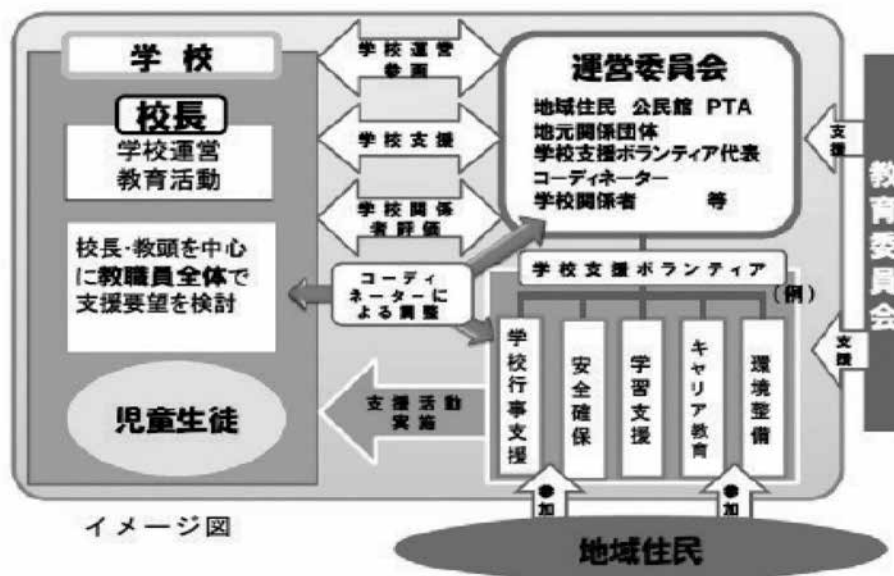
3 信州型コミュニティスクール

長野県教育委員会が独自に行っている学校と地域の連携・協力を推進する事業で、学校運営に保護者や地域住民が参画・評価を行う国の「コミュニティ・スクール」と、地域ぐるみで学校を支える国の「学校支援地域本部事業」を組み合わせた機能を持たせた仕組みです。

これまで各学校が地域との間に築き上げてきた土台の上に、新たに①学校運営参画②学校支援③学校評価機能を一体的・継続的に実施する仕組みを「信州型コミュニティスクール」として整え、学校と地域住民協働による地域に開かれた学校づくりを推進していくものです。

長野県では、全ての小中学校での導入を目指す方針です。

上田市の現状としては、国のコミュニティ・スクールの小学校2校と、公民館と連携して地域ぐるみで学校を支援する「学校支援地域本部事業」を行っている塩田中学校のほか、全ての小中学校が信州型コミュニティスクールの要件を満たしました。



4 その他 地域で支える学校をサポートする活動

公民館を核として、学習支援ボランティア、環境づくりボランティア（花壇作り、米作り、清掃）、地域の伝統（繭から生糸作り、郷土史学習）など、地域の人材を生かし、学校を支援する体制を充実、拡大しています。

教育相談・児童生徒支援

1 教育相談所

教育相談所は、「学校に行きたがらない」、「学校生活での心配」等子どものさまざまな問題をともに考え、児童生徒、保護者及び教職員の支援を行っています。

教育相談所	場 所	中央六丁目5番39号 ひとまちげんき 健康プラザうえだ内 電話27-0241
	開所時間等	1 開所日 月曜日から金曜日まで 2 開所時間 午前9時から午後4時まで 3 休所日 土曜日、日曜日、祝日、年末・年始

2 相談件数

教育相談所での相談件数及び訪問件数の状況です。教育相談所では、相談業務のほかに、必要に応じて学校、家庭訪問等も行っています。

項 目		H 2 9	H 3 0	R元
来所相談	保 護 者	116	106	124
	児童生徒	33	37	32
	学 校	11	15	15
	関係機関	44	95	225
	計	204	253	396
電話相談	保 護 者	162	225	228
	児童生徒	8	1	0
	学 校	319	406	509
	関係機関	120	236	409
	計	609	868	1, 146
訪問支援	保 護 者	1	13	15
	児童生徒	(1)	(13)	(15)
	学 校	262	381	511
	関係機関	1	28	139
	計	264	422	665

3 中間教室

中間教室（ふれあい教室）では、学校・家庭との連携を密にしながら、児童生徒の一人ひとりの状況に応じた支援を行います。それぞれの子どもの状態を見ながら、一日の日課や活動内容を工夫し、集団活動や学ぶことの楽しさ、充実感が実感できることを目指します。

ふれあい教室	常磐城教室	常磐城六丁目3番29号（旧ときわ保育園）	電話27-0104
	上田原教室	上田原1081-3	電話23-6821
	丸子教室	生田2177（信州国際音楽村内）	電話42-1090
	真田教室	真田町本原2165	電話72-2004
	武石教室	武石上本入374（旧権現保育園）	電話85-3344
	開所時間	1 開所日 月曜日から金曜日まで 2 開所時間 午前9時から午後4時まで 3 休所日 土曜日、日曜日、祝日、年末・年始	

4 児童生徒支援体制

名 称	内 容
スクール カウンセラー （県配置）	<p>児童生徒の臨床心理に関して高度に専門的な知識・経験を有するスクールカウンセラーを小・中学校に派遣し、児童生徒へのカウンセリングや教職員及び保護者への相談・助言に当たり、いじめや不登校などの問題解決と予防に当たります。</p> <p>令和2年度は、計5名のスクールカウンセラーが配置され、市内全ての小中学校を対象校とし細やかな相談活動を行っています。</p>
スクールソーシ ャルワーカー （県配置）	<p>令和元年度から、長野県教育委員会が任命し教育事務所に配置されたスクールソーシャルワーカーが上田市教育委員会に駐在、課題を抱える児童生徒が置かれている環境を改善するための支援、関係機関等とのネットワークの構築、学校内におけるチーム支援体制の構築、保護者や教職員等に対する支援、助言及び情報提供、教職員等への研修等の活動を行っています。</p>
子どもと親の相談員 心の教室相談員	<p>子どもと親の相談員（県配置）または心の教室相談員を全小中学校に配置し、当該学校長のもとで、学級担任等と連携し、不登校児童生徒及び不登校傾向児童生徒に対する登校援助指導や相談等を実施します。</p>
上田地域定住自立圏 スクールカウンセラー・ スクールソーシャルワーカー	<p>上田地域定住自立圏共生ビジョンによりスクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーを小・中学校に派遣し、児童生徒へのカウンセリングや教職員及び保護者への相談・助言に当たり、いじめや不登校などの問題解決と予防にあたります。</p>

特別支援教育

1 学校別特別支援学級の状況

令和2年5月1日現在

学校名	項目	知的障がい		自閉症・情緒障がい		虚 弱	計
		学級数	開設年月日	学級数	開設年月日	学級数	
小 学 校	清 明	1	昭和58年4月1日	1	昭和60年4月1日		2
	東	2	昭和39年4月2日	2	平成 5年4月1日		4
	西	2	昭和42年5月4日	3	平成16年4月1日		5
	北	1	昭和29年5月8日	1	平成元年4月1日		2
	城 下	1	昭和32年4月1日	2	平成14年4月1日		3
	塩 尻	1	昭和53年4月1日	2	平成25年4月1日		3
	川 辺	1	昭和35年6月1日	2	平成 5年4月1日		3
	神 川	2	昭和47年5月1日	1	平成16年4月1日		3
	神 科	2	昭和42年4月1日	2	平成 4年4月1日		4
	豊 殿	1	昭和43年5月1日	1	平成 2年4月1日		2
	東塩田	1	昭和33年4月1日	1	平成24年4月1日		2
	中塩田	2	昭和48年5月1日	3	平成18年4月1日		5
	塩田西	1	平成 9年4月1日	1	平成20年4月1日		2
	川 西	1	平成 2年4月1日	2	平成18年4月1日		3
	南	2	昭和59年4月1日	3	平成10年4月1日		5
	丸子中央	1	昭和46年4月1日	2	昭和61年4月1日		3
	丸子北	1	昭和48年4月1日	2	平成13年4月1日		3
	塩 川	1	平成18年4月1日	2	平成18年4月1日		3
	長	1	昭和45年5月1日	1	平成28年4月1日		2
	傍 陽	1	昭和41年4月1日				1
本 原	1	昭和39年4月1日	1	平成22年4月1日		2	
武 石	1	昭和40年4月1日	2	平成17年4月4日		3	
小 計		28		37		0	65

学校名	項目	知的障がい		自閉症・情緒障がい		虚 弱	計
		学級数	開設年月日	学級数	開設年月日	学級数	
中 学 校	第 一	2	昭和44年4月1日	2	平成 4年4月1日		4
	第 二	1	昭和62年4月1日	2	平成21年4月1日		3
	第 三	1	昭和31年5月8日	2	平成10年4月1日		3
	第 四	1	昭和32年4月1日	3	平成元年4月1日		4
	原峠分室					1 ※	1
	第 五	2	昭和43年5月1日	2	平成 4年4月1日		4
	塩 田	2	昭和36年4月1日	4	平成 3年4月1日		6
	第 六	2	昭和63年4月1日	2	平成11年4月1日		4
	丸 子	1	昭和37年4月1日	1	平成13年4月1日		2
	丸子北	1	昭和43年4月1日	2	平成14年4月1日		3
	真 田	1	昭和41年5月2日	1	平成 2年4月1日		2
	小 計	14		21		1	36
合 計	42		58		1	101	

※原峠分室の設置年月日は昭和32年4月1日、昭和63年4月13日に四中に移転

2 通級指導教室の状況

令和2年5月1日現在

学校名	項目	教室数	開設年月日	種別	教室名
北小学校		2	平成 7年4月1日	言語通級指導教室	ことばの教室
		2	平成20年4月1日	LD、ADHD等通級指導教室	まなびの教室
南小学校		2	平成 5年4月1日	言語通級指導教室	ことばの教室
丸子中央小学校		1	平成31年4月1日	LD、ADHD等通級指導教室	まなびの教室
第三中学校		1	平成29年4月1日	LD、ADHD等通級指導教室	おおぼし教室
合 計		8			

3 教育支援

心身に障がいのある児童・生徒に教育を行うには、障がいの種類や程度に応じて、それぞれに特別な配慮が必要です。具体的には、その障がいの状況を的確に把握して、その子の心身の発達が適切かつ最大限に発揮される教育の場を見出し就学できるようにすることです。

上田市教育委員会では、上田市教育支援委員会を設置し、心理的・教育的・医療的な総合的な実態を調査し、就学に関する支援を行っています。

就学援助制度

1 要保護及び準要保護児童生徒援助費の状況（令和元年度）

単位：人・円

区 分	小 学 生		中 学 生		金額合計
	対象児童数	金 額	対象生徒数	金 額	
学用品費	614	6,650,880	388	8,249,895	14,900,775
通学用品費	516	1,102,665	266	579,366	1,682,031
校外活動費(泊なし)	573	777,458	332	254,044	1,031,502
校外活動費(泊あり)	125	266,317	105	607,665	873,982
新入学学用品費	83	4,227,140	121	7,234,000	11,461,140
修学旅行費	111	3,774,335	119	7,641,607	11,415,942
学校給食費	609	28,994,067	378	21,003,127	49,997,194
医療費	54	397,604	13	75,017	472,621
通学費	0	0	1	5,400	5,400
支給人数	662	46,190,466	506	45,650,121	91,840,587

※令和2年度新小学1年生及び新中学1年生入学予定者について、新入学用品費を入学準備費として前倒しで支給しました。（小学生及び中学生新入学学用品費欄に計上）

2 特別支援教育就学奨励費の状況（令和元年度）

単位：人・円

区 分	小 学 生		中 学 生		金額合計
	対象児童数	金 額	対象生徒数	金 額	
学用品等購入費	244	1,276,305	120	1,135,150	2,411,455
校外活動費(泊なし)	207	123,512	32	14,067	137,579
校外活動費(泊あり)	39	68,745	43	132,225	200,970
新入学学用品費	37	622,523	43	1,080,511	1,703,034
修学旅行費	34	363,120	28	736,934	1,100,054
学校給食費	242	5,674,631	115	3,186,396	8,861,027
通学費	0	0	5	264,355	264,355
支給人数	244	8,128,836	120	6,549,638	14,678,474

3 遠距離通学対策（令和元年度）

単位：人・円

		交通機関利用		徒歩自転車		通級教室		計	
		人数	補助金額	人数	補助金額	人数	補助金額	人数	補助金額
小学校	北	0	0	0	0	18	20,160	18	20,160
	神科	0	0	2	9,000	0	0	2	9,000
	豊殿	0	0	25	112,500	0	0	25	112,500
	川西	33	8,425,846	0	0	0	0	33	8,425,846
	南	4	71,860	0	0	18	20,160	22	92,020
	東塩田	0	0	0	0	0	0	0	0
	丸子中央	39	8,597,548	0	0	0	0	39	8,597,548
	長	16	1,439,354	0	0	0	0	16	1,439,354
	傍陽	0	0	0	0	0	0	0	0
	武石	18	985,040	0	0	0	0	18	985,040
小学校計		110	19,519,648	27	121,500	36	40,320	173	19,681,468
中学校	第一	27	573,380	1	4,500	0	0	28	577,880
	第二	46	1,355,940	25	112,500	0	0	71	1,468,440
	第四	1	36,900	14	61,125	0	0	15	98,025
	第五	0	0	79	355,500	0	0	79	355,500
	塩田	19	980,480	100	450,000	0	0	119	1,430,480
	第六	10	1,169,640	81	362,250	0	0	91	1,531,890
	丸子	47	8,719,543	0	0	0	0	47	8,719,543
	真田	3	193,936	8	60,000	0	0	11	253,936
依田窪中	8	984,960	7	424,362	0	0	15	1,409,322	
中学校計		161	14,014,779	315	1,830,237	0	0	476	15,845,016
合計		271	33,534,427	342	1,951,737	36	40,320	649	35,526,484

修学支援制度

1 高等学校通学費等補助制度

長野県内の高校等に通学する生徒の保護者の方に対して、通学に要する費用の負担を軽減することを目的として、補助金を交付しています。

(1) 補助要件

次の要件すべてに該当する高校生を扶養している保護者の方が対象です。

ア	通学している高校等 長野県内の高等学校・高等専門学校・特別支援学校高等部・専修学校高等課程
イ	次のA又はBに該当する高校生
A	次に掲げる自治会に住所を有する高校生。但し、丸子修学館高校に通学している場合には、対象とならない自治会あり。【(2)参照】
	野倉 / 西内 平井 荻窪 和子 下和子 辰ノ口 腰越 / 菅平 大日向 角間 横沢 入軽井沢 岡保 傍陽中組 田中 下横道 中横道 上横道 穴沢 三島平 / 鳥屋 沖 藪合 中島 七ヶ 片羽 堀之内 市之瀬 下本入 権現 下小寺尾 上小寺尾 唐沢小原 築地原 大布施巣栗 西武 小沢根 余里
B	公共交通機関を利用している高校生。但し、次の条件をすべて満たす方に限ります。
	a 公共交通機関（電車・バス）で通学している。 b 定期券を購入し、利用している。 c 公共交通機関による通学距離のうち、 <u>上田市内における利用距離が片道 13 km以上である。</u>
ウ	高校等へ入学して、3年以内であること。
エ	保護者の方に、市税の滞納がないこと。

(2) 補助金額

ア 上記(1)のイのAに該当する場合

自治会名	補助金額	
	右欄以外の場 合	丸子修学館高校 へ通学の場合
野倉 / 大日向 角間 横沢 入軽井沢 岡保 傍陽中組 田中 下横道 中横道 上横道 穴沢 三島平	月額 3,000 円	月額 3,000 円
和子 下和子 辰ノ口 腰越 / 鳥屋 沖	月額 3,000 円	対象になりません
荻窪 / 藪合 中島 七ヶ 片羽 堀之内 市之瀬 下本入 小沢根 余里	月額 4,000 円	対象になりません
菅平	月額 5,000 円	月額 5,000 円
西内 平井 / 権現 下小寺尾 上小寺尾 唐沢小原 築地原 大布施巣栗 西武	月額 5,000 円	月額 3,000 円

イ 上記(1)のイのBに該当する場合

市内利用区間定期代の 20% (百円未満切捨)

ウ 上記(1)のイのAとBの両区分に該当する場合

原則として補助金額の高い区分により算定します。但し、片道定期を利用している場合には、上記アで算定された額に、上記イで算定される補助金額の 2 分の 1 を加算します。

(3) 補助実績

単位：人、円

地域名	平成 29 年度		平成 30 年度		令和元年度	
	生徒数	金額	生徒数	金額	生徒数	金額
上田地域	7	202,100	13	281,700	13	369,500
丸子地域	63	2,699,000	51	2,007,206	39	1,692,847
真田地域	41	1,801,663	41	1,708,076	46	1,988,300
武石地域	43	1,974,000	46	2,050,320	29	1,344,000
計	154	6,676,763	151	6,047,302	127	5,394,647

2 奨学金制度

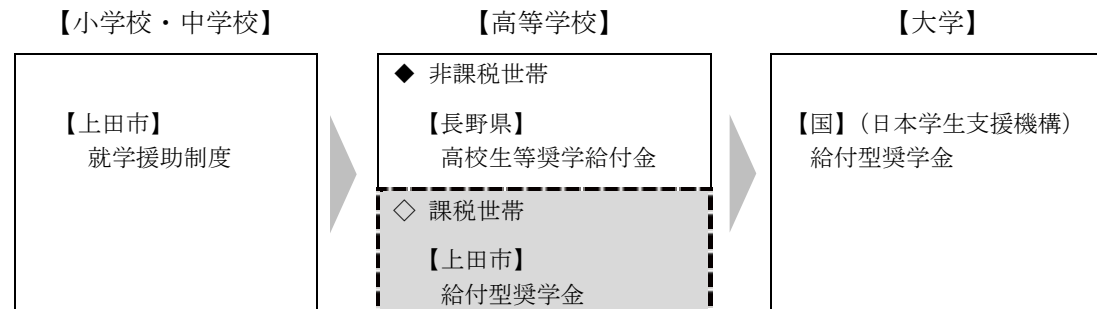
平成 28 年度に上田・丸子・真田地域の奨学金制度を統一し、全市域の高校生を対象とした給付型奨学金制度を創設しました。給付型奨学金制度及び 27 年度までの各地域の制度は次のとおりです。

(1) 高校生を対象とした給付型奨学金（平成 28 年度から）

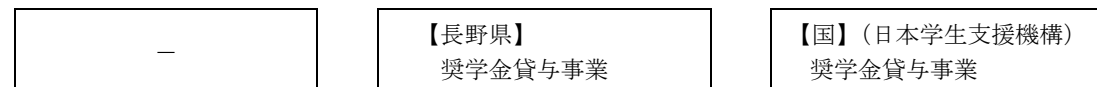
項目	内容
運営主体	上田市
奨学方法	給付
対象区分	県内の高等学校（全日制、多部制）、中等教育学校の後期課程、高等専門学校、専修学校高等課程
金額	年額 60,000 円
資格要件	次の要件をすべて満たす高校生等の保護者 ① 7 月 1 日現在、市内に引き続き 6 月以上住所を有していること ② 在学の学校長が推薦する向学心のある高校生等の保護者であること ③ 生活保護法に規定する要保護者に準じる程度に困窮している世帯に属し、かつ、同法の規定による保護を受けていないこと ④ 長野県の高校生等奨学給付金の受給要件を満たしていないこと
支給実績	令和元年度 51 件 3,060 千円
奨学基金	113,632,470 円（令和 2 年 4 月 1 日現在）

■ 教育課程別 経済的支援を目的とした公的制度のイメージ図

給付型



貸与型



(2) 平成 27 年度までの各地域の制度

項目	上田地域	丸子地域	真田地域
事業主体	上田市育英会	丸子育英会	上田市
奨学方法	給付	貸与（無利子）	貸与（無利子）
対象区分	高校	高校～大学	高校～大学

学校給食

1 学校給食の目標

- ・適切な栄養の摂取により、児童生徒の健康の保持増進を図る。
- ・健全な食生活を営むことができる判断力を培い、望ましい食習慣を養う。
- ・学校生活を豊かにし、社交性や協同の精神を養う。
- ・生命及び自然を尊重する精神並びに環境保全に寄与する態度を養う。
- ・食に関わる人々に感謝し、勤労を重んずる態度を養う。
- ・伝統的な食文化についての理解を深める。
- ・食料の生産、流通、消費について正しく理解する。

<工夫・配慮している点>

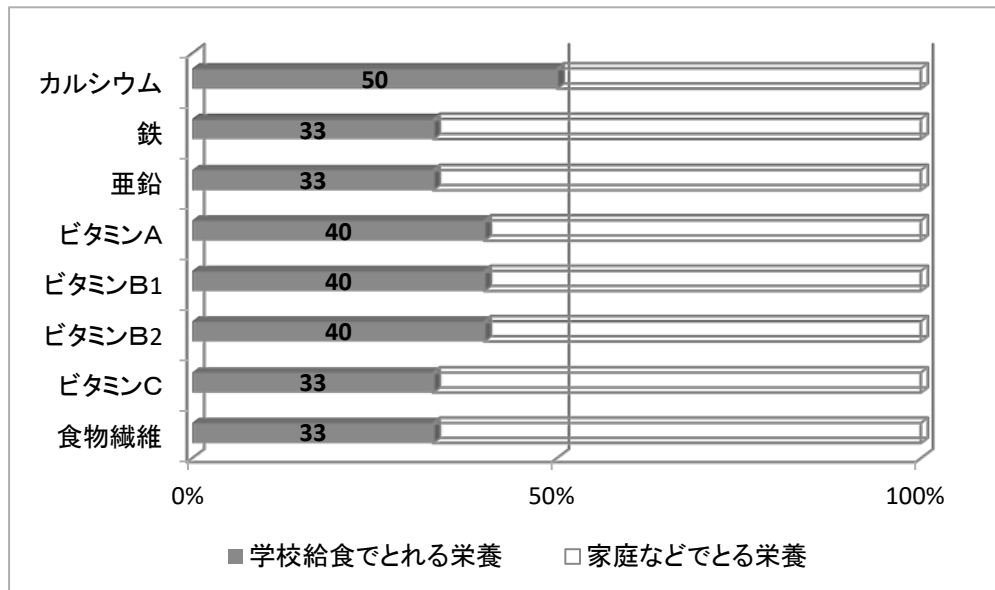
- ・「上田市食材規格表」に基づき、より安全良質な無(低)添加等の食品や国産品を使用し、地場産物の使用を積極的に進めています。
- ・食材の放射性物質検査や調理品等の細菌検査を実施して、より安全安心な学校給食の提供に努めています。
- ・季節の食品、行事食、郷土食等を工夫して取り入れて献立の多様化を図るとともに、薄味や家庭で不足しがちな食品を使用する等、健康増進に配慮した食事内容にしています。
- ・天然素材から出汁をとる等食品そのものの味を大切にし、手作りに心がけ、おいしい給食作りに努めています。
- ・献立計画により給食を教材として活用し、食育を進めています。

2 学校給食の栄養量

児童・生徒1食あたりの摂取基準

	小学校低学年	小学校中学年	小学校高学年	中学生
エネルギー(kcal)	530	650	780	830
たんぱく質(g)	22(17~27)	27(21~33)	32(25~39)	35(27~42)

学校給食でとれる主な栄養量



3 学校給食の実施状況

令和2年5月1日現在

(1) 給食数・給食日数・給食費

小学校

施設名	学校名	給食数	児童数	給食日数	1食あたりの給食費(円)	
					低学年	高学年
第二学校給食センター (14校) 給食数5,876食 児童数5,490人	清明小学校	335	312	201	263	283
	東小学校	586	556	204		
	西小学校	392	358	204		
	北小学校	469	438	204		
	城下小学校	464	428	205		
	塩尻小学校	200	186	206		
	神川小学校	531	500	205		
	神科小学校	752	717	202		
	豊殿小学校	230	213	202		
	中塩田小学校	578	545	203		
	塩田西小学校	276	252	204		
	浦里小学校	63	51	202		
	川西小学校	289	264	205		
	南小学校	711	670	203		
丸子学校給食センター (4校) 給食数1,059食 児童数980人	丸子中央小学校	448	422	203	263	283
	西内小学校	44	33	200		
	丸子北小学校	367	343	203		
	塩川小学校	200	182	204		
自校給食校 (7校) 給食数1,548食 児童数1,379人	川辺小学校	576	530	203	263	283
	東塩田小学校	257	231	203	263	283
	長小学校	152	130	202	253	273
	傍陽小学校	96	78	201	253	273
	本原小学校	233	210	203	253	273
	菅平小学校	68	54	201	263	283
	武石小学校	166	146	203	263	283
給食数合計、日数・給食費平均		8,483	7,849	203	260	280

中学校

施設名	学校名	給食数	生徒数	給食日数	1食あたりの給食費(円)
第一学校給食センター (7校) 給食数3,486食 生徒数3,256人	第一中学校	555	521	197	322
	第二中学校	309	285	198	
	第三中学校	395	368	197	
	第四中学校	600	558	196	
	第五中学校	519	487	198	
	塩田中学校	590	553	201	
	第六中学校	518	484	199	
丸子学校給食センター(2校) 給食数579食 生徒数524人	丸子中学校	271	244	195	316
	丸子北中学校	308	280	199	
自校給食校(2校) 給食数306食 生徒数264人	菅平中学校	34	23	201	314
	真田中学校	272	241	200	322
給食数合計、日数・給食費平均		4,371	4,044	198	319

(2) 上田市学校給食における地元(上小地域)農産物使用状況

① 地元産青果物の使用状況

年 度	27	28	29	30	元
総使用量 (kg)	385,391	346,825	352,083	345,897	312,711
うち地元産 (kg)	80,755	77,896	60,868	55,300	49,266
地元産割合%	21.0	22.5	17.3	16.0	15.8
(上半期:%)	25.0	27.2	22.6	18.8	18.8

② 地元産米の年度別使用率(米粉パン用精米含む)

年 度	27	28	29	30	元
総使用量 (kg)	151,605	147,172	142,688	139,907	131,388
うち地元産 (kg)	151,605	147,172	142,688	139,621	131,268
利用割合 (%)	100	100	100	99.8	99.9
1人当たり年間使用量(g)	10,943	10,773	10,615	10,515	9,937

③ 米+青果物の年度別使用量(①+②)

年 度	27	28	29	30	元
総使用量 (kg)	536,996	493,997	494,771	485,804	444,099
うち地元産 (kg)	232,360	225,068	203,556	194,921	180,654
利用割合 (%)	43.3	45.6	41.1	40.1	40.7

4 学校給食施設従事職員数

令和2年5月1日現在 (人)

施 設 名	県		市					計
	栄養教職員 (うち栄養教諭)	栄養士 パート	事務職員		調理員			
			正規	パート	正規	再任用	パート	
第一学校給食センター	2		2	1	17	3	14	39
第二学校給食センター	2(1)	1	2	1	21		28	55
丸子学校給食センター	1(1)	1	2		6	1	13	24
川辺小学校	1(1)				3		5	9
東塩田小学校		1			2		2	5
長小学校							3	3
傍陽小学校							3	3
本原小学校							5	5
菅平小・中学校							3	3
真田中学校	1(1)						5	6
武石小学校	1(1)						3	4
計	8(6)	3	6	2	49	3	84	156

5 学校給食センター一覧

施 設 名	配送学校数	給食数	住 所	電話番号
第一学校給食センター	中学校 7校	3,486	小泉1-1	22-7084
第二学校給食センター	小学校 14校	5,876	古里1913	25-1287
丸子学校給食センター	小学校4校 中学校2校	1,638	中丸子1771-14	42-2892

放課後児童対策

1 事業概要

放課後や学校休業日における児童の健やかな成長と働く親の子育てを支援するため、次の施設を設置し、指定管理者制度により運営しています。

- ・健全育成施設：児童館・児童センター（自由来館制・無料）
- ・留守家庭対策施設：放課後児童クラブ（児童クラブと学童保育所（登録制・有料））

2 施設概要（全37施設）

(1) 役割・運営状況

ア 児童館・児童センター：11施設（上田地域：8、丸子地域：1、真田地域：1、武石地域：1）

遊びや健康づくりを通して、児童の心と体を豊かに育む施設です。18歳未満ならだれでも利用でき、遊戯室や図書室があり、専任の児童厚生員が指導にあたっています。

イ 放課後児童クラブ：26施設

- ・児童クラブ：20施設（上田地域：12、丸子地域：4、真田地域：4）
- ・学童保育所：6施設（上田地域：5、武石地域：1）

昼間保護者のいない家庭の小学生に遊びと生活の場を提供し、保護者に代わって児童を保育する施設です。専任の指導員が保育にあたり、宿題をしたり、おやつを食べたり、休息をしたり、特に学童保育所は、子どもが家庭にいるときと同じように過ごすことを主眼としています。

(2) 設置状況

※は小学校内に設置している施設

地域	小学校区	児童館・児童センター	放課後児童クラブ	
			児童クラブ	学童保育所
上田	清 明		※清明児童クラブ 21-9320	
	東		※東部児童クラブ 23-8567	
	西	緑が丘児童館 25-0444	※西部児童クラブ 22-0460	
	北	大星児童センター 27-5610		太郎の家 24-6265
	城 下	朝日が丘児童館 25-0849		たんぼぼ 25-9010
	塩 尻	秋和児童センター 25-6011	※塩尻児童クラブ 22-2057	
	川 辺		※川辺児童クラブ 21-5567	バッタの家 25-0869
	神 川	神川児童センター 21-1156	※神川児童クラブ 22-5339	
	神 科	神科児童センター 25-2055		※どんぐり 55-7512
	豊 殿		※豊殿児童クラブ 22-6812	
	東 塩 田	東塩田児童センター 38-9150	東塩田児童クラブ 38-7054	
	中 塩 田		※中塩田児童クラブ 38-6805	
	塩 田 西		※塩田西児童クラブ 38-0907	
	浦 里		浦里児童クラブ 31-0331	
	川 西		川西児童クラブ 25-2456	
丸子	南	川辺町児童センター 25-2945		トットの家 23-8686
	丸子中央	下丸子児童館 090-4442-8302	※丸子中央児童クラブ 42-7014	
	西 内		※西内児童クラブ 44-2066	
	丸 子 北		丸子北児童クラブ 43-0205	
真田	塩 川		※塩川児童クラブ 35-1015	
	菅 平		※菅平児童クラブ 74-2029	
	長		長児童クラブ 72-0218	
	傍 陽		傍陽児童クラブ 73-2173	
武石	本 原	真田児童館 72-0323	本原児童クラブ 72-0323	←児童館・児童クラブ併設
	武 石	武石児童館 85-2826	←児童館・学童保育所併設→	ピーターパン 85-2826

※ 平成21年度から現在の体制に再編・統一（武石児童館は22年4月新設（既存のピーターパンを移転併設））

※ 上田地域の学童保育所は平成14年度まで民設民営（運営費補助）、平成15年4月からは公設民間委託

※ 合併前の委託施設（上田・丸子の児童館・児童センター、全学童保育所）は、合併時（平成18年3月6日）に指定管理者制度に移行

※ 合併前の直営施設（真田児童館、現在の児童クラブ）は、平成21年度再編時に指定管理者制度に移行

※ 学童保育所の分室：「太郎の家」には分室「太郎の家」、「たんぼぼ」には分室「ふれんど」、「どんぐり」には分室「ころころ」、「トットの家」には分室「スマイル」がある。

(3) 各施設の運営状況

施設種類	地域	指定管理者	運営時間	利用料
児童館・児童センター	上田 ※1	上田市 社会福祉協議会	平日：午後1時～午後6時 ※2 土曜日・学校休業日：午前9時～午後6時	無料
	丸子		平日・計画休業日：午後3時30分～午後5時30分 長期休業日（夏）：午後1時～午後5時30分 長期休業日（冬、春）：午後1時～午後5時	
	真田	NPO法人 ワーカーズコープ	平日：午後1時～午後5時 土曜日・学校休業日：午前9時～午後5時	
	武石	NPO法人 武石子育 て支援を考える会	平日：午後1時～午後6時 土曜日・学校休業日：午前9時～午後6時	
放課後児童クラブ				
児童クラブ	上田・丸子 真田	NPO法人 ワーカーズコープ	平日：午後12時30分～午後7時 ※2 土曜日・学校休業日：午前8時～午後7時	有料
学童保育所	上田・武石	各学童保育所 運営委員会 ※3		

※1 上田地域の児童館・児童センターについては、留守家庭児童の場合、申請により小学校から直接行くことができます。

※2 上田地域の児童館・児童センターと全放課後児童クラブは、平日小学校が午前中で終わるような場合、下校時刻に合わせて開館します。（急な下校時刻の変更は除きます。）

※3 武石の学童保育所ピーターパンは、児童館と学童保育所の複合施設の指定管理者である「武石子育て支援を考える会」から学童保育所保護者会へ再委託しています。

休業日		
児童館・児童センター	毎週日曜日	12/29～1/6、8/13～8/16
児童クラブ・学童保育所	国民の祝日に関する法律に規定する休日	12/29～1/3、8/13～8/16

(4) 放課後児童クラブ登録児童数の推移（人）

施設	地域	施設名	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年5月	
児童クラブ	上田	豊殿児童クラブ	112	90	90	100	115	118	
		中塩田児童クラブ	149	163	172	201	214	232	
		川西児童クラブ	96	113	111	130	128	127	
		塩田西児童クラブ	91	79	85	85	96	82	
		浦里児童クラブ	26	28	30	28	28	27	
		東部児童クラブ	205	206	228	292	306	207	
		川辺児童クラブ	188	197	190	200	204	175	
		清明児童クラブ	123	126	130	152	166	147	
		西部児童クラブ	85	85	100	133	154	154	
		塩尻児童クラブ	90	78	78	85	88	91	
		神川児童クラブ	120	120	135	156	160	156	
	東塩田児童クラブ	53	47	42	55	64	63		
	小計			1,338	1,332	1,391	1,617	1,723	1,579
	丸子	丸子中央児童クラブ	166	163	163	185	191	196	
		丸子北児童クラブ	157	149	153	179	168	161	
		塩川児童クラブ	67	64	84	88	88	83	
		西内児童クラブ	19	17	22	21	17	17	
		小計			409	393	422	473	464
	真田	本原児童クラブ	97	102	98	100	100	93	
		長児童クラブ	58	63	60	66	50	45	
傍陽児童クラブ		52	44	42	39	44	42		
菅平児童クラブ		20	19	17	35	34	32		
小計			227	228	217	240	228	212	
児童クラブ 合計			1,974	1,953	2,030	2,330	2,415	2,248	
学童保育所	上田	学童保育所 太郎の家	41	45	50	53	44	43	
		学童保育所 バッタの家	43	49	44	44	43	53	
		学童保育所 どんぐり	76	82	86	85	85	85	
		学童保育所 トットの家	68	62	74	72	85	92	
		学童保育所 たんぼぼ	67	70	77	82	83	84	
		小計			295	308	331	336	340
	武石	学童保育所 ピーターパン	29	26	31	36	33	45	
学童保育所 合計			324	334	362	372	373	402	
放課後児童クラブ 合計			2,298	2,287	2,392	2,702	2,788	2,650	

(5) 放課後児童クラブ保育料

児童クラブ	月10日以上利用の場合：3,000円/月、月10日未満利用の場合：300円/日
学童保育所	6,000円/月

◆ 保育料の軽減

- 1 同一世帯で2人以上の児童が利用する場合は、最も保育料の額が高い児童（最も保育料の額が高い児童が2人以上の場合は、そのうちの1人とする。）についてはその額、その他の児童については保育料の2分の1の額とする。
- 2 母子家庭又は父子家庭の児童が利用する場合は、保育料の2分の1の額とする。この場合において、前項の規定は、適用しないものとする。

- ※ 丸子地域の児童クラブは、旧児童クラブ当初から有料
- ※ 真田地域の児童クラブは、旧ふれあいの館時代の平成17年度に有料化
- ※ 上田地域の児童クラブ（旧こども館）は、平成21年度の再編とともに有料化

(6) 年間利用児童数の推移（延べ人数）

施設	地域	施設名	開設年月	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
児童館	上田	朝日が丘児童館	S55. 4	7,590	6,812	7,091	7,152	5,726
		緑が丘児童館	S61. 4	7,068	6,381	6,371	7,124	5,328
		川辺町児童センター	S62. 4	9,472	9,649	10,464	12,947	12,562
		秋和児童センター	S63. 4	3,802	3,455	3,808	3,653	2,136
		東塩田児童センター	H 2. 4	4,276	4,568	5,833	5,891	7,534
		大星児童センター	H 4. 4	9,130	11,951	11,719	12,526	12,539
		神科児童センター	H 6. 4	15,106	13,869	15,223	15,755	16,536
		神川児童センター	H 9. 4	11,858	10,014	9,857	8,191	6,355
	丸子	下丸子児童館	S57. 11	653	994	943	1,186	796
	真田	真田児童館	H15. 3	2,078	1,499	1,458	706	588
武石	武石児童館	H22. 4	14,457	12,523	9,848	10,399	9,769	
児童館 計（小、中、高）				85,490	81,715	82,615	85,530	79,869
児童クラブ	上田	豊殿児童クラブ	H12. 10	9,527	10,345	10,920	12,403	12,493
		中塩田児童クラブ	H13. 10	14,637	17,069	20,888	20,686	20,807
		川西児童クラブ	H13. 12	11,345	12,024	12,689	13,761	11,585
		塩田西児童クラブ	H14. 2	5,233	5,355	6,527	7,542	6,512
		浦里児童クラブ	H14. 10	2,938	2,783	2,694	2,738	2,581
		東部児童クラブ	H14. 10	19,457	22,578	25,960	33,019	29,045
		川辺児童クラブ	H14. 10	17,519	18,497	18,837	18,493	17,103
		清明児童クラブ	H15. 4	10,791	11,104	12,397	14,247	12,692
		西部児童クラブ	H21. 4	10,290	11,238	12,968	16,260	15,288
		塩尻児童クラブ	H21. 4	7,749	7,721	9,038	11,854	11,706
		神川児童クラブ	H21. 4	14,194	14,472	16,288	20,543	17,806
		東塩田児童クラブ	H21. 4	5,615	5,511	6,236	6,902	6,665
		丸子	丸子中央児童クラブ	H12. 4	13,814	13,967	14,160	16,115
	丸子北児童クラブ		H12. 4	11,138	13,528	16,041	15,950	15,295
	塩川児童クラブ		H14. 4	6,091	7,638	9,098	8,023	7,632
	西内児童クラブ		H19. 7	1,677	1,497	1,508	1,457	893
	真田	本原児童クラブ	H10. 4	11,922	12,384	10,755	10,472	11,136
		長児童クラブ	H12. 12	3,745	4,037	4,208	4,088	3,975
		傍陽児童クラブ	H12. 12	3,530	3,855	2,981	4,694	5,398
		菅平児童クラブ	H13. 4	1,271	646	1,731	2,497	1,430
児童クラブ 計（小学生）				182,483	196,249	215,924	241,744	225,291
学童保育所	上田	学童保育所 太郎の家	S58. 4	8,912	8,974	9,732	10,518	8,641
		学童保育所 バッタの家	S60. 4	8,915	9,438	8,893	9,167	8,635
		学童保育所 どんぐり	S60. 4	14,092	17,862	17,209	17,030	16,535
		学童保育所 トットの家	S62. 7	13,256	11,740	14,064	14,013	16,239
		学童保育所 たんぽぽ	H 6. 4	12,997	13,517	14,729	15,321	14,459
	武石	学童保育所 ピーターパン	H10. 2	6,314	5,175	5,779	7,769	7,306
学童保育所 計（小学生）				64,486	66,706	70,406	73,818	71,815
合計				332,459	344,670	368,945	401,092	376,975

※ 児童館は小学生～高校生、児童クラブと学童保育所は小学生

市内の国・県・私立学校等

令和2年4月1日現在

1 大学、短期大学

区分	大学名等	郵便番号	所在地	電話番号
国立	信州大学繊維学部	386-8567	常田 3-15-1	21-5300
県立	長野県工科短期大学校	386-1211	下之郷 813-8	39-1111
公立	長野大学	386-1298	下之郷 658-1	39-0001
私立	上田女子短期大学	386-1214	下之郷乙 620	38-2352

2 高等学校

区分	学校名	郵便番号	所在地	電話番号
県立	上田千曲高等学校	386-8585	中之条 626	22-7070
	上田高等学校	386-8715	大手 1-4-32	22-0002
	上田染谷丘高等学校	386-8685	上田 1710	22-0435
	上田東高等学校	386-8683	常田 3-5-68	22-0101
	丸子修学館高等学校	386-0405	中丸子 810-2	42-2827
私立	上田西高等学校	386-8624	下塩尻 868	22-0412
	さくら国際高等学校	386-1433	手塚 1065	39-7707
	コードアカデミー高等学校	386-0012	中央 1-2-31	75-7877

3 特別支援学校

区分	学校名	郵便番号	所在地	電話番号
県立	上田養護学校	386-0153	岩下 462-1	35-2580

4 幼稚園、幼保連携型認定こども園

区分	幼稚園名	郵便番号	所在地	電話番号
私立	梅花幼稚園	386-0024	大手 2-2-8	22-0009
	たちばな幼稚園	386-0012	中央 6-3-3	25-2716
	聖マリア幼稚園	386-0018	常田 2-2-1	22-1398
	大屋幼稚園	386-0152	大屋 40-1	35-0190
	上田幼稚園	386-0023	中央西 2-8-3	22-6259
	上田南幼稚園	386-1102	上田原 1183	24-2237
	上田女子短期大学附属幼稚園	386-1214	下之郷乙 602	38-5996
	日向幼稚園	386-1106	小泉 1335-イ	25-1727
	上田北幼稚園	386-0003	上野 1616	25-2868
	おひさまクラブ幼稚園	386-1326	舞田 738-1	38-4578
	西望幼稚園	386-0404	上丸子 303	42-2322
	いずみ幼稚園	386-2201	真田町長 7042	72-2262

区分	幼稚園名	郵便番号	所在地	電話番号
私立	認定こども園キッズ・うえだみなみ	386-0018	常田 1-4-12	29-3735
	幼保連携型認定こども園芙蓉園	386-0011	中央北 2-7-51	22-1147
	幼保連携型認定こども園 あそびの森あきわ	386-0041	秋和 864-3	27-8820
	幼保連携型認定こども園かんぎおん	386-0027	常磐城 3-7-48	22-1595
	幼保連携型認定こども園にしおか	386-0151	芳田 1411-1	35-1157

5 専修学校

区分	学校名	郵便番号	所在地	電話番号
独行	信州上田医療センター附属看護学校	386-0022	緑が丘 1-27-21	27-9793
私立	上田総合文化専門学校	386-0012	中央 3-6-2	22-0129
	上田情報ビジネス専門学校	386-0012	中央 3-7-5	22-0255
	長野医療衛生専門学校	386-0012	中央 2-13-27	23-3800
	専門学校長野ビジネス外語カレッジ	386-0012	中央 3-5-18	23-7220
	上田福祉敬愛学院	386-0027	常磐城 2256-1	27-8341
上田看護専門学校	386-0012	中央 2-22-10	25-0539	

6 各種学校

区分	学校名	郵便番号	所在地	電話番号
私立	上田予備学校	386-0012	中央 1-2-21	22-5588

IV 社会教育

生涯学習

1 基本方針

第二次上田市生涯学習基本構想の基本理念「学びをつむぐまちづくり」に基づき、誰もが自由に学ぶことができるよう、市民の生涯各期にわたる自主的・自発的な学習活動を支援するとともに、「学び」を地域の中で「生かす」ことによって自己と社会を豊かにしていく生涯学習社会の形成を目指します。

また、地域や生活の課題を解決するために、互いに学び合い、支え合うことができるよう地域人材の活用や交流等の市民活動を促進し、生涯学習の推進による地域の教育力の醸成を図ります。

2 令和2年度重点施策

- (1) 第二次上田市生涯学習基本構想の基本計画における具体的な施策について評価項目を立てながら、計画的に事業を実施していきます。
- (2) 地域で培われてきた伝統や文化、人的資源などを生かした特色ある事業を進めるとともに、自治基本条例の理念を踏まえ、市民の主体的な学びを尊重し、地域課題の掘り起こしや、解決に向けた学習活動、主体的な地域づくり・人づくり活動を支援していきます。
- (3) 地域の教育力を活用するため、生涯学習情報の提供や学習の成果をさまざまな活動に結び付けるための機会をつくり、市民の参加と協働による生涯学習の各種施策を進めます。
- (4) 地域学校協働活動の取組が、持続可能な活動となるような体制づくりを進めるとともに、多様な学習ニーズに対応するためのコーディネートや学びを広げていくための情報発信や交流を進めます。

3 令和2年度事業計画

令和2年4月1日現在

事業名	事業内容
社会教育委員関係	<ul style="list-style-type: none"> ・社会教育委員会議の開催、視察研修、学習会の実施 ・教育委員及び公民館長等との懇談会の開催
社会教育事業の条件整備	<ul style="list-style-type: none"> ・社会教育機関、学校等関係機関との連携 ・社会教育職員の資質向上及び専門性の向上
社会教育施設的环境整備	<ul style="list-style-type: none"> ・公民館、図書館、博物館等社会教育施設の施設整備の推進 (武石地域総合センターの整備促進) ・社会教育施設の活用及び維持管理(旧西塩田小学校等)
市民への学習機会の提供、活動への支援	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習シンポジウムの開催 ・市内5大学等と連携したリレー講座「未来学科」の実施 ・出前ときめきのまち講座の実施(103講座) ・各種講座、事業等の市民への情報提供
地域性を生かした事業の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・戦争遺跡の保存・活用 ・上田自由大学の顕彰
学社連携・協働事業	<ul style="list-style-type: none"> ・学校支援プロジェクトの取組の推進 (学校を地域で支援する仕組み、継承を発展) ・「まるこ地域青少年ネットワーク会議」による小・中・高校の連携 (丸子地域) ・第一中学校、第二中学校、城下小学校、塩田西小学校特別教室及び塩田中学校ホールの施設開放(上田地域)

青少年教育

1 基本方針

- (1) 人口減少、少子化の進展など社会情勢が急激に変化する中、良好な教育環境づくりに向けた啓発・支援活動に取り組むとともに、子どもたちの豊かな社会性と人間性を育む体験活動事業を促進します。
- (2) 家庭、学校、地域社会がそれぞれの役割を果たし、相互の連携が促進するよう地域の取組を支援し、地域で子どもを育てるという意識の醸成を図ります。

＜期待される主な役割＞

家庭	だんらんや家族一緒の活動等により愛情の充足や心の安定を図るとともに、メディアとの関わりを家族で考えるなど健全な生活習慣の定着を支えます。
学校	上田市教育支援プランに基づき、家庭や地域と連携・協力しながら、多様な学習や体験の機会を提供し、豊かな心と身体を育成します。
地域	培われた歴史や文化を大切にすることで、さまざまな団体などと連携し、生活体験、自然体験、社会体験、ボランティア体験、自由な遊びなどの場や機会を一層充実させ、地域ぐるみで子どもたちの健全育成を図ります。

2 令和2年度重点施策

(1) 青少年育成関係団体の連携の推進

青少年育成の課題解決に向け、公民館地区ごとに青少年育成関係団体間の連携を深めながら市民会議・市民の集いなどの各種事業に取り組みます。

(2) 地域における体験活動の促進・支援

育成会や公民館、学校での体験活動を支援するとともに、子どもたちの体験活動の促進に資する各種事業に取り組みます。

(3) 社会の変化に対応した青少年を育む環境づくりの推進

少年補導委員と学校・青少年育成関係団体・地域社会との連携を強化し、子どもたちへの「支援」の充実を図ります。子どもたちがメディア接触について自律的なコントロールができるよう、家庭、学校、地域の連携による啓発・支援活動を展開します。

3 令和2年度事業計画

令和2年4月1日現在

事業名	事業内容
青少年育成全般	<ul style="list-style-type: none"> ・「上田市生涯学習基本構想」「上田市教育支援プラン」に沿った青少年育成事業を総合的に推進 ・「心の教育推進プラン」に沿った事業の実施 (青少年善行表彰、あいさつ運動、インターネット・スマホなどの適正利用の啓発)
地域の青少年教育支援 (公民館単位に実施)	<ul style="list-style-type: none"> ・青少年育成市民会議等地区集会の開催と内容の充実(公民館単位) ・青少年育成推進指導員による青少年育成自治会懇談会の開催(上田地域) ・子ども向け体験活動事業の実施(公民館単位)
子ども会育成会活動支援 ・体験活動促進	<ul style="list-style-type: none"> ・単位子ども会育成会活動の支援 ・子ども会育成連絡協議会による体験事業の実施 ・自然体験活動の促進に向けた事業の実施
家庭教育支援	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育力充実事業の推進(公民館単位) ・子ども情報誌発行等の実施 ・「家庭の日」の普及活動と作文募集
青少年の社会参加・交流の促進	<ul style="list-style-type: none"> ・成人式の開催(7会場) ・うえだこどもまつり開催の支援 ・ブルームフィールド市郡との青少年交流事業(丸子地域) ・国内ホームステイ交流事業(真田地域) ・子ども・若者育成支援(若者の居場所等)に関する調査・研究
青少年を育む環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・少年補導委員による街頭補導の推進(定期補導、地域合同巡回活動、環境チェック活動、センター補導) ・小・中・高等学校と青少年関係機関との連携・情報共有 ・青少年相談活動の充実

人権同和教育

1 基本方針

- (1) 全ての人がお互いの人権を尊重し合い、心豊かに安心して暮らせる希望に満ちた上田市を築き上げるために、上田市人権尊重のまちづくり条例及び上田市人権施策基本方針に基づき、「人権同和教育」と「人権啓発」に努めます。
- (2) 自他ともに人権を尊重することの重要性を正しく認識し、それが、日常生活の中で具体的な態度や行動に現われるよう、地域の実情を踏まえつつ「学校人権同和教育」及び「社会人権同和教育」に取り組みます。

2 令和2年度重点施策

(1) 学校人権同和教育の推進

ア 学校人権同和教育の重要な柱を同和教育に据え、「あけぼの」を中心教材として扱います。小学校低学年・中学年は命の大切さや他人の痛みが理解できる心の育成を目指し、小学校高学年・中学校は被差別部落の人々が厳しい差別の中にあっても仕事に誇りを持ってたくましく生き、人々の生活を支えてきたことへの理解を深めるとともに、未だ残る部落差別の現実を学び、差別の不当性を見抜く力と差別に立ち向かう力の育成を目指します。

イ 人権尊重の精神に立った学校づくり、教育課程の編成、生徒指導を推進します。

ウ 発達段階に応じた学習活動を継続的に実践していくため、校種間における計画の調整や相互協力・相互研修を深めます。また、社会教育との連携を図りながら学校等における人権同和教育を推進します。

エ 人権同和教育に視点を当てた授業研究、研修などにより、教職員の人権意識と指導力の向上に努めます。

(2) 社会人権同和教育の推進

ア 公民館等の社会教育施設を中心に、幼児期・少年期・青年期・成人期・高齢期の生涯各期に応じ、各人の自発的意思に基づき人権に関する学習が行えるよう体験的参加型学習などの手法を用い、人権に関する多様な学習の機会を提供します。

イ 解放子ども会は、学校・公民館・地域の方々などの協力を得て、活動の充実に努めます。

ウ 企業人権教育組織に働きかけ、人権意識の向上を図り、偏見や差別のない職場づくりを支援します。

(3) 人権啓発の推進

ア 人権啓発により、生命の尊さを見つめ直すとともに、自己も他者もかけがえのない存在であること、また、誰もが自らの権利や他者の人権を尊重することの必要性等を考える機会とし、人権尊重の精神が生活の中に根づくよう啓発活動を行います。

イ 市民で組織する人権啓発団体や社会教育関係団体等と連携協力し、様々な啓発活動を推進します。

3 令和2年度事業計画

令和2年4月1日現在

事業名	事業内容
人権同和教育推進事業	<p>〔学校人権同和教育の推進〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小中学校人権同和教育研究事業、教職員人権同和教育研修会の実施 ・幼稚園・保育園・高校・大学と連携した人権同和教育研修事業の実施 ・学校等人権同和教育主任会の開催 <p>〔社会人権同和教育の推進〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・同和問題、子ども、障がい者、高齢者など様々な人権課題や身近な人権問題をテーマとした自治会懇談会等の開催 ・偏見や差別のない職場づくり等、企業における人権同和教育活動への支援 ・人権・解放学習を基本とし、基礎学力の向上と生涯にわたり支え合う仲間づくりを目指した解放子ども会活動の実施 <p>〔人権啓発の推進〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上田市人権啓発推進委員会を核とした、市民の自主的な啓発活動の支援 ・人権を考える市民のつどい、人権フェスティバル等の開催 ・街頭啓発の実施

文化財

1 基本方針

- (1) 平成 30 年度に文化財のマスタープランとして策定した「上田市歴史文化基本構想」をもとに、具体的な行動計画となる「上田市文化財保存活用地域計画」の策定に向けた取組を進めます。
- (2) 史跡や建造物等の保存とともに積極的な公開や活用を推進します。また、子どもたちや市民に向けて上田の歴史や先人・偉人の業績を紹介することにより、郷土に対する理解を深め、誇りや愛着を醸成するよう努めます。

2 令和 2 年度重点施策

- (1) 「上田市文化財保存活用地域計画」の策定に向けた取り組み文化財の総合的な保存と活用に向けた計画策定に着手します。
- (2) 文化財の保存と活用
各文化財の保存と活用を図ります。
- (3) 史跡上田城跡整備事業の推進
上田城跡の復元整備に向けて計画策定に着手します。
- (4) 郷土の歴史、文化、先人・偉人の業績等を知る機会の創出
「信州上田ふるさと先人館」を開設します。



文化財 de 文化祭
(別所神社)

3 令和 2 年度事業計画

令和 2 年 4 月 1 日現在

事業名	事業内容
文化財保存活用地域計画の策定	計画案の作成と策定委員会の開催（令和 3 年度策定予定）
埋蔵文化財の保護	開発事業に伴う立会調査・試掘調査の実施
指定文化財の保存・継承	県宝旧倉沢家住宅保存修理工事の実施 指定文化財保護事業に対する補助金の交付 無形民俗文化財等後継者育成事業に対する補助金の交付
文化財の活用	文化財 de 文化祭の開催（2 回） 全国山城サミット上田・坂城大会の開催 (認定の場合)日本遺産を活用した地域活性化
史跡上田城跡の整備	史跡上田城跡保存活用計画の策定（令和 3 年度策定予定） 史跡上田城跡整備専門家会議の開催
ふるさと人物顕彰事業の推進	信州上田ふるさと先人館の設置

4 指定等文化財件数

令和 2 年 4 月 1 日現在

種類	有形文化財								無形文化財	民俗文化財		記念物			計	
	建造物	絵画	彫刻	工芸品	書跡	古文書	資料	歴史資料	考古資料	芸能	有形	無形	史跡	名勝		記念物
国宝	1															1
国指定	6		4	1		1	1				1		3		3	20
国重美		1			2											3
国登録	11															11
国選択												3				3
県指定	10	2	4	3				2					4		3	28
県選択												1				1
市指定	38	9	22	19	3	19	4	7	4	14	14		45	7	30	235
計	66	12	30	23	5	20	5	9	4	15	18		52	7	36	302

文化財一覽

国指定文化財

種別	No.	名称	所有者	指定年月日	員数	時代	内容
国宝	建造物	1 安楽寺八角三重塔	安楽寺	S27.3.29	1	鎌倉時代末期	八角三重塔婆、初重裳階付、こけら葺、高さ18.56m、(附)仏壇・棟札
重要文化財	建造物	2 国分寺三重塔	国分寺	M40.8.28	1	室町時代中期	三間三重塔婆、銅板葺、高さ20.10m、(附)棟札
		3 前山寺三重塔	前山寺	T11.4.13	1	室町時代後期	三間三重塔婆、こけら葺、高さ18.07m
		4 法住寺虚空蔵堂	法住寺	T11.4.13	1	室町時代	間口三間、奥行四間、入母屋造、こけら葺、折衷様式、(附)厨子・棟札
		5 中禅寺薬師堂	中禅寺	S11.9.18	1	鎌倉時代前期	桁行三間、梁行三間、宝形造、茅葺、(附)棟札
		6 常楽寺多宝塔	常楽寺	S36.3.23	1	鎌倉時代(13世紀)	安山岩、総高274cm
		7 旧常田館製糸場施設	笠原工業(株)	H24.12.28	7	明治36年ほか	三階繭倉庫、四階繭倉庫、五階繭倉庫、五階鉄筋繭倉庫、撰繭場、事務所兼住宅、文庫蔵
		8 木造惟仙和尚坐像	安楽寺	T12.3.28	1	鎌倉時代末期(嘉暦四年 1329)	桧材、寄木造、彩色、玉眼嵌入、像高74.4cm
	9 木造恵仁和尚坐像	安楽寺	T12.3.28	1	鎌倉時代末期(嘉暦四年 1329)	桧材、寄木造、彩色、玉眼嵌入、像高75.1cm	
	10 薬師如来坐像	中禅寺	T12.3.28	1	平安時代後期(13世紀前半)	桂材、寄木造、像高97.8cm、(附)木造神将立像	
	11 銅造観音菩薩立像	長福寺	S15.10.14	1	白鳳時代(7世紀後半)	銅造、像高36.7cm	
	工芸品	12 小文地桐紋付韋胴服	上田市	S51.6.5	1	室町時代後期(16世紀)	表:七曜星重小文薫葦、裏:濃茶染葦、白鹿茸五三桐紋7ヶ所、身丈89.0cm、肩幅70.5cm
	古文書	13 生島足島神社文書	生島足島神社	S62.6.6	94	室町時代後期から江戸時代初期	起請文83通(永禄9・10年) 寄進状ほか11通
	歴史資料	14 反射望遠鏡	上田市	H24.9.6	1	江戸時代後期(天保5年 1834)	グレゴリー式反射望遠鏡 国友一貫斎作 (附)覚書
	重要有形民俗文化財	15 染屋焼コレクション	上田市	S39.5.29	66	江戸時代末期から昭和初期	甕・壺類46点、鉢類12点、その他8点
記念物	史跡	16 信濃国分寺跡	上田市ほか	S5.11.19	1	奈良時代(8世紀)	4,178.00㎡、追加指定(S43.3.19)125,161.70㎡
		17 上田城跡	上田市ほか	S9.12.28	1	安土桃山時代(天正11年 1583)	111,586㎡
		18 鳥羽山洞窟	深山・岡森・一本木諏訪神社	S53.2.8	1	縄文・古墳時代	古墳時代の葬所跡(曝葬)幅25m、奥行15m
	天然記念物	19 西内シダレクリ自生地	個人	T9.7.17	1		自生地、上田市平井字上の原一帯
		20 東内シダレエノキ	上田市・下和子自治会	T9.7.17	1		接木子木(7本)、実生子木(5本)
		21 四阿山の的岩	上田市東御市真田共有財産組合	S15.2.10	1		幅2~3m、高さ15m、長さ200m 垂直に柱状節理が発達した安山岩の大岩脈

国認定重要美術品

種別	No.	名称	所有者	指定年月日	員数	時代	内容
絵画	1		常楽寺	S16.7.23	1	江戸時代中期(享保15年 1730)	高さ116cm×横170cm
書跡	2 大般若経六百帖箱	常楽寺	S8.7.25	600	南北朝から室町時代	版本444帖及び写本156帖	
	3 紙本墨書徳川家康日課念仏	常楽寺	S9.5.18	1	江戸時代初期(慶長17年 1612)	縦26cm×横140cm	

国登録有形文化財

種別	No.	名称	所有者	指定年月日	員数	時代	内容
建造物	1	上田蚕種協業組合事務所棟	上田蚕種(株)	H9.5.7	1	大正6年(1917)頃	木造2階建、瓦葺、建築面積764㎡
	2	信州大学繊維学部講堂(旧上田蚕糸専門学校)	信州大学	H10.9.2	1	昭和4年(1929)	木造2階建、鉄板葺、建築面積357㎡
	3	旧常田幼稚園園舎	カルディア会上田いずみ園	H15.7.1	1	大正8年(1919)	木造2階建、瓦葺、建築面積129㎡
	4	花屋ホテル本館・事務室棟ほか	(株)花屋ホテル	H18.10.18	19	大正7年(1918)他	木造2階建、瓦葺ほか
	5	旧草間歯科医院	個人	H19.7.31	1	大正12年(1923)	木造2階建、瓦葺、建築面積53㎡
	6	飯島商店店舗棟・事務所棟・作業所棟	(株)飯島商店	H19.10.2	3	明治27年頃(1894)他	店舗棟 木造3階建、鉄板葺、146㎡ 事務所棟 木造3階建、瓦葺、231㎡ 作業所棟 木造3階建、瓦葺、330㎡
	7	信州大学繊維学部資料館(旧上田蚕糸専門学校貯蔵庫)	信州大学	H25.6.21	1	明治43年(1910)	煉瓦造2階建、瓦葺、建築面積67㎡
	8	信州大学繊維学部守衛所(旧上田蚕糸専門学校門衛詰所)	信州大学	H25.6.21	1	大正元年(1912)/昭和4・39年移築他	木造平屋建、鉄板葺、建築面積24㎡
	9	筑波大学山岳科学センター菅平高原実験所大男神寮	筑波大学	H30.3.27	1	昭和40年(1965)	木造平屋建、金属板葺、建築面積147㎡
	10	旧松高産婦人科医院大正館・表門及び塀	個人	H30.11.2	2	大正時代前期	大正館:木造2階建、金属板葺、建築面積33㎡、表門及び塀:及びコンクリート造、間口2.2m、総延長15m
	11	相澤商店店舗	個人	H30.11.2	1	昭和10年(1935)	木造二階建、銅板葺、建築面積157㎡

国選択無形民俗文化財

種別	No.	名称	所有者	指定年月日	員数	時代	内容
無形民俗文化財	1	戸沢のねじ行事	戸沢自治会	H8.11.28	1		「ねじ」は、縁起物などをかたどった食物
	2	別所温泉の岳の幟行事	岳の幟保存会	H9.12.4	1	室町時代(伝:永正元年 1504)	雨乞い行事として地域的特色のある行事
	3	上田市八日堂の蘇民将来符頒布習俗	信濃国分寺・蘇民講	H12.12.25	1	室町時代以降	1月7・8日に六角柱型の護符(蘇民将来符)を頒布

県指定文化財

種別	No.	名称	所有者	指定年月日	員数	時代	内容		
県宝	建造物	1	上田城(南櫓、北櫓、西櫓)	上田市	S34.11.9	3	江戸時代初期(寛永3~5年)	桁行5間、梁間4間、木造2階建、入母屋造、本瓦葺 寛永3~5年(1626~1928)に仙石忠政が建築	
		2	石造五輪塔(金王五輪塔)	舞田自治会	S49.11.14	1	鎌倉時代初期	総高212cm	
		3	西光寺阿弥陀堂	西光寺	S56.12.7	1	室町時代後期(16世紀前半)	桁行三間(一間吹放し)、梁間三間、木造平屋建、入母屋造、柿葺	
		4	生島足島神社歌舞伎舞台	生島足島神社	S61.8.25	1	明治元年(1868)	桁行9間、張間6.5間、木造平屋建、切妻造、棧瓦葺 回転台直径4.5m	
		5	文殊堂	天竜寺	S63.8.18	1	江戸時代	間口三間、奥行四間、入母屋造、銅板葺	
		6	実相院宝篋印塔	実相院	H3.8.15	1	南北朝時代(貞治6年 1367)	総高213.5cm	
		7	信濃国分寺本堂(業師堂)	国分寺	H9.2.20	1	江戸時代末期(万延元年 1860)	桁行八間、梁間五間、単層入母屋造、屋根椀瓦葺	
		8	生島足島神社本殿内殿	生島足島神社	H10.10.26	1	室町時代後期(16世紀前期から中期)	桁行柱間三間、梁間柱間二間、屋根切妻厚板張	
		9	生島足島神社摂社諏訪社本殿及び門	生島足島神社	H14.3.28	2	江戸時代初期(慶長15年 1610)	本殿:一間社流造、銅板葺(元こけら葺)	
		10	旧倉沢家住宅主屋及び客座敷	上田市	H17.3.28	2	江戸時代前期(17世紀中頃)ほか	木造平屋建、茅葺、寄棟造(附)表門・文庫蔵・土蔵・倉庫・井戸及び上屋・屋敷神祠・普請文書	
	絵画	11	紙本墨書着色正保の信濃国絵図	上田市	S49.11.14	1	江戸時代前期(正保4年 1647)	縦854cm×横464cm	
		12	絹本着色綱敷天神像	常楽寺	H17.3.28	1	室町時代(応永12年 1405)	軸装、本紙(縦69.0cm、横36.2cm)、軸(縦169.5cm、横50.8cm)、菅原道真(綱敷天神)画像	
	彫刻	13	木造阿弥陀如来像	霊泉寺	S55.3.13	1	南北朝時代	寄木造、像高96cm、(附)造内納入品一括	
		14	中禅寺木造金剛力士立像	中禅寺	H13.3.29	2	平安時代末期	桂材(一部桧材)、寄木造、阿吽一對、像高:阿形219cm、吽形222cm	
		15	銅造阿弥陀如来及び両脇侍立像	願行寺	H29.3.16	3	鎌倉時代後期(13世紀末)	銅造 善光寺式一光三尊仏 像高47.5cm(中尊) 33.2cm(左脇侍) 32.2cm(右脇侍)	
		16	木造十一面観音菩薩立像	実相院	H30.2.13	1	平安時代後期(12世紀第2~3四半期)	桂材、寄木造、彫眼、像高103.7cm	
	工芸品	17	太刀(山浦壽昌)	上田市	S40.1.14	1	江戸時代末期(弘化4年 1847)	刀長97.5cm、反り2.1cm、山浦壽昌(真雄)作	
		18	刀(源清磨)	個人	S41.3.17	1	江戸時代末期(嘉永2年 1849)	刀長72.7cm、反り1.8cm、源清磨作	
		19	刀(源清磨)	個人	S41.3.17	1	江戸時代末期(嘉永2年 1849)	刀長70.2cm、反り1.9cm、源清磨作	
	資料古	20	唐沢B遺跡出土品	上田市	H12.9.21	32	縄文時代草創期	石斧、尖頭器等の石器類25点、剥片6点、礫1点	
		21	鳥羽山洞窟遺跡出土品	上田市	H19.1.11	247	縄文・古墳時代	須恵器、石釧、銅釧、鉄釧、鹿角装刀子、鉄製馬具等	
	記念物	史跡	22	真田氏館跡	上田市ほか	S42.10.23	1	室町時代後期	東辺80m 西辺130m 北辺150m 南辺160m
			23	戸石城跡	私所有42名	S44.5.15	1	室町時代後期	28,818㎡、米山城を含む
			24	塩田城跡	私所有46名	S45.4.13	1	鎌倉時代後期	146,038㎡
			25	菅平唐沢岩陰遺跡	上田市東御市真田共有財産組合	S48.3.12	1	縄文時代から古墳時代	標高1,240m 幅15m 奥行2m 高さ3mの岩陰遺跡
		天然記念物	26	菅平のツクヌキソウ自生地	菅平牧場畜産共同組合	S35.2.11	1		スイカズラ科ツクヌキソウ属 多年草 高さ70~90cm
			27	小泉、下塩尻及び南条の岩鼻	法人3及び個人8名	S49.1.17	2		104,469㎡(うち上田市83,960㎡) モイワナズナ・シシバク・シモフリナデシコが自生、チョウゲンボウが生息
			28	小泉のシナノイルカ	高仙寺	S49.11.14	1	約1,400万年前	化石、長さ1.2m

県選択無形民俗文化財

種別	No.	名称	所有者	指定年月日	員数	時代	内容
無形民俗文化財	1	別所岳の幟の習俗	岳の幟保存会	S44.3.30	1	室町時代(伝:永正元年 1504)	雨乞い行事として地域的特色のある行事

市指定文化財

種別	No.	名 称	所 有 者	指定年月日	員数	No.	名 称	所 有 者	指定年月日	員数
建 造 物	1	荒神宮本殿	荒神宮	S43.4.25	1	20	荒神宮石造五輪塔	荒神宮	S59.4.9	1
	2	石造五輪塔(二基)	下塩尻自治会	S43.4.25	2	21	常楽寺石造多層塔	常楽寺	S59.4.9	1
	3	願行寺四脚門	願行寺	S43.4.25	1	22	安善甚大夫五輪塔	個人	S59.4.9	2
	4	上田藩主居館表門及び土塀・濠・土塁	長野県	S44.5.9	1	23	上田原石造五輪塔	個人	S61.6.5	1
	5	奈良尾石造多重塔(弥勒仏塔)	奈良尾自治会	S44.6.5	1	24	太郎山神社本殿	大郎山並太郎山神社保存会	H1.10.9	1
	6	安楽寺経蔵(附)八角輪蔵	安楽寺	S44.6.5	1	25	妙見寺 鳴龍	妙見寺	H1.12.20	1
	7	霊泉寺五輪塔	霊泉寺	S45.1.1	1	26	五加八幡神社石燈籠	五加自治会	H2.2.20	1
	8	竹の花五輪塔	個人	S45.1.1	1	27	塩野神社拜殿及び本殿	東前山・西前山自治会	H3.9.12	2
	9	信濃国分寺石造多宝塔	国分寺	S46.4.8	1	28	平井諏訪神社奉納殿	西内崇敬会	H4.3.26	1
	10	中原宝篋印塔	中原自治会	S47.4.1	1	29	旧上田市立図書館	上田市	H5.2.3	1
	11	安良居神社本殿	上丸子4自治会	S47.7.1	1	30	旧宣教師館	上田市	H5.5.6	1
	12	中禪寺石造五輪塔	中禪寺	S48.4.9	1	31	別所神社本殿	別所神社	H6.11.1	1
	13	東昌寺鐘楼	東昌寺	S49.6.5	1	32	カネタの煙突	個人	H7.8.29	1
	14	弾正塚宝篋印塔	個人	S50.10.1	1	33	常楽寺本堂	常楽寺	H9.4.9	1
	15	日吉社の社殿	大宮諏訪神社氏子	S51.6.19	1	34	全芳院本堂	全芳院	H17.1.28	1
	16	南方薬師堂	南方自治会	S52.11.28	1	35	依水館客殿及び玄関	上田市	H18.1.27	2
	17	小泉大日堂	高仙寺	S56.4.8	1	36	笠原工業常田館製糸場	笠原工業(株)	H22.2.19	8
	18	宗呼寺石幢	宗呼寺	S57.4.13	1	37	飯沼郷蔵	飯沼自治会	H28.4.20	1
	19	塩野神社廻り舞台	保野自治会	S58.4.8	1	38	旧千曲会館	信州大学	H28.6.22	1
絵 画	39	紙本着色花鳥人物屏風	竜光院	S44.6.5	2	44	絹本着色藤娘と鬼の念仏絵	常楽寺	S52.3.18	1
	40	板絵着色劉備檀溪渡河の図	常楽寺	S47.6.8	1	45	板絵着色絵馬富士の巻狩り	富士嶽神社	S55.4.8	1
	41	板絵着色踊り念仏と六歌仙図	常楽寺	S47.6.8	1	46	仏生誕・涅槃図	藤原田自治会	S57.3.14	2
	42	絹本着色聖観音画像	常楽寺	S48.4.9	1	47	紺屋町八幡社絵馬	上田市	S60.9.6	2
彫 刻	43	絹本着色愛染明王画像	常楽寺	S48.4.9	1					
	48	長泉寺板碑	長泉寺	S45.1.1	1	59	木造薬師如来立像	馬背神社	S56.2.6	1
	49	聖観音立像	小沢根自治会	S46.2.15	1	60	木造狛犬	馬背神社	S56.3.6	2
	50	弥勒菩薩坐像	鳥屋自治会	S46.2.15	1	61	木製鬼板	手塚八幡社	S56.3.6	2
	51	木造馬頭観音坐像	実相院	S47.4.1	1	62	藤原田木造千手観音坐像	藤原田自治会	S57.3.14	1
	52	木造僧形坐像	横沢自治会	S47.4.1	1	63	木造狛犬	塩野神社	S57.4.13	2
	53	尾野山木造千手観音立像	尾野山自治会	S47.7.1	1	64	双体道祖神	鳥屋自治会	H6.3.18	1
	54	木造阿弥陀如来立像	芳泉寺	S49.6.5	1	65	掌善堂の碑	妙見寺	H6.3.18	2
	55	南方荒野板碑	個人	S53.12.27	2	66	石幢	正念寺	H6.3.18	1
	56	石造大姥坐像	富士嶽神社	S55.4.8	1	67	木造菩薩立像	願行寺	H6.11.1	1
	57	木造獅子頭	塩野神社	S55.4.8	2	68	木造阿弥陀如来坐像	耕雲寺	H12.4.26	1
58	木造狛犬	生島足島神社	S55.4.8	2	69	西光寺金剛力士像	西光寺	H13.9.13	2	
工 芸 品	70	銅製鱧口	観音寺	S43.4.25	1	80	銅製孔雀文磬	高仙寺	S49.6.5	1
	71	銅製雲板	陽泰寺	S43.4.25	1	81	東昌寺僧具	東昌寺	S53.4.8	7
	72	灰釉四耳壺	深区神社	S44.5.9	1	82	鍔銅製御正躰	日輪寺	S54.4.9	1
	73	褐色絨唐冠崩し当世具足	上田市	S44.5.9	1	83	鉄製湯釜	生島足島神社	S55.4.8	6
	74	紺糸絨白熊毛当世具足	上田市	S44.5.9	1	84	刀 糸巻太刀拵付	菅平自治会	S56.6.26	2
	75	杏掛家蹴鞠資料	個人	S45.5.11	49	85	銅製陣鐘	個人	S58.4.8	1
	76	銅製鱧口	中禪寺	S45.6.5	1	86	銅製鉦鼓	荒井自治会	H8.6.25	1
	77	紺糸絨金剛力士頭当世具足	上田市	S46.4.8	1	87	銅製雲板	個人	H8.6.25	1
	78	木造百万塔	常楽寺	S48.4.9	1	88	銅製十一面観音像御正体	三島神社氏子	H20.6.24	1
書 跡	79	銅製御正躰(懸仏)	高仙寺	S49.6.5	1					
	89	佐久間象山書五反幟	五加八幡社	S44.6.5	2	91	加舎白雄自筆酒中仙屏風	個人	H2.2.20	1
古 文 書	90	加舎白雄自筆画賛屏風	個人	H2.2.20	1					
	92	海野町柳沢家日記(本陣日記)	個人	S44.5.9	146	102	紙本墨書武田信玄朱印状(小泉家)	個人	S55.4.8	1
	93	原町滝沢家日記(問屋日記)	個人	S44.5.9	157	103	野倉惣帳	野倉自治会	S56.3.6	1
	94	元禄信濃国絵図	上田市	S44.5.9	1	104	信濃国分寺勸進帳	国分寺	S57.4.13	11
	95	黄檗版蔵経	安楽寺	S44.6.5	7334	105	天保信濃国絵図	上田市	S58.4.8	15
	96	紙本墨書武田信玄の朱印状	塩野神社	S45.6.5	1	106	真田氏文書	山家神社・信綱寺・実相院・上田市	S59.8.31	17
	97	紙本墨書武田勝頼の朱印状	前山寺	S45.6.5	1	107	上田藩村明細帳	個人	S61.6.5	77
	98	紙本墨書開善寺宛武田信玄判物	海禪寺	S54.4.9	1	108	午頭天王祭文	国分寺	H7.12.7	1
	99	紙本墨書開善寺宛武田信玄寄進状	海禪寺	S54.4.9	1	109	真田氏給人知行地檢地帳	個人	H11.3.26	1
	100	紙本墨書武田信玄朱印状	向源寺	S54.4.9	1	110	安楽寺蘭溪道隆尺牘	安楽寺	H17.9.28	1
	101	紙本墨書武田信玄朱印状(西光寺宛)	西光寺	S55.4.8	1					
資 歴 料 史	111	小山真夫調査野帳	個人	S50.11.13	26	113	岩谷堂法蔵寺奉加帳	宝蔵寺	H9.12.24	1
	112	赤松小三郎佩刀	上田市	S58.4.8	1	114	蔵前の大榎	個人	H24.10.19	1

種別	No.	名 称	所 有 者	指定年月日	員数	No.	名 称	所 有 者	指定年月日	員数
考古資料	115	石器	個人	S50.10.1	614	119	銅印	上田市	H25.3.14	1
	116	巴形銅器	個人	S50.11.13	1	120	鉄鑿	上田市	H25.3.14	1
	117	雁石遺跡魚形土製品	上田市	H10.6.30	1	121	鉄矛	上田市	H27.7.23	1
	118	銅三尊仏	上田市	H25.3.14	1					
芸能	122	尾野山三頭獅子	尾野山無形文化財保存会	S51.7.30	1	124	腰越諏訪神社御柱祭御練り	腰越御練り保存会	H4.3.26	1
	123	尾野山式三番叟	尾野山無形文化財保存会	S53.12.27	1	125	依田神社大神楽獅子舞	御嶽宮依田神社大神楽保存会	H5.8.19	1
有形民俗文化財	126	蘇民将来符	国分寺及び檀信徒	S43.4.25	1	133	円座(いつつあ)	個人	S55.4.8	1
	127	八日堂縁日図	国分寺	S43.4.25	1	134	男石神社絵馬	赤坂自治会	S58.4.8	71
	128	板碑	個人	S44.5.9	10	135	地芝居引幕	野倉自治会	S61.6.5	6
	129	藤本蚕種株式会社保存繭標本	上田市	S44.5.9	2500	136	お舟の天王山車	海野町自治会	S61.8.5	1
	130	浜村家能面狂言面	上田市	S46.4.8	70	137	下丸子釈迦涅槃図	下丸子自治会	H6.8.29	1
	131	能衣装上田綺小格子厚板	上田市	S46.4.8	1	138	祇園祭礼屏風	上田市	H15.10.9	2
	132	五位塚の板碑	上室賀自治会	S47.4.1	3	139	三島神社の円座(いつつあ)	三島平自治会	H18.1.27	3
無形民俗文化財	140	常田獅子	常田獅子保存会	S43.4.24	1	147	前山三頭獅子	東前山獅子保存会	H1.3.8	1
	141	房山獅子	房山獅子保存会	S43.4.24	1	148	上室賀三頭獅子	室賀水上神社三頭獅子さくら保存会	H5.2.3	1
	142	岳の幟	岳の幟保存会	S44.6.5	1	149	下室賀三頭獅子	下室賀自治会	H5.5.6	1
	143	保野の祇園祭	保野祇園祭保存会	S44.6.5	1	150	太郎山神社太々神楽	太郎山神社太々神楽保存会	H7.12.7	1
	144	子檀嶺神社御柱祭行事	子檀嶺神社氏子	S46.2.15	1	151	下之郷三頭獅子	下之郷三頭獅子舞保存会	H11.2.9	1
	145	三ツ頭獅子	上原三ツ頭獅子保存会	S54.5.1	1	152	横道の十九夜講	横道3自治会	H12.4.26	1
	146	氷上王子神社大神楽獅子舞	氷上王子神社神楽保存会	S56.3.6	1	153	一心神社祭典行事	一心神社氏子	H13.12.20	1
史 跡	154	赤坂将軍塚古墳	赤坂自治会	S43.4.24	1	177	新屋古墳	個人	S48.4.9	1
	155	二子塚古墳(前方後円墳)	二子神社	S43.4.25	1	178	皇子塚古墳	八幡社氏子会	S48.4.9	1
	156	下青木吉田原古墳	下青木自治会	S44.5.9	1	179	日向畑遺跡	上田市	S50.4.1	1
	157	秋和大蔵京古墳	豊秋霧原野神社	S44.5.9	1	180	藤沢古墳1号・2号	個人	S50.10.1	2
	158	活文禪師遺跡1号 毘沙門堂	上田市	S44.5.9	1	181	塚穴原第1号古墳	上田市	S53.4.8	1
	159	活文禪師遺跡2号 龍洞院敷地及び遺墨・遺品・文書	龍洞院	S44.5.9	1	182	赤松小三郎遺髪墓	月窓寺	S53.4.8	1
	160	活文禪師遺跡3号 岩門大日堂跡	岩門自治会	S44.5.9	1	183	成沢寛経翁奥城(墓)	日輪寺	S53.4.8	1
	161	辰ノ口高塚	個人	S45.1.1	1	184	竹内吾吾武信の墓	呈蓮寺	S53.4.8	1
	162	小松姫(真田信之室)の墓	芳泉寺	S45.5.11	1	185	神宮寺古墳	個人	S55.4.8	1
	163	岩谷堂岩窟古墳	宝蔵寺	S46.3.1	1	186	東馬焼窯跡	個人	S56.3.6	1
	164	王子塚古墳	王子神社	S46.4.8	1	187	仙石家霊廟	芳泉寺	S56.4.8	2
	165	寒松院(真田昌幸室)の墓	大輪寺	S46.4.8	1	188	仙石家本陽寺墓所	本陽寺	S56.4.8	1
	166	岡城跡	私所有15名	S47.4.1	1	189	矢花の七つ塚	個人	S57.4.13	4
	167	広山寺古墳	広山寺	S47.4.1	1	190	畑山発電所跡	個人	S57.4.13	1
	168	真田氏本城跡	十林寺自治会ほか	S47.4.1	1	191	弘長三年光明寺建立碑	長谷寺	S58.3.7	1
	169	松尾城跡	横沢自治会ほか	S47.4.1	1	192	岩井観音堂再建碑	長谷寺	S58.3.7	1
	170	天白城跡	赤井自治会ほか	S47.4.1	1	193	塚穴古墳	赤坂自治会	S58.4.8	1
171	横尾城跡・内小屋城跡	横尾自治会ほか	S47.4.1	2	194	舟窪古墳群	上田市	S60.9.6	5	
172	根小屋城跡	曲尾自治会ほか	S47.4.1	1	195	タタラ塚古墳	長野県	S63.3.7	1	
173	洗馬城跡	個人	S47.4.1	1	196	徳邦和尚火定の跡	大円寺	H1.3.8	1	
174	真田幸隆・昌幸の墓	長谷寺	S47.4.1	3	197	中山城跡	小沢根自治会	H13.12.20	1	
175	真田信綱の墓	信綱寺	S47.4.1	2	198	浦野城跡・御射山祭広庭跡	個人	H23.2.8	7	
176	他田塚古墳	上田市	S47.6.8	1						
名 勝	199	岩屋観音洞窟	横沢自治会	S54.5.1	1	203	天狗の欄干	国(東信森林管理所)	S54.5.1	1
	200	シンの牢	国(東信森林管理所)	S54.5.1	1	204	鬼ヶ城	国(東信森林管理所)	S54.5.1	1
	201	鬼の門	国(東信森林管理所)	S54.5.1	1	205	鴻の巣	上田市	H10.11.18	1
	202	アラ板の岩壁とネンボウ岩	国(東信森林管理所)	S54.5.1	2					
天然記念物	206	科野大宮社社叢	科野大宮社	S44.5.9	1	221	石割りのアオナシ	上田市	S54.5.1	1
	207	大星神社社叢	大星神社	S44.5.9	1	222	信広寺のシダレザクラ	信廣寺	S54.10.24	1
	208	枕状溶岩露出地	上田建設事務所	S46.3.1	1	223	大布施のヒガンザクラ	個人	S54.10.24	1
	209	大日向の二形カエデ	個人	S47.4.1	1	224	南方荒野ビャクシン	個人	S55.4.26	2
	210	菅平湿原のクロサンショウウオ		S47.4.1	1	225	菅平口の枕状溶岩	個人	S57.1.20	1
	211	穴沢弾正塚の一本松	個人	S47.4.1	1	226	山家神社社叢	山家神社	S57.3.2	1
	212	大宮諏訪神社のサワラの木	大宮諏訪神社氏子	S47.4.27	1	227	番匠のカツラ	個人	S58.7.15	1
	213	武石	信廣寺・上田市	S47.4.27	1	228	桑の木	上田市	S60.9.6	1
	214	ナンジャモンジャの木	上塩尻自治会	S48.4.9	1	229	大笹街道のシナノキ群	菅平牧場畜産協同組合ほか	S63.12.20	5
	215	愛染カツラ	常楽寺	S49.6.5	1	230	緑簾石	上田市	H1.12.20	1
	216	出早雄神社社叢	下原・上原・大畑自治会	S50.10.1	1	231	大六のケヤキ	石神自治会	H4.5.13	1
	217	駒形神社のトチの木	余里自治会	S51.6.19	1	232	岩谷堂エドヒガン	宝蔵寺	H9.12.24	1
	218	天神宮のケヤキ	岩下自治会	S52.3.18	2	233	ちがい石の産地	前山寺・東前山生産森林組合	H10.5.15	1
	219	高仙寺参道並木	高仙寺	S54.4.9	1	234	ニホンオオカミの頭骨	上田高等学校	H18.2.16	1
220	前山寺参道並木	上田市	S54.4.9	1	235	マダラヤンマ及びその生息地	上田市	H18.2.16	1	

公 民 館

1 基本方針

公民館は、地域社会に根つき、住民生活に密接に結びついた活動を通し、人々の学習意欲を高め、地域づくりの中に住民を主体とした生涯学習を進めるため、次の目標を達成できるよう努めます。

- (1) 地域住民が自由に集える場の実現を目指します。
- (2) 地域の生涯学習の拠点として、様々な学習活動を展開します。
- (3) 地域の暮らしと文化を創造し、明るいまちづくりを目指します。

2 所在地等

公民館名	所在地	開館年月日	延面積	電話・FAX
中央公民館 上田文化会館 (文化センター)	〒386-0014 材木町一丁目2番3号	中央公民館 昭和60年2月1日 上田文化会館 昭和60年6月10日	3,977.9㎡ 内訳 中央公民館 1,836.5㎡ 上田文化会館 2,109.5㎡ 喫茶室31.9㎡	Tel 22-0760 Fax 22-1633
西部公民館	〒386-0027 常磐城五丁目4番34号	昭和54年4月1日 (平成29年8月1日 移転改築)	1,609.92㎡ 内訳 本館 1,523.39㎡ 工芸棟 86.53㎡	Tel 27-7544 Fax 27-7522
城南公民館 (城南解放会館と 併設)	〒386-0034 中之条460番地	昭和49年7月10日 (平成24年3月28日 改築)	1,653.86㎡ 内訳 城南解放会館と併設 1,567㎡ 工芸棟 86.86㎡	Tel 27-7618 Fax 27-7467
上野が丘公民館	〒386-0002 住吉378番地1	昭和47年4月1日 (平成16年4月11日 移転改築)	1,514.55㎡ 内訳 本館 1,408.30㎡ 工芸棟 106.25㎡	Tel 24-0659 Fax 24-2300
塩田公民館 (塩田解放会館と 併設、塩田地域 自治センターとの 複合館)	〒386-1325 中野20番地	昭和46年7月20日 (平成22年3月28日 改築)	1,558.89㎡ 内訳 塩田解放会館と併設 1,512.78㎡ 陶芸棟46.11㎡	Tel 38-6883 Fax 38-7013
川西公民館 (川西地域 自治センター との複合館)	〒386-1106 小泉863番地1	昭和48年8月31日 (平成24年3月21日 改築)	1,224.15㎡ 内訳 公民館部分 1,159.15㎡ 美術工作室65㎡	Tel 22-5004 Fax 22-5014
丸子公民館	〒386-0404 上丸子1592番地2	平成22年4月1日	1,201.72㎡	Tel 42-3147 Fax 42-0303
真田中央公民館	〒386-2201 真田町長7199番地1	昭和61年4月1日	2,216㎡	Tel 72-2655 Fax 72-8133
武石公民館	〒386-0503 下武石740番地	昭和48年10月31日 (平成4年10月21日 増築、令和元年度解 体、新築中)	2,111㎡	Tel 85-2030 Fax 85-2205
神川地区公民館	〒386-0155 蒼久保1212番地1	昭和56年10月3日 (平成31年4月1日 移転改築)	685㎡	Tel 71-6553
塩尻地区公民館	〒386-0042 上塩尻253番地1	昭和57年4月1日	656.71㎡	Tel 27-7544 (西部公民館)

3 令和2年度事業計画

令和2年4月1日現在

区分	中央公民館	実施時期	西部公民館	実施時期	城南公民館	実施時期
成人・女性教育	神川講座 平和学習・展示 手前みそづくり&料理講座 発酵食料理講座 美術館を楽しむ講座 ワークライフバランス講座 アウトドアを楽しむ講座 スマホ相談所	9～11月 8月 6・10月 3月 5～12月 8～11月 6～7月 8～10月	童謡・唱歌を楽しむ教室 地域学習講座 地域福祉講座 女性学級(女性リーダー育成) 太郎山虚空蔵山縦走路整備 太郎山虚空蔵山トレッキング 料理教室 ハーブ講座 けん玉教室 運動教室	6～11月 5～12月 6～10月 年間 春・秋 春・秋 8月 6・7月 2月 6～3月	生活文化教養講座 健康づくり講座 地域学習講座 料理教室 歴史講座 自然観察会 平和学習事業 ノルディックウォーキング講習会	年間 年間 年間 年間 年間 7～10月 年間 春
青少年家庭教育	青少年育成自治会懇談会 青少年育成市民のつどい ベビーサイン講座 親子ふれあい広場 赤ちゃん広場 mama'sにこにこセミナー 食物アレルギー対応料理講座 わくわく絵本探検隊 上っ子わいわいまつり 中央公民館35周年記念イベント 学校支援ボランティア 派遣コーディネート事業	年間 10月 4～3月 年間 年間 4～1月 年3回 年3回 11月 11月 年間	青少年育成自治会懇談会 青少年育成市民会議講演会 親子のびのび広場 プレ親子のびのび広場 学社連絡会 青少年育成市民会議指導者視察研修 青少年育成指導者研修会 三中支援ボランティア (花と庭づくり教室等) 西小支援ボランティア (学習支援、米づくり体験、掃除、遠足、たんぼぼ学級支援等) 小学生初心者スケート体験教室	5～11月 5月 年間 年間 7・11月 9月 10月 年間 年間 年間 1月	青少年育成自治会懇談会 青少年育成市民会議 親子すくすく広場 赤ちゃん広場 学童野球大会 ジュニアビーチボール大会 ジュニア・ニューススポーツ大会 子ども映画会 城南地域の宝さがし事業 子どもチャレンジ広場 城南ネットわいわいカルタ大会 親子クッキング 子ども将棋大会 親子陶芸教室 親子フラワーアレンジ教室 忍者になって遊ぼう ジュニアスイツレッスン バスボムづくり福祉交流 けん玉教室	年間 7・11月 年間 年間 9月 6月 5月 3月 年間 8月 8・3月 8・3月 8・3月 9月 8月 3月 3月 12月 8・3月
高齢者教育	上田市ことぶき大学 上田市ことぶき大学院 高齢者文化事業	年間 年間 10月	スマイルボウリング大会 高齢者生涯学習学級研修会 高齢者文化事業	10月 11月 1月	上田市ことぶき大学 (創造館校) グランドゴルフ大会 マレットゴルフ大会 スマイルボウリング&スポーツ吹矢大会 芸能アトラクション	年間 5月 10月 7月 1月
人権同和教育	人権同和教育自治会懇談会 人権教育指導者研修会 人権を考える地区市民集会	5～11月 3月 9月	人権同和教育自治会懇談会 人権教育指導者研修会 人権を考える市民のつどい	5～12月 3月 9月	人権同和教育自治会懇談会 人権同和教育基礎講座 城南地区人権を考える集い 解放子ども会(緑が丘) 人権同和教育実務研修会	4～10月 4月 12月 年間 2・3・8月
社会体育	軽スポーツ講習会 神川地区ソフトボール大会 神川地区野球大会 ビーチボール大会	6月 6月 8月 10月	卓球大会 ファミリービーチボール大会 ペタンク大会 ビーチボール大会 運動会	4月 5月 6月 9月 10月	分館対抗ペタンク大会 城南地区運動会 ニューススポーツ講習	5月 10月 年間
文化活動	神川地区市民文化祭 上田市短詩型文学祭 文化創造祭 上田合唱祭	11月 12月 2月 3月	西部公民館まつり	3月	城南地区文化祭 文化コンサート	11月 3月
育成館	分館活動の推進 分館役員研修会	年間 2月	分館活動の推進 分館役員研修会	年間 2月	分館活動の推進 分館役員研修会	年間 2・3月
その他	公民館だより発行 団体グループ育成 施設・備品貸出	年間 年間 年間	公民館だより発行 HP・FBによる広報 団体・グループの育成 施設・備品貸出	年間 年間 年間 年間	公民館だより発行 団体グループ育成 図書貸出 生活改善推進 施設・備品貸出	年間 年間 年間 年間

区分	上野が丘公民館	実施時期	塩田公民館	実施時期	川西公民館	実施時期
成人・女性教育	教養講座(古文書、えんぴつ散歩等) 自然観察講座 山城サミット盛り上げ隊事業 生活文化講座 (しめ縄、菊作り、「包む文化」、安心の地域づくり公開講座等) 女性のための講座(暮らしイキイキ等) 地域学習講座 コンサート	年間 5,7月 4～10月 年間 年間 年間 年間 3月	地域課題学習講座 郷土史講座(古文書解説講座・塩田の歴史・文化を学ぶ集い) 生活文化講座(パソコン教室、料理教室等) 教養講座(古典文学を楽しむ講座等) 地域の福祉を考える講座 女性学級 冬の健康づくり教室 平和学習	9～3月 年間 年間 6～3月 9～3月 7～3月 1～3月 1～3月	生活文化講座 (川西花いっぱい倶楽部等) 教養講座(市誌・里山・古事記等) 冬の健康講座 小泉婦人学級 パソコン講座 救急救命講座(AED等) 健康講座 フラワーアレンジメント講座	年間 年間 12～2月 4～12月 2～3月 6月 9～11月 12月
青少年家庭教育	青少年指導者研修会 青少年の未来を考える集い 青少年育成自治会懇談会 子ども居場所づくり 上野が丘ガッツクラブ 夏休み「わいわい塾」 ミニわいわい塾 親子ふれあい広場 学校支援ボランティア 派遣コーディネーター事業	6月 11月 年間 年間 7/27～30 7～8月 年間 年間	青少年育成自治会懇談会 青少年育成関係団体連絡会(小学校単位) 青少年育成推進大会 青少年育成推進指導員会 親子ふれあい広場 青少年自然体験学習 (川遊び、鮭の遡上見学等) 地域総合学習 (塩田ため池探検隊) しおだっ子映画祭	年間 6月 7月 2月 年間 7～2月 8～2月 3月	青少年育成自治会懇談会 青少年育成推進指導員会 青少年育成関係団体連絡会 子どもの明日を考える集い 音楽交流会 「ひびけ川西の空に」 親子ふれあい広場 川西剣道教室 通学合宿 親子自然観察会 川西学童野球大会 川西子ども広場 学校支援事業(小・中学校)	年間 年3回 年3回 10月 10月 年間 年間 6月 8月 4月 8・1・3月 年間
高齢者教育	はつらつカレッジ	年間	介護予防教室(のくとい楽校) 塩田地域高齢者ゲートボール大会 高齢者生涯学習視察研修	年間 8月 10月	すこやか大学 スポーツ大会	5～11月 9・10・11月
人権同和教育	人権同和教育自治会懇談会 人権同和教育指導者養成講座 人権を考える上野が丘地区市民の集い	年間 3～4月 9月	自治会人権同和教育懇談会 人権同和教育推進委員会 人権教室 人権を考える塩田地区市民の集い 東前山解放子ども会	年間 2～3月 5月 12月 年間	自治会人権同和教育懇談会 人権同和教育推進委員会 人権同和教育講座 川西地区人権を考える集い 部落解放同盟との懇談	年間 年2回 5～8月 11月 7月
社会体育	お宝発見!!上野が丘里山歩き 分館親善マレットゴルフ大会 ワンふらバレー大会 運動会 ゴルフ大会	4月 5月 6月 10月 春、秋	独鈷山登山 塩田ファミリースポーツ大会 (ビーチボール大会) 塩田平健康ウォーク (塩田平ため池・札所めぐり) 塩田バドミントン大会	4月 6月 10月 3月	川西ソフトスポーツフェスタ ふらばーるバレー大会	7月 11月
文化活動	公民館まつり(展示発表) 公民館まつり(舞台発表) 利用者団体の集い 利用者団体連絡協議会	10月 11月 3月 年間	塩田公民館文化祭 利用者団体連絡協議会	10月 年間	弦楽四重奏 川西公民館まつり	12月 10/31～11/1
育分館	分館活動の推進 分館役員研修会	年間 年間	分館活動の推進 分館役員研修会	年間 3月	分館活動の推進	年間
その他	コミュニティスクール支援 公民館だより発行 生活改善推進 団体グループ育成 図書貸出 施設・備品貸出 住民自治組織との連携	年間 年間 年間 年間 年間 年間 年間	公民館だより発行 HP・FBによる広報 生活改善推進 団体グループ育成 図書貸出 施設・備品貸出 しおだっ子応援団 みんなのしおだ食堂への後援 住民自治組織との連携	年間 年間 年間 年間 年間 年間 年間 年間	公民館だより発行 キッズひろば発行 生活改善推進 団体グループ育成 図書貸出 施設・備品貸出 川西里山・水辺をつなぐ会 川西歩こう会 住民自治組織との連携	年間 年3回 年間 年間 年間 年間 年間 年間

区分	丸子公民館	実施時期	真田中央公民館	実施時期	武石公民館	実施時期
成人・女性教育	信州上田 丸子夏期大学 図工室で陶芸をはじめよう！ 英会話教室 抱っこdeライブ 地域を学ぶ講座	8～9月 5～2月 4～3月 年3回 年間	歴史講座 地域の文化を学ぶ講座 地域の自然を学ぶ講座	年間 年間 年間	歴史講座 (ウォーキング)講座	年間 年間
青少年家庭教育	親子で遊ぼうグーチョキパ ひびき合い教室(4教室) わくわく通学合宿 青少年ネットワーク会議 子どもの明日を考える集い	5～3月 5～2月 10月 年3回 2月	育児教室 かるがもひろば 通学合宿 青少年関係研修会 学校支援事業 国内ホームステイ交流事業	年間 9月 年2回 年間 7月	Jrスポーツ教室 (スキー等13種目) レッツちゃれん児 親子映画会 夏休み自然ふれあい体験 青少年育成関連事業	年間 年4回 7・2月 7月 年間
高齢者教育	まるこ春秋学園 (4コース)	5～2月	スポーツ出前講座	随時	ゲートボール大会	7月
人権同和教育	新任教職員等人権教育研修会 人権教育専門指導員講座 ふれあい・人権の集い みんなの人権セミナー 自治会人権教育懇談会 丸子地域解放子ども会活動 部落解放女性学級	9月 6～7月 12月 年3回 年間 年間 年間	人権教育学習懇談会 人権関係研修会	10月 年2回	人権教育推進委員会 教職員人権同和教育研修 ふれあい人権の集い 武石地域解放子ども会	年4回 5月 12月 年間
社会体育	丸子地域駅伝大会	11月	体育祭 球技大会 駅伝大会 卓球大会	5月 9月 10月 3月	ふるさとウォーク 分館親善マレットゴルフ大会 晩秋の武石スポーツ祭 分館親善スポーツ大会	4月 6月 11月 3月
文化活動	丸子四季の里総合文化祭 (総合美術展・お茶会・洋らん展・華道展・芸能祭)	11月	真田総合文化祭 (作品展・舞台発表祭) 美術館めぐり	10月 6月		
育成館	分館活動の推進 分館長会	年間 年2回	分館活動の推進 分館長会	年間 年2回	分館活動の推進 マレット大会等使用料免除 分館長会	年間 年1回 年3回
その他	団体グループ育成 施設・備品貸出 学校支援活動	年間 年間 年間	公民館だより発刊 団体グループ育成 施設・備品貸出	年間 年間 年間	生活改善推進 団体グループ育成 図書貸出 施設・備品貸出	年間 年間 年間 年間

4 公民館対象地区分館

令和2年5月1日現在

公民館名	地区名	分館名
中央公民館 49分館 14,442世帯	東部	踏入、泉町、上常田、中常田、下常田、北常田、材木町、常入
	南部	南天神町、泉平、北天神町、松尾町、鷹匠町、本町、末広町、大手町
	中央	横町、海野町、原町、袋町、馬場町、田町、丸堀町、木町、北大手町
	北部	上川原柳町、下川原柳町、愛宕町、上鍛冶町、鍛冶町、上房山、下房山、柳町、新田、山口、上紺屋町
西部公民館 15分館 5,660世帯	西部	下紺屋町、鎌原、西脇、新町、諏訪部、生塚、常磐町、緑が丘、新屋、緑が丘北、緑が丘西、城北
	塩尻	秋和、上塩尻、下塩尻
城南公民館 19分館 12,894世帯	城下	小牧、諏訪形、須川、中村、朝日ヶ丘、三好町、御所、中之条、千曲町
	川辺・泉田	上田原、川辺町、倉升、神畑、下之条、築地、東築地、半過、福田、吉田
上野が丘公民館 31分館 9,214世帯	神科	畑山、伊勢山、富士見台、住吉が丘、神科新屋、野竹、西野竹、笹井、岩門、染屋、蛇沢、金井、大久保、長島、金剛寺
	豊殿	森、大日木、長入、宮之上、小井田、中吉田、町吉田、ひかり、桜台、下吉田、林之郷、下郷、岩清水、矢沢、赤坂、漆戸
塩田公民館 29分館 8,305世帯	東塩田	下組、富士山中組、奈良尾、平井寺、鈴子、石神、柳沢、下之郷、桜
	中塩田	下本郷、東五加、五加、上本郷、中野、上小島、下小島、保野、学海南、舞田、八木沢、八舞、学海北
	西塩田	塩田新町、東前山、西前山、手塚、山田、野倉
	別所温泉	別所温泉
川西公民館 9分館 2,697世帯	川西	仁古田、岡、浦野、越戸、藤之木、小泉、上室賀、下室賀、ひばりヶ丘
丸子公民館 40分館 9,123世帯	丸子	西内、平井、荻窪、和子、下和子、辰ノ口、腰越、三反田、海戸、沢田、八日町、中丸子、下丸子、上組、中山、三角、南原、北原、飯沼、茂沢、尾野山、上長瀬、練合、町組、小路下、金井、上平南、上平県住、権現、西組、東組、東街道、北街道、宮原、石井、坂井、狐塚、郷仕川原、南方、藤原田
真田中央公民館 36分館 4,040世帯	長	菅平、大日向、角間、横沢、真田、十林寺、石舟、戸沢、つくし、横尾、四日市
	傍陽	入軽井沢、岡保、中組、大庭、曲尾、萩、田中、下横道、中横道、上横道、穴沢、三島平
	本原	上原、下郷沢、小玉上郷沢、赤井、下塚、竹室、中原、町原、表木、荒井、大畑、下原、出早
武石公民館 18分館 1,390世帯	武石	鳥屋、沖、藪合、中島、七ヶ、片羽、堀之内、市之瀬、下本入、権現、下小寺尾、上小寺尾、唐沢小原、築地原、大布施巢栗、西武、小沢根、余里
合計 246分館	67,765世帯	

上田図書館

1 所在地等

- (1) 所在地 〒386-0014 材木町一丁目2番47号
- (2) 電話 22-0880 FAX 28-1118
ホームページ
<http://www.city.ueda.nagano.jp/site/ueda-tosho/>
- (3) 開館年月日 昭和45年11月3日
- (4) 建物面積 2,020.95㎡
- (5) 開館時間 火～金曜日：午前9時～午後6時30分
土・日曜日：午前9時～午後5時
- (6) 休館日 月曜日、祝日、館内整理日、年末・年始、特別整理期間

2 創造館分室

- (1) 所在地 〒386-1102 上田原1640番地（上田創造館3階）
- (2) 電話 27-1758
- (3) 開館時間 火～金曜日：午前9時～午後6時
土・日曜日：午前9時～午後5時
- (4) 休館日 月曜日、祝日、館内整理日、年末・年始、特別整理期間

3 令和2年度事業計画（令和2年4月1日現在）

事業名	事業内容
資料の収集・整理・保存等	<ol style="list-style-type: none"> 1 地域資料、行政資料、レファレンス資料を収集し、また乳児から高齢者まで幅広く利用者のリクエスト等に配慮していく。 2 地域資料の保存整備（マイクロフィルム化等）を進める。 3 リサイクル市の開催
資料提供と情報サービス	<ol style="list-style-type: none"> 1 貸出、閲覧等提供資料を充実させ利用増進を図る。 2 レファレンス等のサービスの充実を図る。 3 インターネット、ホームページ等による情報サービスの利用を図る。
児童・ハンディキャップサービスの充実	<ol style="list-style-type: none"> 1 「上田市子ども読書活動推進計画」の推進 2 乳幼児健診時における絵本の読み聞かせとブックスタート事業の実施 3 2歳児歯科検診時におけるセカンドブック事業の実施 4 「音訳ライブラリーつくしの会」との連携による録音図書の作成と利用の拡大 5 音訳ボランティア養成講座の開催
その他	<ol style="list-style-type: none"> 1 講座・教室・講演会等の開催 2 上田図書館創造館分室の利用拡大 3 移動図書館車「やまびこ号」の運行(65ステーション) 4 上田地域図書館情報ネットワーク（エコール）の利用推進 5 小・中学校図書室とのネットワーク連携を図る。

4 令和元年度利用統計

(1) 蔵書冊数

年度	上田図書館	移動図書館	創造館分室	視覚障がい者用テープ図書	合 計
29	288,862冊	15,331冊	29,216冊	1,510タイトル	334,919冊
30	292,743冊	16,066冊	30,586冊	1,537タイトル	340,932冊
元	297,999冊	16,804冊	30,293冊	1,566タイトル	346,662冊

(2) 年間貸出冊（巻）数

年度	上田図書館 (個人)	移動図書館 (個人)	創造館分室 (個人)	団体貸出	視覚障がい者 用テープ図書	合 計
29	253,659冊	10,481冊	73,883冊	12,020冊	3,590巻	353,633冊
30	256,901冊	10,210冊	79,886冊	11,400冊	3,857巻	362,254冊
元	255,228冊	10,997冊	77,552冊	10,397冊	2,862巻	357,036冊

(3) 年間図書購入冊数、年間図書購入費、調査相談件数

年度	年間図書購入冊数	年間図書購入費	調査相談件数
29	8,409冊	15,240千円	3,897件
30	7,408冊	15,240千円	3,537件
元	7,814冊	15,240千円	3,590件

(4) 利用登録者数

年度	旧市内在住者	旧町村在住者	合 計
29	21,296人	8,246人	29,542人
30	21,420人	8,220人	29,640人
元	21,040人	7,833人	28,873人

※ 平成27年6月から利用者カードの本人確認により有効期限を設定しています。(期間:3年間)

(5) 指標

年度	奉仕対象人口 (上田市人口)	登録率	登録者1人当たり 貸出冊数	市民1人当たり 蔵書数	市民1人当たり 図書購入費	市民1人当たり 図書貸出冊数
29	158,420人	18.6%	22.6冊	3.7冊	189円	4.2冊
30	157,870人	18.8%	22.7冊	3.8冊	189円	4.3冊
元	156,554人	18.4%	22.7冊	3.9冊	191円	4.2冊

奉仕対象人口…各年度3月1日現在の人口

$$\text{登録率} = \frac{\text{登録者数}}{\text{奉仕対象人口}} \quad \text{登録者1人当たり貸出冊数} = \frac{\text{個人貸出冊数(テープ図書除く)}}{\text{登録者数}}$$

$$\text{市民1人当たり図書貸出冊数} = \frac{\text{個人貸出冊数(テープ図書除く)}}{\text{奉仕対象人口}}$$

上田情報ライブラリー

1 所在地等

- (1) 所在地 〒386-0025 天神一丁目8番1号
- (2) 電話 29-0210 FAX 29-0211
ホームページ <http://www.city.ueda.nagano.jp/site/jlib-tosho/>
- (3) 開館年月日 平成16年4月23日
- (4) 施設面積 1,167.06㎡(7階倉庫部分含む)
- (5) 開館時間 平日：午前10時～午後8時30分
土・日・祝日：午前10時～午後6時
- (6) 休館日 火曜日、祝日の翌日、館内整理日、年末年始、特別整理期間

2 令和2年度事業計画 (令和2年4月1日現在)

「暮らしとビジネス支援」及び「千曲川地域文化の創造と発信」を基本コンセプトとし、市民団体等と協働して各種事業を展開する。

事業名	事業内容																															
資料・情報の提供	<ol style="list-style-type: none"> 1 図書、新聞、雑誌のほか、視聴覚資料、インターネット、商用データベース等、デジタル媒体も活用し、情報の提供を行う。 2 レファレンスサービスの充実を図る。 3 企画展示（地域の文化を支えた人々Part9、千曲川地域展示コーナー、確定申告コーナーほか） 4 歳時テーマコーナー、推薦図書・新聞雑誌紹介コーナー、新刊本コーナー等 																															
資料の収集・整理・保存	<ol style="list-style-type: none"> 1 暮らしや仕事及び就労に役立つ図書・雑誌やレファレンス資料の収集・整理・保存 2 千曲川地域に係る郷土資料、地域資料、行政資料等の収集・整理・保存 3 寄贈図書、就職情報等の受け入れ・整理・配架及び保存 																															
ことばの繭 ホール文化事業	<ol style="list-style-type: none"> 1 朗読会の開催 2 コンサートの開催 (弦楽器、コカリナ、ピアノ、オーボエ、琴、津軽三味線ほか) 3 各種展示（学校社会科新聞コンクール作品展示、教科書展示、ほか） 																															
講座・セミナー等	<ol style="list-style-type: none"> 1 講座（地域の文化を支えた人々Part9） 2 キャリアアップ関連講座（ごきげんな毎日のためのコミュニケーションのすすめ、こころと頭の実用セミナー） 3 暮らしと仕事のセミナー（フラワーアレンジメント） 4 別所線の復興と存続を応援する講座 5 健康講和とヨガ教室 6 情報活用サポート、ネット&カフェ in ライブラリー 7 子ども民話語り手養成講座、絵本講座、絵本ゼミ、文学講座 8 各種おはなし会（表現を楽しむ会、読みの会稲穂） 																															
市民団体・大学等との協働	市民参加型図書館を目指し、NPO法人上田図書館倶楽部、としょかん実験室、上田商工会議所、市内大学、上田ケーブルビジョン、八十二文化財団等と協力して、文化事業、セミナー、図書館活用研究、展示、情報提供等を推進する。																															
諸証明の交付等	住民票・印鑑証明書・所得証明書・納税証明書の交付、有料道路市民割引回数券の販売																															
会議室等の貸出	セミナールーム																															
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">使用区分</th> <th colspan="7">使用料</th> </tr> <tr> <th>午前 10:00~12:00</th> <th>午後 13:00~17:00</th> <th>夜間 18:00~20:30</th> <th>昼間 10:00~17:00</th> <th>昼夜 13:00~20:30</th> <th>全日 10:00~20:30</th> <th>超過時間1 時間につき</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入場券なし</td> <td>880円</td> <td>1,770円</td> <td>1,370円</td> <td>2,540円</td> <td>3,000円</td> <td>3,900円</td> <td>520円</td> </tr> <tr> <td>入場券あり</td> <td>1,150円</td> <td>2,300円</td> <td>1,780円</td> <td>3,300円</td> <td>3,850円</td> <td>5,050円</td> <td>680円</td> </tr> </tbody> </table>	使用区分	使用料							午前 10:00~12:00	午後 13:00~17:00	夜間 18:00~20:30	昼間 10:00~17:00	昼夜 13:00~20:30	全日 10:00~20:30	超過時間1 時間につき	入場券なし	880円	1,770円	1,370円	2,540円	3,000円	3,900円	520円	入場券あり	1,150円	2,300円	1,780円	3,300円	3,850円	5,050円	680円
	使用区分		使用料																													
		午前 10:00~12:00	午後 13:00~17:00	夜間 18:00~20:30	昼間 10:00~17:00	昼夜 13:00~20:30	全日 10:00~20:30	超過時間1 時間につき																								
入場券なし	880円	1,770円	1,370円	2,540円	3,000円	3,900円	520円																									
入場券あり	1,150円	2,300円	1,780円	3,300円	3,850円	5,050円	680円																									
2階会議室																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">使用区分</th> <th colspan="7">使用料</th> </tr> <tr> <th>午前 10:00~12:00</th> <th>午後 13:00~17:00</th> <th>夜間 18:00~20:30</th> <th>昼間 10:00~17:00</th> <th>昼夜 13:00~20:30</th> <th>全日 10:00~20:30</th> <th>超過時間1 時間につき</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>基費額</td> <td>1,740円</td> <td>3,450円</td> <td>2,700円</td> <td>5,000円</td> <td>5,900円</td> <td>7,600円</td> <td>1,030円</td> </tr> </tbody> </table>	使用区分	使用料							午前 10:00~12:00	午後 13:00~17:00	夜間 18:00~20:30	昼間 10:00~17:00	昼夜 13:00~20:30	全日 10:00~20:30	超過時間1 時間につき	基費額	1,740円	3,450円	2,700円	5,000円	5,900円	7,600円	1,030円									
使用区分		使用料																														
	午前 10:00~12:00	午後 13:00~17:00	夜間 18:00~20:30	昼間 10:00~17:00	昼夜 13:00~20:30	全日 10:00~20:30	超過時間1 時間につき																									
基費額	1,740円	3,450円	2,700円	5,000円	5,900円	7,600円	1,030円																									

※2階会議室も、入場料等の徴収の有無、目的等によって使用料額が異なります。

3 令和元年度利用統計

(1) 入館者数 109,949人

(2) 蔵書冊数

年度	図書	児童書	外国語	合計	雑誌	新聞	視聴覚資料
29	55,259冊	8,282冊	1,046冊	64,587冊	158種類	35種類	1,309タイトル
30	57,252冊	8,686冊	1,161冊	67,099冊	157種類	33種類	1,361タイトル
元	58,908冊	8,748冊	779冊	68,435冊	146種類	32種類	1,117タイトル

(3) 年間貸出冊(巻)数

年度	個人貸出	団体貸出	合計
29	81,864冊	-	81,864冊
30	79,023冊	-	79,023冊
元	76,231冊	-	76,231冊

(4) 図書館等との相互貸借冊数

年度	借受冊数	貸出冊数
29	90冊	72冊
30	43冊	45冊
元	22冊	56冊

(5) 年間図書購入冊数、年間図書購入費、調査相談件数

年度	図書購入冊数	図書購入費	調査相談件数
29	2,348冊	4,230千円	766件
30	1,944冊	3,856千円	629件
元	2,251冊	4,230千円	726件

(6) 利用者登録数

年度	登録者数	※上田情報ライブラリーにおいての 登録済人数(市外居住者を含む) ※H30除籍数を反映させたための減
29	11,800人	
30	4,626人	
元	4,592人	

(7) 予約冊数

年度	予約冊数
29	9,792冊
30	10,165冊
元	9,927冊

(8) 講座・催事等開催数

年度	実施数
29	289回
30	288回
元	245回

(9) パソコン等利用件数

年度	パソコン	データベース	合計
29	4,740件	354件	5,094件
30	4,843件	180件	5,023件
元	4,113件	131件	4,244件

(10) 諸証明交付通数

年度	住民票	印鑑証明	所得証明	納税証明	軽自完納証明	合計
29	2,288通	1,842通	1,002通	36通	53通	5,221通
30	2,560通	1,953通	977通	29通	54通	5,573通
元	2,729通	2,041通	914通	93通	114通	5,891通

(11) 有料道路市民割引回数券の購入者数及び販売枚数

区分	平井寺		三才山		新和田		合計	
	購入者数	販売枚数	購入者数	販売枚数	購入者数	販売枚数	購入者数	販売枚数
29	718人	24,850枚	532人	14,420枚	152人	3,200枚	1,402人	42,470枚
30	257人	7,150枚	586人	17,590枚	176人	3,780枚	1,019人	28,520枚
元	-	-	501人	16,310枚	160人	3,210枚	661人	19,520枚

丸子図書館

1 所在地等

- (1) 所在地 〒386-0405 中丸子1771番地11
- (2) 電話 42-2414 FAX 42-4498
ホームページ <http://www.city.ueda.nagano.jp/site/maruko-tosho/>
- (3) 開館年月日 平成24年5月1日
- (4) 建物面積 1,639.80㎡
- (5) 開館時間 火～金曜日：午前9時00分～午後6時30分
土・日・祝日：午前9時00分～午後5時
- (6) 休館日 月曜日、金曜の祝日（祝日が月～木曜日の場合は前週又は後週の金曜日）、館内整理日、年末・年始、特別整理期間

2 令和2年度事業計画（令和2年4月1日現在）

事業名	事業内容
資料収集・整理・保存等	<ol style="list-style-type: none"> 1 一般図書、逐次刊行物、行政資料、大活字本の収集と整備 2 郷土資料、闘病記、人権分野、ワイン関係、レファレンス資料の充実 3 寄贈資料の整備、保存 4 リサイクルブックフェアの開催
資料提供と情報サービス	<ol style="list-style-type: none"> 1 特設展示の充実を図り貸出・予約・閲覧等資料提供の利用増大を図る 2 レファレンスサービスの充実を図る 3 新聞、雑誌、インターネット、商用データベース等を活用し情報の提供を行う 4 ホームページ、広報うえだ、丸子地域自治センターだより、丸子有線放送、丸子テレビ放送などで広報活動を進める
講座・教室等の集会事業	<ol style="list-style-type: none"> 1 講座、読書会、講演会等の開催 2 おはなし会等の開催 3 乳幼児健診時におけるブックスタート事業、2歳児歯科健診時におけるセカンドブック事業の実施 4 「子どもの読書週間」における読書の啓発 5 「図書館まつり」の開催（図書館探検、ぬいぐるみおとまり会等） 6 上田女子短期大学・丸子修学館高校との連携事業の実施 7 信州国際音楽村とコラボしてコンサートの開催 8 丸子社会福祉協議会との連携事業の開催
ボランティアとの協働運営、協働事業	<ol style="list-style-type: none"> 1 書架整理や本の修理、講演会やイベント企画等における市民協働による図書館づくりの推進 2 「まるこライブラリーパートナー」の活動支援
移動図書館車の運営	<ol style="list-style-type: none"> 1 移動図書館車「あおぞら号」（積載冊数約3,500冊）の運行 丸子・武石地域7コース（55ステーション）を火・水・木曜日に巡回
エコールの運営協力	<ol style="list-style-type: none"> 1 エコールに繋がった小・中学校及び武石図書室を支援する。

3 令和元年度利用統計

(1) 蔵書冊数

年度	丸子図書館	移動図書館	合 計
29	107, 100冊	13, 679冊	120, 779冊
30	110, 819冊	14, 098冊	124, 917冊
元	114, 257冊	14, 372冊	128, 629冊

(2) 年間貸出冊数

年度	個人貸出	団体貸出	合 計
29	180, 221冊	8, 252冊	188, 473冊
30	176, 181冊	8, 979冊	185, 160冊
元	174, 765冊	7, 505冊	182, 270冊

(3) 年間図書購入冊数、年間図書購入費、調査相談件数

年度	年間図書購入冊数	年間図書購入費	調査相談件数
29	3, 000冊	5, 400千円	3, 739件
30	3, 382冊	5, 400千円	3, 508件
元	2, 793冊	5, 400千円	3, 176件

(4) 利用登録者数

年度	丸子地域在住者	武石地域在住者	合 計
29	5, 355人	591人	5, 946人
30	5, 353人	581人	5, 934人
元	5, 861人	622人	6, 483人

(5) 指標

年度	奉仕対象人口 (丸子・武石地域 人口)	登録率	登録者1人当たり 貸 出 冊 数	市民1人当たり 蔵 書 数	市民1人当たり 図 書 購 入 費	市民1人当たり 図 書 貸 出 冊 数
29	25, 836人	23. 0%	30. 3冊	4. 7冊	209円	7. 0冊
30	25, 593人	23. 1%	29. 6冊	4. 8冊	210円	6. 8冊
元	25, 068人	25. 9%	27. 0冊	5. 1冊	215円	7. 0冊

奉仕対象人口・・・各年度3月1日現在の人口（丸子・武石地域）

$$\text{登録率} = \frac{\text{登録者数}}{\text{奉仕対象人口}} \quad \text{登録者1人当たり貸出冊数} = \frac{\text{個人貸出冊数}}{\text{登録者数}}$$

$$\text{市民1人当たり図書貸出冊数} = \frac{\text{個人貸出冊数}}{\text{奉仕対象人口}}$$

真田図書館

1 所在地等

- (1) 所在地 〒386-2201 真田町長7178番地1
 (2) 電話 72-8080 FAX 72-8082
 ホームページ <http://www.city.ueda.nagano.jp/site/sanada-tosho/>
 (3) 開館年月日 平成22年11月19日
 (4) 建物面積 1,367㎡ (真田地域自治センター共用部分含む)
 (5) 開館時間 火～金曜日：午前9時～午後6時30分
 土・日曜日：午前9時～午後5時
 (6) 休館日 月曜日、祝日、館内整理日、年末・年始、特別整理期間

2 令和2年度事業計画 (令和2年4月1日現在)

事業名	事業内容
資料の収集・整理・保存等	1 新刊図書、雑誌、新聞等の収集と整理 2 資料の収集に当たっては、特に真田氏関係、女性史関係、自然関係、スポーツ関係等真田地域の図書館として特色のある資料収集に努める。
資料提供と情報サービス	1 貸出、予約、閲覧等資料提供の利用増を図る。「読書の木に花を咲かせよう」ほか各種イベント等の実施 2 毎月、時期、社会情勢等にあったテーマ展示を行い、資料提供を図る。 3 レファレンス等のサービスの充実を図る。 4 ホームページ等による情報サービスの活用を図る。 5 図書、新聞等を始め、インターネット、商用データベース等を活用し、情報の提供を図る。 6 コミュニティスペース、渡り廊下展示スペースを利用し、地域の文化芸術作品の展示、中学生からの読書に関する情報発信を行う。 7 1階コミュニティスペースを活用し、生涯学習情報、市全体の観光を初めとした情報の提供を図る。
児童サービス	1 「上田市子ども読書活動推進計画」の推進 2 児童図書コーナーの本、紙芝居等の充実 3 保健担当課と連携し、乳幼児健診時におけるブックスタート事業、2歳児歯科健診時におけるセカンドブック事業の実施 4 おはなし広場（毎月第3土曜日）の開催 5 小中学生夏休み学習支援事業
講座・教室等の集会事業	1 講演会の開催 真田塾3回 2 講座の開催 図書館ボランティア養成講座等
市民協働事業	真田図書館サポーターの会との協働により以下の事業を行う。 1 図書館まつりの開催 本のリサイクル市ほか 2 市民協働委託事業 コンサート、美化活動、もちつき大会 3 館内案内、書架整理、本の配架・修理等
エコールの運営協力	1 小・中学校図書室とのネットワーク連携を図る。

3 令和元年度利用統計

(1) 蔵書冊数

年度	一般書ほか	児童書・紙芝居	合計
29	46,126冊	16,493冊	62,619冊
30	49,522冊	17,228冊	66,750冊
元	52,073冊	17,830冊	69,903冊

(2) 年間貸出冊数

年度	個人貸出	団体貸出等	合計
29	58,589冊	1,326冊	59,915冊
30	60,382冊	1,007冊	61,389冊
元	58,340冊	744冊	59,084冊

(3) 年間図書購入冊数、年間図書購入費、調査相談件数

年度	年間図書購入冊数	年間図書購入費	調査相談件数
29	2,540冊	5,000千円	340件
30	2,535冊	5,000千円	384件
元	2,397冊	5,000千円	456件

(4) 利用登録者数

年度	真田地域在住者
29	2,301人
30	2,541人
元	2,506人

※ 平成27年6月～利用者カードの本人確認により有効期限を設定しています。(期間:3年間)

(5) 指標

年度	奉仕対象人口 (真田地域人口)	登録率	登録者1人当たり 貸出冊数	市民1人当たり 蔵書数	市民1人当たり 図書購入費	市民1人当たり 図書貸出冊数
29	10,337人	22.3%	25.5冊	6.1冊	484円	5.7冊
30	10,305人	24.7%	23.8冊	6.5冊	485円	5.9冊
元	10,119人	24.8%	23.3冊	6.9冊	494円	5.8冊

奉仕対象人口・・・各年度3月1日現在の人口

$$\text{登録率} = \frac{\text{登録者数}}{\text{奉仕対象人口}} \quad \text{登録者1人当たり貸出冊数} = \frac{\text{個人貸出冊数}}{\text{登録者数}}$$

$$\text{市民1人当たり図書貸出冊数} = \frac{\text{個人貸出冊数}}{\text{奉仕対象人口}}$$

博 物 館

1 基本方針

上田地域の歴史、民俗、産業、自然科学等に関する資料の収集、保管、展示及び調査研究を行います。中でも上田藩に関する資料を中心とした近世以後の歴史資料に重点を置きます。

また企画展、講座、史跡見学会等の事業を通じて、地域の文化振興に努めます。

2 所在地等

- (1) 所在地 〒386-0026 二の丸3番3号
- (2) 電話 22-1274
- (3) 開館年月日 昭和40年6月19日
昭和4年7月13日に「徴古館」として開設
- (4) 延面積 1,572㎡ 鉄筋コンクリート造
- (5) 令和元年度観覧者数 88,552人
- (6) 収蔵資料 146,120点(令和元年度末)
- (7) 休館日 水曜日、祝日の翌日、年末・年始
ただし、4・8月は無休。



<http://museum.umic.jp/hakubutsukan/>

関連ページ P97～101

3 令和2年度事業計画 (令和2年4月1日現在)

事業名	実施時期	事業内容
資料の収集及び調査研究	年間	上田地域の歴史、民俗、産業、自然科学等に関する資料の収集及び調査研究
資料の整理及び保管	年間	収蔵資料の整理、病虫害予防等の保存管理
資料のデータベース化	年間	収蔵資料及び図書のデータベース化
調査、研究、相談への対応	年間	市民の学習、研究に関する質問、相談、調査に対する回答及び資料提供
常設展	年間	真田氏、上田藩、城下町、近代資料等の展示
特別展(企画展)	7～9月	「武家の婚礼—上田藩士家文書と婚礼調度—」
	10～11月	「もう一度見ておきたい 上田の水害史(仮題)」
	2～3月	「上田の雛人形展(仮題)」
出版	年間	新規出版及び改訂
博物館講座	7～12月	江戸時代の裁判記録から天保後期の上田について講義
古文書講座	7～12月	原町の問屋滝沢家の古文書から上田宿について講義
史跡見学会	4～11月	一般募集の史跡見学会(年3回)を郷土史研究団体と共催

4 観覧料

区 分		一 般		高校以上の学生		小・中学生	
		個 人	団 体 (20人以上)	個 人	団 体 (20人以上)	個 人	団 体 (20人以上)
観覧料	博物館	300円	250円	200円	150円	100円	50円
	上田城 櫓・櫓門						
	共通券	500円	400円	300円	250円	150円	80円

5 主な収蔵資料（寄託資料も含む）

区 分	収 蔵 資 料 名
国指定文化財	織田信長所用韋(かわ)胴服、染屋焼コレクション、反射望遠鏡（国友一貫斎作）
県指定文化財	太刀（山浦真雄作）、正保の信濃国絵図（信濃最古の詳細大絵図）
市指定文化財	原町滝沢家日記（問屋日記、江戸前期から明治初年まで）、元禄の信濃国絵図、天保の信濃国絵図、仙石秀久着用具足、松平信一着用具足、松平忠周着用具足、上塩尻出土板碑、藤本蚕種株式会社保存繭標本、杓掛家蹴鞠資料、濱村家能面狂言面、上田縞能衣裳、開善寺宛武田信玄判物、開善寺宛武田信玄寄進状、銅製雲板、銅製陣鐘、赤松小三郎佩刀、紺屋町八幡社絵馬、上田藩村明細帳（宝永3年（1706）の藩領内の村勢要覧）、加舎白雄自筆画賛屏風、加舎白雄自筆酒中仙屏風、祇園祭礼屏風
そ の 他	甲冑武具資料…上田藩主松平家・同家臣家伝来の甲冑、刀剣、馬具ほか 古文書資料…松平家文書のほか、町方・村方の古文書・絵図ほか 美術工芸資料…書画掛軸、屏風、什物ほか 古書籍資料…教科書、養蚕技術書ほか 民俗資料…灯火用具、食生活用具、養蚕用具、雛人形、上田縞関係資料ほか 戦時関係資料…軍装品、写真帳ほか 写真資料…写真機、古写真、絵葉書ほか 自然資料…岩石鉱物標本、化石標本（ナウマンゾウの臼歯等）、蝶標本ほか

6 映像資料（関連映像デジタルアーカイブ）

- (1) 「山極勝三郎博士の生涯と実績」 <http://museum.umic.jp/yamagiwa/>
- (2) 「正保・元禄信濃国絵図」 <http://museum.umic.jp/kochizu/>
- (3) 「上田城 城下町絵図アーカイブ」 <http://museum.umic.jp/uedajo/>

信濃国分寺資料館

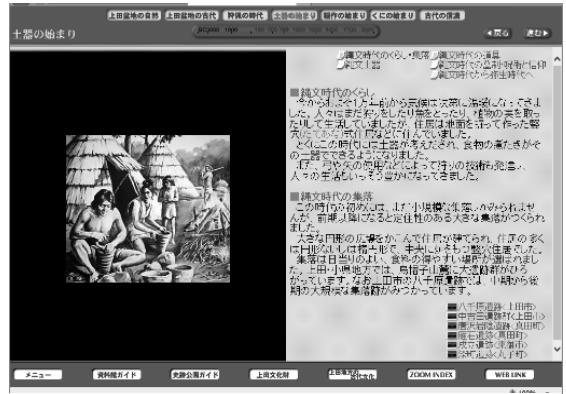
1 基本方針

上田・小県地方の原始・古代及び全国の国分寺跡関係資料の収集、保管、調査研究を行います。また、これらの資料を活用して市民生活に結びつけた資料館活動を行います。

普及事業として、市民講座、特別展、親子歴史体験教室、資料館講座、万葉集講座、奈良時代を学ぶ会、史跡見学会などを実施し、地域文化の振興を図ります。

2 所在地等

- (1) 所在地 〒386-0016 国分1125番地
- (2) 電話 27-8706
- (3) 開館年月日 昭和55年7月1日
- (4) 延面積 2,004㎡ 鉄筋コンクリート造
- (5) 令和元年度観覧者数 4,448人
- (6) 収蔵資料 143,537点（令和元年度末）
- (7) 休館日 水曜日、祝日の翌日、年末・年始



<http://museum.umic.jp/kokubunji/>

関連ページ P97～101

3 令和2年度事業計画（令和2年4月1日現在）

事業名	実施時期	事業内容
資料の収集・調査研究	年間	上田・小県地方に散在する考古・古代史の資料を調査研究し収集する。
国分寺資料の収集	年間	全国の国分寺跡に関する資料を収集し、研究する。
資料の整理・保管	年間	収蔵資料を整理・分類して、収蔵台帳へ登録する。
資料のデータベース化	年間	収蔵資料及び収蔵図書データベース化を図る。
調査・研究・相談への対応	年間	市民の生涯学習、研究に関する質問、相談、調査に対する回答及び資料提供
常設展	年間	信濃国分寺跡出土資料及び上田地域の原始、古代の資料の展示
特別展（企画展）	4月～5月	「ふたつの上平遺跡」
	9月～11月	「山城の考古学～上田地域の山城～」
	1月	「新春蘇民将来符展」
出版	9月	図録等印刷
市民講座	9月～11月	市民参加の歴史講座を開催し、上田地方の古代史・歴史等を学ぶ。テーマ「歴史と文化」
万葉研修会	10月	万葉植物園育成ボランティアを対象にした視察研修会実施
親子歴史体験教室	8月	親子を対象に石器、土器作りなど年3回開催
資料館講座	1月～3月	古代史等について学ぶ講座を開催
万葉講座	12月～3月	万葉集等を学ぶ講座を開催

事業名	実施時期	事業内容
奈良時代を学ぶ会	5月～3月	「日本書紀」を中心に古代史を学ぶ講座を開催
資料館活動の紹介	年間	広報・研究誌等を利用し、資料館の活動を積極的に紹介する。
調査・相談	年間	市民から寄せられた質問・相談を通して、調査研究を進める。
史跡公園の管理	年間	歴史学習の場としての信濃国分寺跡史跡公園の維持・管理を行い、利用しやすい公園となるように努める。
上田六文銭手形	年間	上田市内の博物館等の施設を知っていただき、来館していただくために実施。

4 入館料

区分	一般		学生等			
	個人	団体 (20人以上)	高校生以上		小・中学校	
			個人	団体 (20人以上)	個人	団体 (20人以上)
観覧料	250円	1人につき 200円	180円	1人につき 100円	60円	1人につき 40円

5 主な収蔵資料

区分	主な収蔵資料
県指定文化財	唐沢B遺跡出土品 ※1
市指定文化財	巴形銅器・鉄鉢・灰釉四耳壺・銅製十一面観音像御正体・八日堂縁日図・牛頭天王之祭文※2
考古資料	国指定史跡信濃国分寺跡出土品（鏡瓦・宇瓦・鬼瓦・丸瓦・平瓦・文字瓦・円面硯・鉄釘・和同開珎など）、塚穴原第1号古墳出土品（直刀・刀装具・轡金具・鞍金具・須恵器・土師器など）、他田塚古墳出土品（直刀・轡金具・勾玉・管玉・切子玉・小玉など）、岳の鼻遺跡出土品（弥生土器・石包丁・紡錘車・ガラス小玉など）、上田原遺跡出土品（弥生土器・銅鏃・鉄釧など）、下前沖遺跡出土品（縄文土器・石鏃・耳飾り・ミニチュア土器・土偶・石皿など）、八千原遺跡出土品（縄文土器・土偶・石斧など）、男女倉遺跡群出土品（黒耀石製石器）、菅平遺跡群出土石器、鷹山遺跡群出土黒耀石製石器、国分遺跡群出土錫杖鋳型、法楽寺遺跡出土品（銅印・金銅三尊仏・磬など）、塩田城跡出土品（陶磁器・将棋駒・銅銭・人形など）ほか ※2
歴史資料	金光明最勝王経・妙法蓮華経（寄託資料）、中国古代瓦レプリカ（西周・戦国・秦・漢・隋・唐）など ※2
民俗資料	信濃国分寺蘇民将来符資料、全国の蘇民将来符関係資料など ※2

※1 上田市文化財マップ <http://museum.umic.jp/map/index.html>

※2 信濃国分寺資料館HP <http://museum.umic.ueda.nagano.jp/kokubunji/menu.htm>

6 映像資料（関連映像デジタルアーカイブ）

- (1) 「信濃国分寺資料館ホームページ」 <http://museum.umic.ueda.nagano.jp/kokubunji/menu.htm>
- (2) 「蘇民将来符 その信仰と伝承」 <http://museum.umic.jp/somin/>

丸子郷土博物館

1 基本方針

丸子地域の歴史や文化を理解するために必要な資料の収集、保管、展示及び調査研究を行います。また収蔵資料を活用した学習機会の提供などを通じて、地域の文化振興に努めます。

2 所在地等

- (1) 所在地 〒386-0413 東内2564番地1
- (2) 電話 42-2158
- (3) 開館年月日 昭和58年11月6日
- (4) 延面積 921.02㎡ 鉄筋コンクリート造
- (5) 令和元年度観覧者数 688人
- (6) 収蔵資料 122, 426点 (令和元年度末)
- (7) 休館日 月曜日、休日の翌日、年末・年始



<http://museum.umic.jp/maruko/>

関連ページ P97～101

3 令和2年度事業計画 (令和2年4月1日現在)

事業名	実施時期	事業内容
資料の収集及び調査研究	年間	丸子地域の考古資料、製糸関係資料、依田社関係資料等の収集及び調査研究
資料の整理及び保管	年間	収蔵資料の整理及び保存管理
資料のデータベース化	年間	収蔵資料及び図書のデータベース化
調査、研究、相談への対応	年間	市民の学習、研究に関する質問、相談、調査に対する回答及び資料提供
常設展	年間	考古資料、製糸関係資料等の展示

4 観覧料

区分	一般		中学生以下
	個人	団体 (20人以上)	
観覧料	100円	80円	無料

5 主な収蔵資料（寄託資料も含む）

区 分	収 蔵 資 料 名
県指定文化財	鳥羽山洞窟遺跡出土品
考 古 資 料	平井寺坂遺跡出土縄文土器 下久根遺跡出土縄文土器・土偶・石鏃・石斧 深町遺跡出土縄文土器・石鏃・石斧・石錐・土偶・三角とう土製品・耳飾・土製勾玉・白玉・玉斧・装身具・石剣・石刀・石棒・石冠・骨角製品 社軍神遺跡出土管玉未成品・勾玉未成品・鏃形石製品未成品・白玉・石釧未成品・紡錘車形石製品未成品・砥石・土師器・須恵器 原山窯跡出土須恵器 諏訪田遺跡出土須恵器円面硯・土師器・灰釉陶器・瓦 市の町遺跡出土有段口縁壺 勝負沢遺跡出土須恵器異形硯 大狭間遺跡出土瓦 井戸下遺跡出土土師器・須恵器 宮原遺跡出土土師器・須恵器 寺開土遺跡出土古瀬戸水注・古瀬戸四耳壺・納入銭貨 池の平古墳出土須恵器・土師器・直刀・勾玉・管玉ほか
歴 史 資 料	長泉寺板碑（市指定文化財）、金砂子切万葉集、製糸関係文書、近世文書、湊ノ上遺跡出土土偶形容器レプリカ、依田社関係資料、旭社関係資料、製糸PRフィルム・写真ほか
民 俗 資 料	農具・養蚕関係資料ほか
美術工芸資料	小森邦夫ブロンズ像ほか

6 映像資料（関連映像デジタルアーカイブ）

- (1) 「依田社 日本最古のPRフィルム」

http://museum.umic.jp/maruko/kindai-seishi/video_yodasha1.html

武石ともしび博物館

1 基本方針

灯火専門の博物館として、関係資料の収集と調査研究を進めます。また、地域に根ざす博物館として、文化活動の拠点となることを目指して活動を進めます。そのために、体験学習を重視し、多彩な学習を用意するとともに、豊かな環境づくりを行います。学校及び諸文化施設、団体等と交流を深め、連携を図りながら幅広い活動を展開します。

2 所在地等

- (1) 所在地 〒386-0503
下武石1902番地4
- (2) 電話 85-2474
- (3) 開館年月日 平成元年11月3日(新館)
- (4) 延面積 742.6㎡ 鉄筋コンクリート造
- (5) 令和元年度観覧者数 5,692人
- (6) 収蔵資料 2,155点(令和元年度末)
- (7) 休館日 月曜日、祝祭日の翌日、冬期(12月29日～3月31日)



<http://museum.umic.jp/sakuhin/eizou12.html>

関連ページ P99～103

3 令和2年度事業計画 (令和2年4月1日現在)

事業名	実施時期	事業内容
資料の収集・調査研究	年間	灯火及び灯火器の調査研究を進め、展示に活用。資料を保存。発火法の研究や展示解説資料の充実。敷地内の植物や茶花などの管理。
資料の整理・保管	年間	所蔵資料の再整備を行い、目録や図版の作成。
資料のデータベース化	年間	収蔵資料及び収蔵図書のデータベース化。
調査・相談への対応	年間	市民や学校研究機関などの灯火に関する問い合わせに対応。
常設展	年間	展示替えを適宜に実施、解説や説明文章の見直しや資料作成。
体験学習	年間	常設で実施している火おこし体験・灯火器の明るさ体験の充実。ろうそく作りや太陽光発火、凧作りなど様々な体験学習提供。
特別展(企画展)	年間	年に1回程度、テーマを決めて特別展示。
開館30周年記念事業	年間	滝組、庭園整備(昨年台風の影響で未実施)

事業名	実施時期	事業内容
博物館夜間活用事業	7月	夜間の博物館の展示や庭園の見学、館内を使った『きもだめし』を実施。
萩見の茶会	9月	館内に多くある萩の開花の時期に、館で活動する茶道教室と協働して「萩見の茶会」を開催し、来館者を対象に茶会を開催。
茶灯会	10月	月見の時節に、博物館の庭園に約500灯の竹あかりを点し、茶道教室と協働して茶会を開催。
ともしび茶会	11月	紅葉の時期、文化の日にあわせ、茶道教室の学習の一環として、茶室と野点の2席の茶会を開き、来館者に日頃の学習の成果を披露し、併せて茶道への関心を深めるため実施。
茶道教室	年間	流派にこだわらず、茶の心を大切にする教室、月2回の稽古で、茶の湯の楽しさや厳しさに触れながら自己の向上を図り、受講者相互の連携を深めるため実施。
灯りを楽しむ会 (アイスクャンドル祭)	2月	アイスクャンドルやランタンを使ったイベントを実施。
博物館連携事業 及び灯火関連講座	年間	灯火に関する講座や体験教室など公民館や各種団体と連携して多彩な事業を実施。
しなのあかりネットワーク事業	年間	長野県内にある3か所の灯火専門展示施設で作るネットワークで、共通事業や情報発信を実施。(武石ともしび博物館、日本のあかり博物館、あじさい寺あかり館)

4 入館料

区分	一般		小・中学生	
	個人	団体 (20人以上)	個人	団体 (20人以上)
観覧料	400円	1人につき 300円	200円	1人につき 150円

※ 市の減免制度あり。障がい者、高齢者等の減免あり。

5 主な収蔵資料（寄託資料も含む）

区分	主な収蔵資料
灯火器具等	発火・着火、自然物、灯油、ろうそく、灯・燭兼用、臭水、石油ランプ、ガス、電気
その他	絵画、浮世絵等

※ 史料掲載HP 「武石ともしび博物館」 <http://museum.umic.jp/sakuhin/eizou13html/>

6 映像資料（関連映像デジタルアーカイブ）

「武石ともしび博物館ホームページ」 <http://museum.umic.jp/sakuhin/eizou13html/>

美術館

1 基本方針

上田市ゆかりの郷土作家である山本鼎、石井鶴三、ハリー・K・シゲタ等の作品収蔵、調査研究及び展示公開による顕彰に加え、郷土作家に限らず質が高く多様な芸術に触れる機会となる企画展等により、市民の文化芸術活動を豊かにし地域文化の振興を図ります。

また、子どもアトリエ、市民アトリエ・ギャラリー等を活用した体験プログラムや美術教室、展示発表の機会を通して、感性や創造力を育成するとともに美術愛好者の拡大を目指します。

2 所在地等

- (1) 所在地 〒386-0025
天神三丁目15番15号
- (2) 電話 27-2300
- (3) 開館年月日 平成26年10月2日
- (4) 延面積 2,887㎡ 鉄筋コンクリート造
- (5) 令和元年度利用者数 75,064人
(うち観覧者数 37,976人)
- (6) 収蔵資料 6,288点(令和元年度末)
- (7) 休館日 火曜日、年末・年始



中村直人 《クルン》1960年
グアッシュ

3 令和2年度事業計画 (令和2年4月1日現在)

事業名	実施時期	事業内容
資料等の収集・調査研究	年間	郷土作家の作品及び関係資料等の収集及び調査研究。
資料等の整理・保管	年間	収集した資料等の分析、目録作成、修復等。
資料等のデータベース化	年間	収集した資料等及び収蔵図書のデータベース化。
調査・研究・相談への対応	年間	市民の美術に関する質問、相談、調査回答及び資料提供。館内外での講演。
収集資料等の展示	企画展同時期	郷土作家等を顕彰する展覧会の開催、図録作成等。
企画展(特別展)	7月～9月 10月～11月 12月～1月 2月～3月	魔法の美術館 光と遊ぶ超体感型ミュージアム 第8回山本鼎版画大賞展 駒形克己「え!ほん」展 シンビズム4
美術教室・講座	年間	版画、木彫、デッサン等の教室・講座の開講。受講者作品展の開催。
子どもアトリエ事業	年間	アトリエ開放、体験プログラムや連続講座の開催、保育園等団体向けのプログラムの実施などにより、美術を通じて子どもたちの感性を育む。
貸館事業	年間	市民の芸術活動支援を目的とする創作の場及び発表の場の提供。

4 観覧料（コレクション展）

区 分	一 般		高校・大学生		小・中学生	
	個 人	団 体 (20人以上)	個 人	団 体 (20人以上)	個 人	団 体 (20人以上)
観覧料	300 円	250 円	200 円	150 円	100 円	80 円

※ 障害者手帳をお持ちの方とその介助者1名は無料。

※ 企画展の観覧料は、別途設定。

5 主な収蔵作家・資料等

作家名等	作 品 名
山 本 鼎	油彩：蚊帳、自画像、平田知夫領事肖像、独鈷山麓秋意、五輪のバラ ほか 水彩：御宿風景、秋の田園風景、疎林、河畔の春 ほか 版画：漁夫、デッキの一隅、フランス田園の春、モスクワ、ブルトンヌ ほか スケッチ：人物、雨宿り、困った風呂敷、昼寝の雨、波止場 ほか
石 井 鶴 三	彫刻：雷試作、相撲（五）、風 ほか 油彩：黒衣少女、奇峯臨水、裸女溪流 ほか 版画：東京駅夕景、温泉、水泳、相撲 ほか
ハリ－・K・シゲタ	ゼラチンシルバープリント：渦巻、トルソー、真珠と人魚、セルフポートレート ほか ダイトランスファープリント：ストロベリーパイ、コマーシャル用写真（パン）ほか
中 村 直 人	彫刻：若衆、雀、町娘、女の首、暁の進軍、神風号飛行士像（塚越機関士）、 良寛坐像 ほか グアッシュ：婦人像、雄鶏、矩形、赤い肩掛けの女 ほか
林 倭 衛	油彩：フランスの女、エスタック風景、早春、小笠原海岸、夏の海、別所沼 ほか
村 山 槐 多	水彩：田端風景
倉 田 白 羊	油彩：冬日 水彩：畑の風景
資 料 関 係	児童自由画：大正時代から昭和初期にかけての児童自由画 ほか 農民美術：木片人形、鉢、皿、盆、白樺巻き、煙草入れ、織物、デザイン原画 ほか

6 映像資料（館内上映）

- (1) 「血気の人 山本鼎」
- (2) 「自分が直接感じたものが尊い 山本鼎」
- (3) 「立体造形を通して人間性を追求 石井鶴三」
- (4) 「上田が生んだ国際的商業写真家 ハリー・K・シゲタ」
- (5) 「KOPPA DOLLS こっぱ人形」

7 収蔵作品紹介ウェブサイト

- (1) コレクション作家紹介 <https://www.santomyuze.com/museum/collection/all-artist/>
- (2) 山本鼎アーカイブズ <https://museum.unic.jp/yamamotokanae/>

市誌・町誌・村誌の刊行状況

1 『上田市誌』の刊行状況

- (1) 刊行規模 … 全31冊、7編で各5,000部印刷
- (2) 編の構成 … 自然編3冊、歴史編10冊、近現代編9冊、民俗編4冊、文化財編1冊、人物編1冊、別巻(1)～(3)各1冊
- (3) 刊行規格 … B5判を30冊(本文152ページ～264ページ、自然編・文化財編はカラー)、及び別巻(2)はB4判カラー、編ごとのケース入り
- (4) 刊行時期 … 平成11年度から平成16年度までの6年間
- (5) 頒布状況 … 頒布中(歴史編(6)は頒布終了)

2 『丸子町誌』の刊行状況

- (1) 刊行規模 … 全5冊、3編で歴史編3,500部、自然・民俗編2,000部印刷
- (2) 編の構成 … 歴史編3冊、自然編1冊、民俗編1冊
- (3) 刊行規格 … B5判(本文480～680ページ、自然編・民俗編はカラー)、編ごとのケース入り
- (4) 刊行時期 … 平成3年度から平成4年度までの2年間
- (5) 頒布状況 … 頒布終了

3 『真田町誌』の刊行状況

- (1) 刊行規模 … 全5冊、4編で各1,500～2,500部印刷
- (2) 編の構成 … 自然編1冊、歴史編2冊、近現代編1冊、民俗編1冊
- (3) 刊行規格 … A5判(本文588～685ページ、自然編はカラー)、各ケース入り
- (4) 刊行時期 … 平成8年度から平成13年度までの6年間
- (5) 頒布状況 … 頒布中(自然編、歴史編上は頒布終了)

4 『武石村誌』の刊行状況

- (1) 刊行規模 … 全4冊、4編で各500部印刷
- (2) 編の構成 … 第1編 武石村の自然と風土、第2編 村の歴史、第3編 民俗、第4編 現代 各1冊
- (3) 刊行規格 … A5判を4冊(本文308ページ～624ページ、4編のケース入り)
- (4) 刊行時期 … 平成元年度
- (5) 頒布状況 … 頒布中

地域映像デジタルアーカイブ事業 ～マルチメディア情報センターによる情報発信～


1 概要

マルチメディア情報センターでは、地域に残る写真や記録映像などを、地域の「時代」を写し撮った貴重な「文化」資産であると捉え、その保存、再生を行う「地域映像デジタルアーカイブ事業」を行っています。


その一環として、上田市内の文化財の情報、博物館・信濃国分寺資料館・図書館の収蔵品に関する情報を、積極的にインターネットで発信し、地域学習の教材としての活用を図ります。

2 情報発信サイトの一覧


(1) 上田市デジタルアーカイブポータルサイト

	<p>上田市のデジタルアーカイブ事業の総合窓口 上田市が進める「地域映像デジタルアーカイブ」事業の成果を総合的に紹介するサイト。</p> <p>DVD・CD-ROM、ウェブサイト、映像作品を紹介 DVD・CD-ROMを6点、ウェブサイト26点、映像作品13点を紹介。それぞれのウェブサイトへは、このサイトからリンクされています。</p>
<p>https://museum.umic.jp/</p>	

(2) 上田市画像アーカイブズ

	<p>アーカイブ画像データを統合的に紹介 アーカイブ事業で収集した、絵図、古地図、古文書、書籍、公報など、様々な史料の画像データを、高解像度で紹介。</p> <p>国際規格 IIIF (トリプルアイエフ) に準拠 画像の相互運用の国際規格に準拠した形式で公開、世界中の研究者による利用がしやすくなっています。</p>
<p>https://museum.umic.jp/iiif/</p>	

(3) 上田市立博物館

	<p>収蔵品の高解像度画像を収録 上田地域の中世から近現代までの歴史史料として、歴代上田城主の甲冑他の上田藩関係資料、絵図、養蚕資料、古文書類などの収蔵品を高解像度画像で展示。</p> <p>江戸時代の上田の歴史を紹介 上田藩主である、仙石氏、松平氏を軸に、江戸時代の上田の歴史を紹介。</p>
<p>https://museum.umic.jp/hakubutsukan/</p>	

(4) 信濃国分寺資料館



<https://museum.umic.jp/kokubunji/>

上田地域の古代文化を解説

上田地方の古代文化を、常設展示資料を交えてわかりやすく解説。3次元CGを用いて、現存しない古代信濃国分寺を再現。

豊富な収蔵品を紹介

「八日堂縁日図」「牛頭天王之祭文」や出土品などの収蔵品160点の高解像度画像を紹介。

(5) 丸子郷土博物館



<https://museum.umic.jp/maruko/>

近代器械製糸の歴史を紹介

製糸業の歴史を豊富な資料とともに紹介。現存する最古のPRフィルムと言われる、「依田社」制作の宣伝フィルム「依田社の記録」を配信。

豊富な出土品と丸子地域の無形文化財を紹介

丸子地域周辺の遺跡から発掘された出土品を、109点の写真で紹介。丸子地域の無形文化財である獅子舞の映像など5点のビデオを配信。

(6) 山本鼎アーカイブズ



<https://museum.umic.jp/yamamotokanae/>

地域に縁の芸術家の山本鼎の生涯を紹介

2019年に100周年を迎える「農民美術・児童自由画教育運動」を提唱した、この地域にゆかりの芸術家である山本鼎の生涯や功績などを広く紹介。

収蔵作品を中心に豊富な映像資料を掲載

絵画作品129点の高解像度画像、農民美術作品の3次元画像など、豊富な映像資料を掲載。

(7) 神川小学校 昭和初期の子どもたちの絵



<https://museum.umic.jp/kangawa/>

児童自由画教育運動の流れをくんだ作品

神川小学校に保管された昭和初期の子どもたちが描いた絵画作品600点あまりを紹介。山本鼎が提唱した「児童自由画教育運動」の流れをくむものと捉えられている。


画像データ、印刷物を提供

制作者ご本人、ご家族からの希望があれば、画像データ、印刷物を提供。


(8) 上田城城下町絵図アーカイブ

	<p>江戸時代の上田城と城下町の絵図 5 点を紹介 信州上田城絵図、仙石氏在城時代の上田城下町図、仙石氏家臣屋敷割図（写）、安政年間上田城下町絵図、本丸二の丸図（写）の 5 枚。</p> <p>現在の地図と重ねて表示 元禄時代の絵図を現在の上田市の地図に重ねて表示。当時と現在の移り変わりなどを簡単に見ることができます。</p>
<p>https://museum.umic.jp/uedajo/</p>	

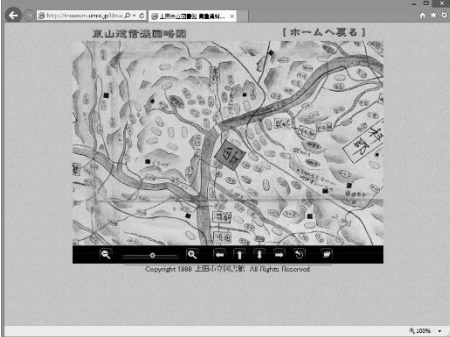
(9) 正保・元禄・天保信濃国絵図

	<p>江戸時代の信濃国（長野県）の国絵図を紹介 上田市立博物館収蔵の「正保の信濃国絵図（1647 年、県宝）」「元禄の信濃国絵図（1701 年）」「天保の信濃国絵図（1838 年）」の 3 枚の絵図を紹介。</p> <p>拡大縮小して見ることができるビューアー 簡単な操作で縮小して全体の位置を見ることが、拡大して詳細な文字を読むことも可能。</p>
<p>https://museum.umic.jp/kochizu/</p>	

(10) 上田古地図・絵図デジタルアーカイブ

	<p>江戸時代から昭和までの古地図・絵図を紹介 上田市立上田図書館が所蔵する上田の絵図・古地図の画像を中心に合計 28 点を紹介。 江戸時代から昭和までの古地図、絵図等を見比べたり移り変わりを調べたりできる。</p> <p>拡大縮小して見ることができるビューアー 簡単な操作で縮小して全体の位置を見ることが、拡大して詳細な文字を読むことも可能。</p>
<p>https://museum.umic.jp/ezukochizu/</p>	

(11) 上田市立図書館・貴重書ライブラリ

	<p>250 年前に製作された絵図を紹介 花月文庫に収録された貴重資料「東山道信濃国略図」を紹介。宝暦 2 年（1752 年）に製作された絵図をデジタル化、細部まで拡大して見ることが可能。</p> <p>デジタル東山道信濃国略図メイキング 「東山道信濃国略図」のデジタル化公開の制作過程を掲載。</p>
<p>https://museum.umic.jp/library/</p>	

(12)信州上田軍記



<https://museum.umic.jp/uedagunki/>

「上田軍記」を現代語訳、音声などで紹介
上田合戦などの様子を記録した真田家に伝わる家記「上田軍記」を、写本の画像、原文、現代語訳、音声読み上げで紹介。

カレンダーなどで「上田軍記」の世界を紹介
「上田軍記」前後の歴史をカレンダーで歴史資料とともに紹介、また「上田軍記」に登場する場所をマップで紹介。

(13)紙本墨書 生島足島神社文書



<https://museum.umic.jp/ikushima/>

武田信玄武將の起請文を紹介
生島足島神社保管の、国の重要文化財を含む古文書について、写真と解説文で詳細に紹介。時代年表などにより、古文書を巡る歴史も紹介。

難解な文章が読める起請文プレーヤー
紹介する起請文に重ねて、漢字、訓読、日本語訳をつけることにより、難解な文章を分かりやすく解説。

(14)上田市文化財マップ



<https://museum.umic.jp/map/>

上田市の文化財 84 点をホームページで紹介
上田市の国宝、重要文化財、県指定文化財 84 点を写真と解説文で詳細に紹介。紹介する文化財を拡大表示が可能なナビゲーションマップ上に配置。

天地左右 360 度のパノラマ画像
史跡・建造物などを天地左右 360 度のパノラマ画像で紹介。

(15)上田市こども文化財マップ




<https://map.umic.jp/map/kodomo.html>

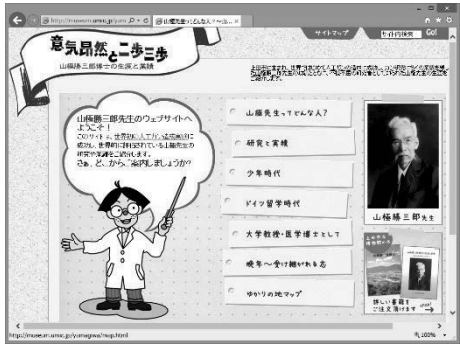
「上田市文化財マップ」を小学生向けに再編集
小学校の地域学習に利用しやすいように、漢字にはよみがなを付け文章量を少なくしました。また、掲載文化財を主要な 63 件にしました。

文化財のパノラマ画像を全画面表示
普段は見ることのできない、文化財の内部写真などを、天地左右 360 度のパノラマ画像で紹介、さらに全画面表示を可能にしました。

(16) 上田を支えた人々～上田人物伝～

	<p>上田地域で活躍した人物 50 人を紹介 上田地域で江戸後期から平成まで活躍した人物 50 人について解説。歴史、教育、経済産業、芸術、社会、文芸、スポーツの 8 分野で上田や社会に貢献した人物の写真や業績などを紹介。</p>
<p>https://museum.umic.jp/jinbutu/</p>	


(17) 山極勝三郎博士の生涯と実績

	<p>山極勝三郎博士の生涯と実績を紹介 世界で初めて人工癌発生に成功した、上田出身の医学博士、山極勝三郎博士の生涯と実績を、豊富な資料と解説文で紹介。ゆかりの地を紹介するマップ付。</p>
<p>https://museum.umic.jp/yamagiwa/</p>	

(18) 赤松小三郎 幕末の洋学者・議会政治の提唱者

	<p>幕末の上田藩士 赤松小三郎を紹介 二院制議会や人材教育の重要性などをいち早く提唱し、その後のわが国のあり方に大きな影響を与えた、赤松小三郎の生涯と実績を紹介。</p> <p>建白書解説ビューアー 幕府や主要な藩主らに宛てた建白書の高解像度画像を掲載。読み下し文とともに閲覧することが可能。</p>
<p>https://museum.umic.jp/akamatsu/</p>	

(19) 上田地域千曲川自然電子図鑑／こども自然電子図鑑「川とわたしたち」

	<p>動植物 727 種を収録した「生き物図鑑」 「魚類」/「昆虫」/「植物」などの分類や、活動場所、水質などの複数の項目によって検索。</p> <p>千曲川の生活との関わりなどを総合的に紹介 千曲川について、そこに生きる生き物、生活との関わり、河川の働きなど、63 項目を紹介。</p> <p>小学生向けの「こども自然電子図鑑」も制作</p>
<p>http://edu.umic.jp/zukan/</p>	<p>http://edu.umic.jp/kawa/</p>

体育・スポーツ

1 基本方針

「上田市スポーツ振興計画」に基づき、年齢や性別、障がいの有無等にかかわらず、だれもが、いつまでも、スポーツに親しむことができる「生涯スポーツ社会」の実現に向け、多様なスポーツ活動、体力・健康づくり活動、競技力向上の推進と参加機会の拡大、施設整備を進めます。

2 令和2年度重点施策

- (1) 第2次上田市スポーツ推進計画の策定
 - ・上田市スポーツ推進審議会での検討
 - ・アンケートやパブリックコメント等による市民・関係団体からの意見聴取
 - ・審議会からの答申とこれに基づく計画の策定
- (2) 上田市スポーツ施設整備計画に基づく施設整備の推進
 - ・自然運動公園総合体育館の耐震化・大規模改修工事の実施
 - ・新テニスコート整備基本構想に基づく整備着手
 - ・各施設の修繕計画の基づく計画的修繕
- (3) 生涯スポーツ振興、競技力向上、人材育成とスポーツを支える地域づくり
 - ・魅力あるスポーツイベントとスポーツに触れる機会の充実
 - ・競技力の向上
 - ・総合型地域スポーツクラブとの連携

3 令和2年度事業計画

(1) 市民スポーツの振興

令和2年4月1日現在

ア スポーツイベント(上田地域)

行 事 名	期 日 ・ 日 程	会 場
長野県市町村対抗駅伝・小学生駅伝競走大会	4月25日(土)	松本平広域公園陸上競技場ほか
太郎山登山競争	5月3日(日)～4日(月)	太郎山登山道ほか
こどもの日すもう大会	5月5日(火)	上田城跡公園相撲場
市民総合体育大会(17種目)	6月～1月	各体育施設
シルバースポーツ大会	6月12日(金)	上田城跡公園体育館
第15回上田市民ゴルフ大会クローバー杯	6月20日(土) ～6月22日(月)	上田丸子グランヴィリオゴルフ倶楽部 上田菅平高原グランヴィリオゴルフ倶楽部
学童野球大会	7月11日(土)～12日(日) 7月25日(土)～26日(日)	丸子総合グラウンド 染屋台多目的グラウンド
野球の日野球大会	8月1日(土)～2日(日)	県営上田野球場ほか
市民水泳記録会	8月30日(日)	自然運動公園プール
上田陸上カーニバル	9月22日(火)	菅平高原スポーツランド
第34回上田古戦場ハーフマラソン	10月11日(日)	県営上田野球場ほか
第16回3on3 in 上田	11月1日(日)	丸子総合体育館
第22回小学生ドッジボール大会	11月22日(日)	丸子総合体育館
市民の森スケート場まつり	12月20日(日)	市民の森スケート場
小学生スキー教室	1月4日(月)～5日(火)	菅平高原スキー場
シルバースポーツ教室	1月～2月	市内各会場
第36回学童サッカー大会	3月20日(土)～21日(日)	上掘グラウンド
スポーツレクリエーション祭2020	通年	上田市・東御市・長和町・青木村において、様々なスポーツイベントを開催

(丸子地域)

行 事 名	期 日 ・ 日 程	会 場
ちびっ子ナイター祭	6月27日(土)	丸子総合グラウンド
第25回信州爆水RUN in 依田川	8月2日(日)	丸子総合体育館(依田川・内村川)
第41回丸子体育祭	10月18日(日)	丸子総合体育館ほか
第61回丸子地域駅伝大会	11月8日(日)	丸子地域内コース
第47回元旦マラソン	1月1日(金)	丸子総合グラウンドコース、丸子北コース

(真田地域)

行 事 名	期 日 ・ 日 程	会 場
真田地域体育祭	5月10日(日)	真田運動公園グラウンド
真田地域球技大会	9月6日(日)	真田地域体育施設
第62回真田地域一周駅伝大会	10月18日(日)	真田地域内駅伝コース
FIS菅平高原マックアースパインビークアップ	1月中旬～3月下旬	菅平高原スキー場
真田地域卓球大会	3月7日(日)	真田体育館
菅平シュナイダー記念スキー大会 (ノルディック・アルペン)	2月中旬～3月中旬	菅平高原スキー場

(武石地域)

行 事 名	期 日 ・ 日 程	会 場
第20回たけしノルディックウォーキングin余里一里花桃の里	4月29日(水)	花桃の里(武石余里)
第25回ともしびの里ソフトバレーフェスティバル	5月31日(日)	武石体育館
第26回分館親善マレットゴルフ大会	6月14日(日)	武石森林公園マレットゴルフ場
武石魅力！初夏のさわやかウォーキング	7月19日(日)	武石地域
第33回公民館長杯親睦ゲートボール大会	7月3日(木)	ゲートボール場
夏祭り親善スポーツ大会	8月14日(金)～15日(土)	武石地域体育施設
第31回ともしびの里駅伝大会	10月25日(日)	武石地域内駅伝コース
晩秋の武石スポーツ祭り	11月8日(日)	武石地域体育施設
第30回分館親善スポーツ大会	3月7日(日)	武石体育館

イ スポーツ教室(上田地域)

教室名		期日・日程	時間	会場	定員 (人)	受講料 (円)
初心者 ゴルフ	春期	4月1日～5月27日 (水曜日、9回)	午前10時～正午	上田太郎ゴルフ練習場	30	4,000
	夏期	6月3日～7月29日 (水曜日、9回)		上田ゴルフセンター		
	秋期	8月5日～9月30日 (水曜日、9回)		塩田ゴルフセンター		
	冬期	10月7日～12月2日 (水曜日、9回)		グリーンフォーラムとびうお		
少林寺拳法	前期	5月18日～7月20日 (月曜日、10回)	午後7時～8時30分	上田城跡公園 体育館剣道場	20	2,000
	後期	8月17日～11月2日 (月曜日、10回)				
弓道	前期	5月12日～7月21日 (火曜日、11回)	(昼)午前9時30分～11時 (夜)午後7時～8時30分	上田城跡公園 弓道場	昼・夜各15	3,000
	後期	7月28日～10月13日 (火曜日、11回)				
ナイターテニス	前期	4月7日～6月2日 (火曜日、8回)	午後7時～9時	上田古戦場公園 テニスコート	60	6,000
	後期	7月4日～8月29日 (土曜日、8回)				
初心者テニス	前期	5月15日～7月17日 (金曜日、10回)	午前10時～12時	自然運動公園 室内多目的運動場	20	6,000
	後期	8月21日～10月30日 (金曜日、10回)				
バドミントン	前期	5月12日～7月14日 (火曜日、10回)	午後6時30分～8時30分	上田城跡公園 体育館	40	3,000
	後期	9月1日～12月1日 (火曜日、10回)				
ソフト バレーボール	前期	5月18日～8月24日 (月曜日、12回)	午後7時～9時	上田城跡公園 体育館	25	2,000
	後期	10月26日～2月8日 (月曜日、11回)				
ラージボール卓球	前期	5月20日～7月22日 (水曜日、10回)	午前9時30分～11時	上田城跡公園 第二体育館	20	3,000
	後期	9月2日～12月2日 (水曜日、10回)				
女性ソフトテニス	通期	5月19日～7月21日 (火曜日、10回)	午前9時30分～11時30分	上田城跡公園 東テニスコート	20	3,000
やさしい筋力 アップ貯筋運動	前期	5月22日～7月31日 (金曜日、10回)	午前10時～11時	上田城跡公園 体育館剣道場	60	3,000
	後期	9月4日～11月13日 (金曜日、10回)				
スロトレと ロコモ体操で 体力アップ	前期	4月13日～6月22日 (月曜日、10回)	午前10時～11時30分	上田城跡公園 第二体育館	30	3,000
	後期	8月31日～11月16日 (月曜日、10回)				
ゆっくり充実 入門ヨガ・ウォーキ ング	春期	4月1日～6月17日 (水曜日、10回)	午後1時30分～3時30分	上田城跡公園 第二体育館 2階トレーニングルーム	20	3,500
	夏期	7月1日～9月2日 (水曜日、10回)				
	秋期	9月16日～12月9日 (水曜日、10回)				
	冬期	1月13日～3月24日 (水曜日、10回)				

教室名	期日・日程	時間	会場	定員 (人)	受講料 (円)
筋トレ・脳トレ スクエアステップ	春期 4月1日～6月17日 (水曜日、10回)	午前10時30分～正午	上田城跡公園 第二体育館 2階トレーニングルーム	20	3,000
	夏期 7月1日～9月2日 (水曜日、10回)				
	秋期 9月16日～12月9日 (水曜日、10回)				
	冬期 1月13日～3月24日 (水曜日、10回)				

(丸子地域)

教室名	期日・日程	時間	会場	定員 (人)	受講料 (円)
柔剣道教室	4月18日～2月13日 (41回)	午前9時30分～11時30分	丸子総合体育館	なし	8,000
サッカー教室	4月～3月 (土曜日、日曜日)	午前8時30分～11時30分	丸子北部グラウンド	なし	小1年～3年 4,000 小4年～6年 8,000 園児(年長) 4,000
ジュニアスケート教室	12月5日(土)	午前9時～午後4時	長野Mウェーブ	90	3,000
弓道教室	5月～7月 (20回)	午後6時30分～8時00分	丸子弓道場	20	2,000
ジュニアソフトテニス教室	4月～10月 (土曜日、日曜日)	午前8時30分～12時	丸子テニスコート	30	3,500
水中運動による健康教室	5月～12月 14回(2コース)	午後2時～4時	クアハウス	各コース 20	3,000

(真田地域)

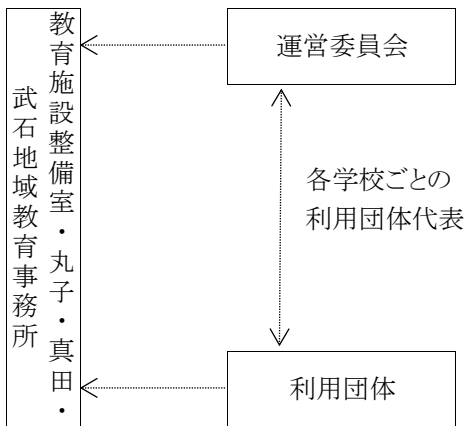
教室名	期日・日程	時間	会場	定員 (人)	受講料 (円)
野球教室	4月～11月 (日曜日)	午前8時～11時	真田運動公園 グラウンド 他	なし	1種目 2,000 2種目 3,000
卓球教室	4月～10月 (日曜日)	午前8時～10時	真田福祉センター 講堂		
サッカー教室	4月～10月 (日曜日)	午前8時～9時20分	真田運動公園 グラウンド		
硬式テニス教室	4月～11月 (日曜日)	午前8時～10時	真田運動公園 テニスコート		
ミニバスケットボール教室	4月～2月 (日曜日)	午前8時～11時	真田体育館		
バレーボール教室	4月～2月 (金曜日、日曜日)	午後7時～8時30分 午前8時～11時	菅平小中体育館 真田体育館		
剣道教室	4月～3月 (土曜日)	午後1時30分～3時30分	真田体育館		
柔道教室	4月～3月 (土曜日)	午後1時30分～3時30分	真田体育館 柔道場		
陸上教室	4月～3月 (土曜日)	午前7時30分～9時	真田運動公園 グラウンド 他		
スキー入門教室	12月～3月 合計10回	午前9時30分～12時	菅平高原スキー場	60	16,000円

(武石地域)

教室名	期日・日程	時間	会場	定員 (人)	受講料 (円)	
剣道教室	4月～3月 (火、木曜日)	午後7時～8時30分	長門町民体育館 柔剣道場	なし	なし	
サッカー教室	4月～3月 (日曜日)	午前9時00分～13時00分	武石総合グラウンド(夏期)奇数月 古町グラウンド(夏期)偶数月 武石総合体育館(冬期)奇数月 長門町民体育館(冬期)偶数月		5,000	
ジュニアスキー教室	冬期3回	午前10時～午後3時	武石番所ヶ原 スキー場		なし	
ソフトテニス教室	4月～3月 (水、土曜日、第2日曜日)	午後3時30分～5時30分 午前9時～12時00分	武石テニスコート他		2,000	
ミニバレーボール教室	4月～3月 (水、土曜日)	午後3時30分～5時30分 (水曜日)武石のみ 午後1時～4時30分 (土曜日)	武石体育館 長門町民体育館		なし	
ミニバスケットボール教室	4月～3月 (土曜日)	夏期 午前9時～12時 冬期 午後1時～4時	武石体育館		なし	
野球教室	4月～3月 (土、日曜日)	午前9時～午後1時	武石小学校校庭(偶数月) 長久保グラウンド(奇数月)		10,000円 以内	
よもやま教室	4月～3月	未定	未定		未定	
キッズダンス教室	入門 初級	4月～3月 (月曜日)	午後6時15分～7時15分		武石体育館	15
			午後7時30分～8時30分			20
合気道	4月～3月 (木、日曜日)	午前9時30分～10時30分 午後6時～7時	依田窪南部中学校 武道場	なし	なし	
柔道教室	4月～3月 (火、木曜日)	午後7時～8時30分	長門柔剣道場		なし	
空手教室	4月～3月 (月、水、金曜日)	午後6時45分～8時30分	ふれあい館(長和町)		なし	

ウ 学校体育施設開放事業

(1) 上田市学校開放組織図



学校体育施設開放事業実施校一覧

体育館開放(小学校25校、中学校11校) <小学校> 清明、東、西、北、城下、塩尻、川辺、神川、神科、豊殿、中塩田、東塩田、塩田西、浦里、川西、南、丸子中央、西内、丸子北、塩川、菅平、長、傍陽、本原、武石 <中学校> 第一、第二、第三、第四、第五、塩田、第六、丸子、丸子北、菅平、真田
校庭開放(小学校17校、中学校8校) <小学校> 西、北、塩尻、川辺、神川、南、豊殿、塩田西、丸子中央、西内、丸子北、塩川、菅平、長、傍陽、本原、武石 <中学校> 第一、第三、第四、第五、塩田、第六、菅平、真田

(2) 健康づくり推進及び意識の高揚

事業名	事業内容
高齢者スポーツ活動推進	シルバースポーツ大会・教室の開催(軽スポーツや各種体操の普及を通じて日常的に運動を楽しむことを推進しています。)
スポーツ推進委員による活動	地域住民が気楽にスポーツに親しみ健康で文化的な生活を営むために、公民館活動または市主催事業の中で、生涯スポーツの推進のために活動を行っています。

4 スポーツ少年団一覧

令和2年4月1日現在

単 位	団 名	活 動 場 所	今 年 度 募 集 対 象
軟 式 野 球	上田市軟式野球	上堀河川敷グラウンド	小1～小5男女
	塩田少年野球教室	中塩田小学校グラウンド	小1～小5男女
	丸子北少年野球	丸子北小学校グラウンド、長野計器グラウンド	小1～小6男女
	塩川少年野球	塩川小学校グラウンド、藤原田グラウンド	小1～小6男女
	丸子北クラブ	丸子北中学校グラウンド	中1～中3男子
	丸子JBC	丸子中央小学校グラウンド、丸子総合グラウンド	小1～小6男女
	真田少年野球	真田運動公園グラウンド、真田中学校グラウンド	小2～小6男女
硬 式 野 球	上 田 リ ー グ	市内各所グラウンド	小1～中2男女 <small>(小学生は千曲川右岸在住)</small>
	上 田 南 リ ー グ	日置電機グラウンド	小1～小6男子 <small>(千曲川左岸在住)</small>
サ ッ カ ー	F・C 東 上 田	上堀河川敷グラウンド等	年長～小6男女
	上田ジェンシャン	清明小学校グラウンド、古戦場公園多目的グラウンド等	年中～小6男女
	神 川 F・C	上堀河川敷グラウンド、染屋台グラウンド等	年中～小5男女
	F・Cリガール上田	上田第六中学校グラウンド、自然運動公園グラウンド等	年中～小6男女
ソ フ ト テ ニ ス	古戦場公園テニスコート、古戦場公園室内多目的運動場	小3～中3男女	
テ ニ ス	上田城跡公園西コート、塩田室内多目的運動場	小1～中3男女	
バ レ ー ボ ー ル	上 田 ジュニア	市民の森体育館、神川小学校体育館	小1～小6男女
	塩 田 V・B・C	塩田西小学校体育館等	小1～小6男女
	丸 子 塩 川 JVC	塩川小学校体育館、北部体育館	小1～小6女子
	上 田 六 文 銭	市内小学校体育館	小1～中3男女
ソ フ ト ボ ー ル	清明小学校グラウンド	小1～中3男女	
ミ ニ バ ス ケ ッ ト ボ ー ル	市内体育施設	小4～小6男女	
ハ ン ド ボ ー ル	北小学校体育館、市内体育館	小1～中3男女	
バ ド ミ ン ト ン	上田城跡公園体育館、自然運動公園体育館	小1～小3男女	
ラ グ ビ ー	市内グラウンド、市内体育館	小1～小6男女	
卓 球	上 田 市 卓 球	上田城跡公園第二体育館等	小3～中3男女
	丸 子 J T T	丸子総合体育館	小1～中3男女
レ ス リ ン グ	上田西高等学校レスリング道場	小1～中3男女	
体 操	塩尻小学校体育館	小1～中3男女	
乗 馬	市民の森公園馬術場	小4～中3男女	
ゴ ル フ	塩田ゴルフ練習場、上田丸子グランヴィリオゴルフ倶楽部	小3～高3男女	
陸 上 競 技	上田市陸上競技	上田城跡公園陸上競技場	小1～小6男女
	腰 越 J S C	腰越児童公園	小1～中3男女
	真 田 ク ラ ブ	上田城跡公園陸上競技場等	小1～中3男女
ア ー チ ョ ー	自然運動公園アーチェリー場	小4～中3男女	
ス キ ー	菅平高原スノーリゾート等	小1～中2男女	
剣 道	中 央	第四中学校格技室、上田城跡公園体育館剣道場	小1～小6男女
	東	東小学校体育館	
	南	南小学校体育館	
	神 科	上野が丘社会体育館	
	豊 殿	豊殿小学校体育館	
	川 西	川西公民館大ホール	
	塩 田	塩田西小学校体育館	小1～高3男女
	丸 子 つ ゆ く さ	丸子中学校体育館	小1～小6男女
	真 田	真田体育館	中・高校生
柔 道	上田城跡公園体育館柔道場	小1～小6男女	
少 林 寺 拳 法	上 田	上田城跡公園体育館等	小1～高3男女
	塩 田	塩田中学校体育館	小1～高3男女
	丸 子	丸子総合体育館柔道場	小1～高3男女
空 手 道	上田第一中学校武道場、上田創造館、中山道場	小1～中3男女	
合 気 道	上田城跡公園体育館柔道場	小1～高3男女	
相 撲	上田城跡公園相撲場	年少～中3男女	
上 田 武 道 空 手	上田城跡公園柔道場等	年少～高3男女	
護 心 空 手	川西公民館大ホール等	年中～中3男女	
多 種 目	ちびっこなんでも	南小学校体育館等	年長～小2男女
	武石スポーツ少年団	武石テニスコート等	小6～中3男女

5 スポーツ施設

令和2年4月1日現在

施設名	所在地	竣工年	規模	
上田城跡公園体育館	常磐城1-1-30	昭和45年	全館面積3,717㎡ 競技場1,604㎡ 剣道場522㎡ 柔道場468㎡	
上田城跡公園第二体育館	常磐城1-1-30	昭和55年	競技場850㎡	
上田城跡公園体育館分室	二の丸1-32	昭和27年	面積131㎡(ボクシング場)	
上田城跡公園陸上競技場	二の丸4-58	昭和3年	敷地26,772㎡トラック400m	
上田城跡公園野球場	二の丸4-14	昭和3年	敷地19,467㎡ 両翼91.44m 中堅116.82m 夜間照明	
上田城跡公園 テニスコート	東 二の丸3-14	昭和3年	敷地5,965㎡ クレー6面	
	西 常磐城1-1-30	昭和47年	敷地4,500㎡ クレー6面(夜間照明6面)	
上田城跡公園相撲場	二の丸4-58	昭和54年	敷地272㎡ 本部席4本柱屋根つき	
上田城跡公園弓道場	常磐城1-1-30	昭和53年	10的射場 1,550㎡	
材木町ちびっこプール	材木町1-14-1	昭和42年	敷地735㎡ 水深0.3m	
千曲川市民緑地グラウンド	国分2034	昭和52年	敷地98,000㎡ 芝グラウンド1面、多目的グラウンド4面、マレットゴルフ場(2コース 36ホール、パー144)	
諏訪形グラウンド	諏訪形74	昭和53年	敷地28,601㎡ 多目的グラウンド2面	
古舟グラウンド	中之条950	昭和56年	敷地44,200㎡ 野球3面、マレットゴルフ場(1コース 18ホール パー72)	
塩尻グラウンド	下塩尻1040-4	昭和55年	敷地9,341㎡ 多目的グラウンド1面	
自然運動公園	下之郷乙935	昭和53年	公園敷地 187,445㎡	
流水プール			1周 221.4m 幅 8m 水深 0.9m	
徒渉プール			馬蹄形 中心長さ21m(水深0.6m)	
幼児プール			円形 直径9m(水深0.35m)	
競泳プール			公認 50m 9コース 幅23.5m(水深1.3-1.5m)	
多目的グラウンド		昭和54年	10,670㎡ 夜間照明	
こども広場			2,400㎡	
遊歩道			2,380m	
総合体育館		昭和56年	競技場1,764㎡ 小競技場540㎡	
アーチェリー場		平成13年	敷地2,752㎡ 6コース(18・30・50・60・70・90m)	
マレットゴルフ場		昭和63年	1コース 18ホール パー72	
室内多目的運動場		下之郷815	平成4年	建築面積1,452.79㎡ テニス2面
別所温泉公園		別所温泉2185	昭和60年	公園敷地 108,000㎡
テニスコート	3,800㎡ 6面(クレー4面・全天候2面)			
多目的広場	3,850㎡			
自由広場	2,000㎡			
市民の森公園	芳田3780-4	昭和46年	公園敷地54,979㎡	
わしば山荘			宿泊施設	
キャンプ場		昭和44年	テント43張 180人収容	
バンガロー		昭和63年	5棟 25人収容(1棟12.96㎡)	
マレットゴルフ場		平成10年	1コース 9ホール パー36	
こども広場		芳田3780-7	昭和61年	9,500㎡
テニスコート	芳田3780-85	昭和58年	2,800㎡ 全天候4面	
多目的グラウンド		昭和59年	12,000㎡	
スケート場		昭和60年	スピードリンク1周240m(夏期ゴーカート)	
体育館		芳田3780-95	昭和62年	936㎡

施設名	所在地	竣工年	規模
川西社会体育館	小泉976-1	昭和63年	建築面積988㎡
上野が丘社会体育館	上野303-1	平成3年	建築面積988㎡
室内プール (アクアプラザ上田)	上塩尻623	平成4年	鉄筋コンクリート2階建3,589㎡ 25mプール、溪流下り、 スライダー2本、造波プール、健康づくり室等
上田古戦場公園			公園敷地110,000㎡
テニスコート	築地537	平成7年	砂入り人工芝7面(夜間照明7面)
室内多目的運動場			建築面積1,138㎡
多目的グラウンド			敷地15,000㎡
県営上田野球場	下之条354-1	平成8年	敷地54,860㎡ 収容18,000人 両翼95m 中堅120m
仁古田新池マレットゴルフ場	仁古田908-1	平成12年	1コース 18ホール パー72
塩田の郷マレットゴルフ場	前山2400-1	平成15年	3コース 54ホール パー216
市民の森馬術場	芳田3780-73	平成17年	屋外馬術場 50m×70m、屋内馬術場20m×40m等
染屋台多目的グラウンド	古里2033-1	平成24年	敷地18,695㎡ 夜間照明 ランニングコース
丸子総合グラウンド	御嶽堂1-1	昭和46年	敷地17,600㎡ 夜間照明
丸子北部グラウンド	生田3526-1	昭和57年	敷地6,400㎡
東内グラウンド	東内2496	昭和45年	敷地3,100㎡ 運動広場
大石グラウンド	塩川2789	昭和56年	敷地8,736㎡
丸子総合体育館	御嶽堂1-1	昭和51年	競技場1,864㎡
丸子北部体育館	生田3559-1	昭和60年	競技場786.24㎡
丸子弓道場	丸子1910-1	昭和56年	競技場263㎡ 6人立
長瀬屋内ゲートボール場	長瀬2467-1	平成2年	競技場435㎡ 1面
東内屋内ゲートボール場	東内2498-3	平成元年	競技場928.84㎡ 2面
丸子ゲートボール場	東内365	平成11年	競技場2,128㎡ 4面
依田窪プール	腰越418-3	昭和57年	50m準公認競泳プール、流水プール スライダープール、ちびっこプール
丸子柔道場	生田3560-3	平成14年	競技場117.69㎡
天下山マレットゴルフ場	塩川4166-1	平成15年	3コース 27ホール パー108
丸子テニスコート	御嶽堂1-1	平成12年	敷地5,600㎡ 砂入り人工芝8面(夜間照明8面)
丸子相撲場	御嶽堂1-1	平成12年	敷地62.41㎡ 土俵(屋根付)
大塩体育館	西内272-1	昭和57年	競技場930㎡
真田体育館	真田町長7193-1	昭和53年	競技場1,200㎡ 柔道場225㎡
真田運動公園グラウンド	真田町長7220-1	昭和58年	敷地12,400㎡ 夜間照明
真田運動公園テニスコート	真田町長7220-1	昭和58年	敷地1,868㎡ 砂入り人工芝3面(夜間照明3面)
真田運動公園 屋内ゲートボール場	真田町長7220-1	昭和63年	競技場527㎡ 1面
洗馬川公園グラウンド	真田町傍陽4430-1	平成2年	敷地8,497㎡
菅平高原ジャンプ台	菅平高原1223-1529	昭和46年	敷地8,555㎡ ミディアムヒル スモールヒル
ふれあいさなだ館	真田町長7369-1	平成5年	建築面積2,861㎡ 25m温泉プール 男女大浴場等
武石総合グラウンド	上武石476-9	昭和50年	敷地14,800㎡ 夜間照明
武石体育館	上武石2	昭和53年	競技場1,012㎡
築地原トレーニングセンター	武石上本入1710-1	昭和59年	敷地403㎡
武石屋内ゲートボール場	上武石476-24	平成元年	敷地543㎡ 1面
武石ゲートボール場	上武石476-9	昭和50年	敷地3,000㎡ 4面 夜間照明
武石テニスコート	上武石476-9	昭和58年	敷地3,100㎡ 5面(砂入り人工芝2面 クレー3面) (夜間照明5面)
武石森林公園マレットゴルフ場	下武石1899	平成7年	3コース 27ホール パー108

6 スポーツ施設使用料金

令和2年4月1日現在

体育館等

利用区分		使用料
上田城跡公園体育館	競技場	1時間につき 2,030円
	柔道場	1時間につき 500円
	剣道場	1時間につき 500円
	分室	1時間につき 150円
	会議室	1時間につき 100円
上田城跡公園第二体育館	競技場	1時間につき 1,220円
	トレーニングルーム	1時間につき 150円
	会議室	1時間につき 150円
自然運動公園総合体育館	競技場	1時間につき 2,030円
	小競技場	1時間につき 500円
	会議室	1時間につき 150円
市民の森体育館	競技場	1時間につき 1,220円
川西社会体育館	競技場	1時間につき 610円
上野が丘社会体育館	競技場	1時間につき 610円
丸子総合体育館	競技場	1時間につき 1,620円
	柔剣道場	1時間につき 300円
	会議室	1時間につき 150円
丸子北部体育館	競技場	1時間につき 610円
大塩体育館	競技場	1時間につき 500円
真田体育館	競技場	1時間につき 1,620円
	柔道場	1時間につき 300円
武石体育館	競技場	1時間につき 1,220円
築地原トレーニングセンター	競技場	1時間につき 500円
丸子柔道場	柔道場	1時間につき 300円

1 利用者がアマチュアスポーツに利用する場合（第3項に該当する場合を除く。）の使用料は、次に掲げる額とする。この場合において、競技場の一部分を利用する場合の使用料は、利用コート等の割合による額（10円未満の端数があるときは、切り上げるものとする。）とする。

(1) 入場料等を徴収しない場合 当該使用料の額に相当する額

(2) 入場料等を徴収する場合 当該使用料の額の2倍に相当する額

2 利用者が集会等に利用する場合（第3項に該当する場合を除く。）の使用料は、次に掲げる額とする。

(1) 入場料等を徴収しない場合 当該使用料の額の2倍に相当する額

(2) 入場料等を徴収する場合 当該使用料の額の4倍に相当する額

3 利用者が営利を目的として利用する場合の使用料は、当該使用料の額の1.2倍に相当する額とする。

備考 利用時間に1時間未満の端数があるときは、切り上げるものとする。

グラウンド

利用区分	使用料
自然運動公園多目的グラウンド	1時間につき 1,010円
上田古戦場公園多目的グラウンド	1時間につき 1,010円
染屋台多目的グラウンド	1時間につき 1,220円
市民の森多目的グラウンド	1時間につき 1,010円
千曲川市民緑地芝グラウンド	1時間につき 1,220円
丸子総合グラウンド	1時間につき 2,030円
丸子北部グラウンド	1時間につき 500円
真田運動公園グラウンド	1時間につき 1,220円
洗馬川公園グラウンド	1時間につき 500円
武石総合グラウンド	1時間につき 1,010円
<p>1 利用者がアマチュアスポーツに利用する場合（第3項に該当する場合を除く。）の使用料は、次に掲げる額とする。この場合において、グラウンドの一部分を利用する場合の使用料は、利用するグラウンドの割合による額（10円未満の端数があるときは、切り上げるものとする。）とする。</p> <p>(1) 入場料等を徴収しない場合 当該使用料の額に相当する額</p> <p>(2) 入場料等を徴収する場合 当該使用料の額の2倍に相当する額</p> <p>2 利用者が集会等に利用する場合（第3項に該当する場合を除く。）の使用料は、次に掲げる額とする。</p> <p>(1) 入場料等を徴収しない場合 当該使用料の額の2倍に相当する額</p> <p>(2) 入場料等を徴収する場合 当該使用料の額の4倍に相当する額</p> <p>3 利用者が営利を目的として利用する場合の使用料は、当該使用料の額の1.2倍に相当する額とする。</p>	

備考 利用時間に1時間未満の端数があるときは、切り上げるものとする。

野球場

利用区分	使用料
上田城跡公園野球場	1時間につき 1,470円
<p>1 利用者がアマチュアスポーツに利用する場合（第3項に該当する場合を除く。）の使用料は、次に掲げる額とする。</p> <p>(1) 入場料等を徴収しない場合 当該使用料の額に相当する額</p> <p>(2) 入場料等を徴収する場合 当該使用料の額の2倍に相当する額</p> <p>2 利用者が集会等に利用する場合（第3項に該当する場合を除く。）の使用料は、次に掲げる額とする。</p> <p>(1) 入場料等を徴収しない場合 当該使用料の額の2倍に相当する額</p> <p>(2) 入場料等を徴収する場合 当該使用料の額の4倍に相当する額</p> <p>3 利用者が営利を目的として利用する場合の使用料は、当該使用料の額の1.2倍に相当する額とする。</p>	

備考 利用時間に1時間未満の端数があるときは、切り上げるものとする。

陸上競技場

利用区分		使用料		
上田城跡公園陸上競技場	専用する場合	1時間につき 860円		
	専用しない場合	1人1時間につき 50円		
	専用しないで通年券を利用する場合	一般の場合	年間（4月1日から11月30日まで） 1人につき 3,500円	
		中学校の生徒以下の場合	年間（4月1日から11月30日まで） 1人につき 680円	

1 利用者がアマチュアスポーツに利用する場合（第3項に該当する場合を除く。）の使用料は、次に掲げる額とする。

(1) 入場料等を徴収しない場合 当該使用料の額に相当する額

(2) 入場料等を徴収する場合 当該使用料の額の2倍に相当する額

2 利用者が集会等に利用する場合（第3項に該当する場合を除く。）の使用料は、次に掲げる額とする。

(1) 入場料等を徴収しない場合 当該使用料の額の2倍に相当する額

(2) 入場料等を徴収する場合 当該使用料の額の4倍に相当する額

3 利用者が営利を目的として利用する場合の使用料は、当該使用料の額の1.2倍に相当する額とする。

備考 利用時間に1時間未満の端数があるときは、切り上げるものとする。

室内多目的運動場

利用区分	使用料
自然運動公園室内多目的運動場	1面1時間につき 610円
上田古戦場公園室内多目的運動場	1面1時間につき 610円

備考 利用時間に1時間未満の端数があるときは、切り上げるものとする。

テニスコート

利用区分	使用料
上田城跡公園東テニスコート	クレーコート 1面1時間につき 560円
上田城跡公園西テニスコート	クレーコート 1面1時間につき 560円
別所温泉テニスコート	クレーコート 1面1時間につき 560円
	全天候コート 1面1時間につき 500円
上田古戦場公園テニスコート	砂入り人工芝コート 1面1時間につき 610円
市民の森テニスコート	全天候コート 1面1時間につき 500円
丸子テニスコート	砂入り人工芝コート 1面1時間につき 610円
真田運動公園テニスコート	砂入り人工芝コート 1面1時間につき 610円
武石テニスコート	砂入り人工芝コート 1面1時間につき 610円
	クレーコート 1面1時間につき 560円

備考 利用時間に1時間未満の端数があるときは、切り上げるものとする。

ゲートボール場

利用区分	使用料
長瀬屋内ゲートボール場	1面1時間につき 500円
東内屋内ゲートボール場	1面1時間につき 500円
丸子ゲートボール場	1面1時間につき 200円
真田運動公園屋内ゲートボール場	1面1時間につき 500円
武石屋内ゲートボール場	1面1時間につき 500円
武石ゲートボール場	1面1時間につき 200円

備考 利用時間に1時間未満の端数があるときは、切り上げるものとする。

相撲場

利用区分	使用料
上田城跡公園相撲場	1時間につき 200円
丸子相撲場	1時間につき 200円

備考 利用時間に1時間未満の端数があるときは、切り上げるものとする。

弓道場

利用区分	使用料	
上田城跡公園弓道場	専用する場合	1射場1時間につき 100円
	専用しない場合	1人1射場1時間につき 50円
丸子弓道場	専用する場合	1射場1時間につき 100円
	専用しない場合	1人1射場1時間につき 50円

備考 利用時間に1時間未満の端数があるときは、切り上げるものとする。

アーチェリー場

利用区分	使用料	
自然運動公園アーチェリー場	専用する場合	1射場1時間につき 100円
	専用しない場合	1人1射場1時間につき 50円

備考 利用時間に1時間未満の端数があるときは、切り上げるものとする。

プール

利 用 区 分		使 用 料
自然運動公園プール	一般の場合 1回につき (1人について1交替ごととする。)	1回券 300円 回数券(6回綴) 1,520円
	小・中学校の児童・生徒の場合 1回につき (1人について1交替ごととする。)	1回券 100円 回数券(6回綴) 500円
	未就学児童	無料
	依田窪プール	一般の場合 1回につき (1人について1交替ごととする。)
	小・中学校の児童・生徒の場合 1回につき (1人について1交替ごととする。)	1回券 100円 回数券(6回綴) 500円
	未就学児童	無料

室内プール (アクアプラザ上田)

利 用 区 分			利 用 料 金	
			全 日 (午前10時～午後9時)	夜 間 (午後5時～午後9時)
個	一 般	1回券	760円	500円
		回数券(11回券)	7,600円	5,050円
		半年券	1人半年間につき	20,300円
		年間券	1人1年間につき	38,500円
	小・中学校の 児童・生徒	1回券		500円
		回数券(11回券)		5,050円
		半年券	1人半年間につき	10,100円
		年間券	1人1年間につき	19,300円
人	60歳以上の者	1回券		500円
		回数券(11回券)		5,050円
		半年券	1人半年間につき	18,300円
		年間券	1人1年間につき	30,500円
	未就学児童			無 料
団 体 (15人 以上)	一 般	1人1回につき		610円
	小・中学校の児童・生徒 60歳以上の者	1人1回につき		400円
	未就学児童			無 料
家族券	年間券	1年間につき、1世帯当たりの基本額10,100円に、一般1人当たり28,400円、小・中学校の児童・生徒1人当たり14,200円を加算した額		
健康浴 室のみ 利用す る場合	一 般 60歳以上の者	1回券		300円
		回数券(11回券)		3,050円
	小・中学校の 児童・生徒	1回券		150円
		回数券(11回券)		1,520円
	未就学児童			無料

塩田の郷マレットゴルフ場

利用区分	利用料金
一般の場合	500円
小・中学校の児童・生徒の場合	200円
回数券（11回券）を使用する場合	5,050円
通年券を使用する場合	15,200円
未就学児童の場合	無料

天下山マレットゴルフ場

利用区分		利用料金	
		個人	団体（20人以上）
一般の場合	1日券	500円	400円
	回数券（12回券）	5,050円	
	通年券	10,100円	
中学校以下の場合			無料

武石森林公園マレットゴルフ場

利用区分		使用料	
		個人	団体（20人以上）
一般の場合	1日券	500円	400円
	回数券（12回券）	5,050円	
	通年券	10,100円	
中学校以下の場合	1日券	300円	250円
	回数券（12回券）	3,050円	

県営上田野球場

専用する場合	利用区分	利用料金
	入場者数2,000人未満	37,700円
	〃 2,000人以上3,000人未満	65,200円
	〃 3,000人以上5,000人未満	91,700円
	〃 5,000人以上7,000人未満	133,000円
	〃 7,000人以上10,000人未満	200,000円
	〃 10,000人以上	269,000円
	午前（午前8時30分～正午）	5,600円
	午後（正午～午後5時）	8,000円
	昼間（午前8時30分～午後5時）	11,200円
	夜間（午後5時～午後9時）	6,400円
	超過1時間につき	1,600円

わしば山荘

利用区分		使用料			
		午前	午後	全日	超過時間
		午前9時～ 正午	午後1時～ 午後5時	午前9時～ 午後5時	1時間につき
専用する場合	からまつ	1,060円	1,510円	2,530円	420円
	やまざくら	670円	890円	1,510円	260円
	ききょう	500円	670円	1,060円	210円
	やまぶき				
	つつじ	970円	1,260円	2,170円	390円
	食堂				
宿舎	ききょう やまぶき つつじ	1室1泊につき 4,650円			
バンガロー (1棟につき)		1,050円	1,410円	2,360円	450円
		1泊につき 6,400円			
専用しない場合	日帰り	からまつ やまざくら ききょう やまぶき つつじ	1人につき 一般 220円 小・中学校の児童・生徒 100円 未就学児童 無料		
	宿泊	蓼科 烏帽子 浅間	1人1泊につき 一般 1,180円 小・中学校の児童・生徒 520円 未就学児童 無料		

備考

- 1 日帰りは、午前9時から午後5時までとする。
- 2 宿泊は、翌日午前10時までとする。
- 3 超過時間が1時間未満のときは1時間とし、超過時間に1時間未満の端数があるときは切り上げるものとする。

市民の森スケート場

利用区分		使用料	
スケート	個人	一般	1回につき 760円
		小・中学校の児童・生徒	1回につき 300円
		未就学児童	無料
	団体 (30人以上)	小・中学校の児童・生徒	1人1回につき 250円
		未就学児童	無料
ゴーカート	(4月から10月までの土・日曜日等)	1人1回につき	100円
		回数券(11回券)	1,010円
バッテリーカー		1人1回につき	100円

市民の森馬術場

	利用区分	屋外馬術場利用料金	屋内馬術場利用料金
専用する場合	午前（午前9時～正午）	19,200円	19,200円
	午後（午後1時～午後5時）	25,400円	25,400円
	夜間（午後6時～午後9時）	—	24,000円
	昼間（午前9時～午後5時）	42,500円	42,500円
	昼夜（午後1時～午後9時）	—	46,500円
	全日（午前9時～午後9時）	—	66,000円
	超過時間1時間につき	7,600円	7,600円
専用しない場合	一般の場合	1人2時間につき 610円 （2時間未満の端数があるときは、2時間に切り上げるものとする）	
		通年券を使用する場合 1人1年間につき 18,300円	
	中学生以下	1人2時間につき 300円 （2時間未満の端数があるときは、2時間に切り上げるものとする）	
		通年券を使用する場合 1人1年間につき 9,100円	

備考 超過時間が1時間未満のときは1時間とし、超過時間に1時間未満の端数があるときは切り上げるものとする。

馬房

利用区分	利用料金
一時利用（1日につき）	1,010円
定期利用（1月につき）	10,100円

備考

- 1 一時利用をする場合において、利用時間に24時間未満の端数があるときは、切り上げるものとする。
- 2 定期利用をする場合において、利用期間に1月未満の端数があるときは、切り上げるものとする。

教育機関（施設）

1 令和元年度社会教育施設利用状況（上田地域）

施設名	開館・開設日数	主催・共催事業		その他		合計	
		件数	利用者数	件数	利用者数	件数	利用者数
中央公民館	360	519	7,806	4,146	42,742	4,665	50,548
（神川地区公民館）	360	104	5,105	1,152	14,490	1,256	19,595
西部公民館	360	190	4,955	3,158	45,056	3,348	50,011
（塩尻地区公民館）	360	4	119	997	13,346	1,001	13,465
城南公民館	360	305	8,066	3,433	40,386	3,738	48,452
上野が丘公民館	360	226	7,503	3,177	41,593	3,403	49,096
塩田公民館	360	186	5,572	2,995	54,226	3,181	59,798
川西公民館	360	267	6,781	1,542	28,006	1,809	34,787
上田図書館	268	図書等貸出冊数等、本館（個人 255,228 冊、団体 7,246 冊）、創造館（個人 77,552 冊）、移動図書（個人 10,997 冊）、調査相談 3,590 件					
上田情報ライブラリー	275	図書等貸出冊数（個人 76,231 冊）、パソコン利用件数 4,113 件、データベース利用件数 131 件、視聴覚利用件数 67 件、調査相談 726 件、証明書交付通数 5,891 通、有料道路割引券取扱（購入者数 661 人、販売枚数 19,520 枚）					
博物館（櫓を含む）	319	15	337	—	196,529	15	196,866
信濃国分寺資料館	302	19	522	—	3,926	25	4,448
上田市立美術館	309	195	46,210	—	28,854	195	75,064
旧宣教師館	115	—	—	—	235	—	235
上田城跡公園体育館	292	—	—	—	—	—	48,213
上田城跡公園第二体育館	292	—	—	—	—	—	23,400
上田城跡公園野球場	196	—	—	—	—	—	8,557
材木町ちびっこプール	62	—	—	—	—	—	3,787
上田城跡公園テニスコート（東・西）	196	—	—	—	—	—	7,167
自然運動公園	293	—	—	—	—	—	99,606
市民の森公園（馬術場を除く）	297	—	—	—	—	—	48,818
市民の森公園馬術場	296	—	—	—	—	—	13,885
古戦場公園（県営上田野球場を除く）	293	—	—	—	—	—	42,696
県営上田野球場	182	—	—	—	—	—	43,715
染屋台多目的グラウンド	196	—	—	—	—	—	6,370
河川敷グラウンド	157	—	—	—	—	—	23,171
その他の体育施設（上田城跡公園陸上競技場、弓道場、相撲場）	292	—	—	—	—	—	23,250
塩田の郷マレットゴルフ場	266	—	—	—	—	—	25,562
川西社会体育館	359	—	—	—	—	—	30,823
上野が丘社会体育館	359	—	—	—	—	—	57,081
アクアプラザ上田	326	—	—	—	—	—	152,755

1 公民館の事業数は、公民館施設を利用したもののみ掲載。

2 合計の数には、図書館利用の数は含まれていない。

2 令和元年度社会教育施設利用状況（地域教育事務所管内）

施設名	開館・ 開設日数	主催・共催事業		その他		合計	
		件数	利用者数	件数	利用者数	件数	利用者数
丸子公民館	360	150	1,862	1,096	10,882	1,246	12,744
丸子図書館	267	図書等貸出冊数:本館(個人 160,274 冊・団体 1,972 冊)、移動図書館車(個人 14,491 冊・団体 5,533 冊) 調査相談 3,176 件					
総合体育館(丸子地域)	309	—	—	—	—	—	19,942
柔剣道場(丸子地域)	309	—	—	—	—	—	5,921
総合グラウンド(丸子地域)	309	—	—	—	—	—	18,156
テニスコート(丸子地域)	309	—	—	—	—	—	23,858
北部体育館(丸子地域)	309	—	—	—	—	—	13,500
丸子柔道場	309	—	—	—	—	—	3,646
天下山マレットゴルフ場(丸子地域)	272	—	—	—	—	—	18,067
依田窪プール(丸子地域)	64	—	—	—	—	—	15,053
丸子郷土博物館(丸子地域)	307	—	—	—	688	—	688
真田中央公民館	360	64	2,818	808	16,772	872	19,590
真田図書館	268	図書貸出冊数:59,084 冊(個人 58,340 冊、団体等 744 冊)、調査相談:456 件					
真田体育館	308	—	—	—	—	—	31,362
運動公園グラウンド(真田地域)	186	—	—	—	—	—	15,261
運動公園テニスコート(真田地域)	344	—	—	—	—	—	17,315
運動公園屋内ゲートボール場(真田地域)	360	—	—	—	—	—	1,166
洗馬川グラウンド(真田地域)	360	—	—	—	—	—	1,977
ふれあいさなだ館(真田地域)	316	—	—	—	—	—	166,290
同上 内プール(真田地域)	316	—	—	—	—	—	43,822
武石公民館 ※建設中	—	—	—	—	—	—	—
ともしび博物館(武石地域)	235	15	1,621	—	4,071	15	5,692
武石体育館(武石地域)	359	—	—	—	—	—	8,154
トレーニングセンター(武石地域)	359	—	—	—	—	—	455
総合グラウンド(武石地域)	272	—	—	—	—	—	5,414
ゲートボール場(武石地域)室内含む	359	—	—	—	—	—	1,426
森林公園マレットゴルフ場(武石地域)	265	—	—	—	—	—	7,690
テニスコート(武石地域)	272	—	—	—	—	—	2,659

1 公民館の事業数は、公民館施設を利用したもののみ掲載。

2 合計の数には、図書館利用の数は含まれていない。

V 關係委員等名簿

市理事者

(令和2年4月1日現在)

役職名	氏名	任期
市長	土屋陽一	令和4年4月8日
副市長	井上晴樹	令和4年4月27日
教育長	峯村秀則	令和3年4月28日

市教育委員会委員

(令和2年4月29日現在)

役職名	氏名	委員任期
教育長職務代理者	北沢秀雄	令和5年4月28日
委員	横関妙子	令和3年4月28日
委員	綿谷憲一	令和4年4月28日
委員	森田小百合	令和6年4月28日

市議会総務文教委員会委員

(令和2年4月28日現在)

役職名	氏名	議員任期
委員長	久保田由夫	令和4年4月8日
副委員長	中村悠基	令和4年4月8日
委員	石合祐太	令和4年4月8日
委員	宮下省二	令和4年4月8日
委員	佐藤論征	令和4年4月8日
委員	半田大介	令和4年4月8日
委員	西村逸郎	令和4年4月8日

学校教育関係

上田市教育支援委員会委員

- ・学校教育法施行令第18条の2及び附属機関に関する条例による委員
- ・任期 令和2年6月1日～令和4年5月31日

氏名	所属	選任の区分
飯島正道	飯島耳鼻咽喉科医院	上田市医師会
大谷公子	大谷外科・眼科	〃
加納洋	丸子中央病院	小県医師会
高木潤野	長野大学	学識経験者
滝澤美枝子	元上田市就学指導委員会会長	〃
嶋尾泰子	上小圏域障がい者総合支援センター	〃
棚田美由紀	上田明照会	〃
中山由美子	上田養護学校	上田養護学校
畠山正幸	城下小学校	学校関係者
滝澤博子	本原小学校	〃
大塚健志	神科小学校	〃
大富崎めぐみ	北小学校	〃
大日向洋介	武石小学校	〃
堀内忍	東小学校	〃
柴博志	丸子北中学校	〃

上田市いじめ問題連絡協議会委員

- ・いじめ防止対策推進法第14条及び上田市いじめ問題対策連絡協議会等条例による委員
- ・任期 平成31年4月1日～令和3年3月31日

氏名	選任の基準	氏名	選任の基準
城下直久	法務局担当者	茅野浩恵	地域・民間団体関係者
大池賢一	警察署担当者	島田均	〃
春日忠彦	児童相談所担当者	田中菜穂子	学校関係者
依田健	県教育委員会担当者	宮澤好一	〃
渡邊美奈子	スクールカウンセラー	山浦和彦	学識経験者
天野みちる	スクールソーシャルワーカー	峯村秀則	上田市教育長
佐藤暁	地域・民間団体関係者	鎌原英司	上田市関係課
斎藤史郎	〃	水野正行	〃
若林恵利子	〃	西嶋一男	〃
赤岡愛子	〃	和田良一	〃

社会教育関係

社会教育委員

- ・社会教育法第15条及び上田市社会教育委員条例第1条による委員
- ・任期 平成31年1月1日～令和2年12月31日

氏名	選任の基準	氏名	選任の基準
◎関 和 幸	社会教育関係者	小 山 ひとみ	社会教育関係者
青 木 千 浪	社会教育関係者	清 水 洋 幸	社会教育関係者
金 子 昌 平	社会教育関係者	滝 沢 克 子	学校教育関係者
○竹 花 のり子	社会教育関係者	滝 澤 共 子	社会教育関係者
早 坂 淳	学識経験者	西 澤 むめ子	社会教育関係者

◎代表 ○代表代理

図書館協議会委員

- ・上田市図書館条例第12条による委員
- ・任期 平成31年4月1日～令和3年3月31日

氏名	選任の基準	氏名	選任の基準
○山 寄 庸 子	図書館利用者団体	斎 藤 直 人	学識経験者
横 山 佳 栄	図書館利用者団体	小 林 順 子	図書館職員の視点
松 井 美恵子	ボランティアの視点	北 沢 育 夫	前公募委員
◎佐々木 清 司	学識経験者	大 井 孝 子	公 募

◎会長 ○副会長

文化財保護審議会委員

- ・上田市文化財保護条例第38条による委員
- ・任期 平成31年4月1日～令和3年3月31日

氏名	履 歴 等	専 門
太 田 喜美子	駒澤大学博物館学講座講師	民 俗 学
小 倉 絵里子	実践女子大学文学部非常勤講師	美 術 史
川 上 元	長野県文化財保護協会会長	考 古 学
土 本 俊 和	信州大学工学部教授	歴史的建造物
町 田 龍一郎	筑波大学生命環境系特命教授	生 物 学
水 沢 教 子	長野県立歴史館	考古学・文化財保存処理
堀 内 泰	上小郷土研究会会長	歴 史 学

上田市博物館協議会委員

- ・博物館法第20条及び上田市博物館条例第12条による委員
- ・任期 平成31年4月1日～令和3年3月31日

氏名	選任の基準	氏名	選任の基準
神 戸 弘 子	学識経験者	押 森 慎	学識経験者
◎児 玉 卓 文	学識経験者	前 沢 朋 美	学識経験者
○小宮山 千 佐	学識経験者	矢 島 節 子	学識経験者
若 林 恭 英	学識経験者	矢 嶋 千代子	学識経験者
鎌 田 尚 子	学識経験者		

◎会長 ○会長代理

公民館運営審議会委員

- ・社会教育法第29条及び上田市公民館条例第11条による委員
- ・任期 平成30年10月31日～令和2年10月30日

	氏名	選出区分		氏名	選出区分
中央	菊池 秀樹	学校教育関係者	西部	松本 千恵子	学識経験者
	中澤 純一	学識経験者		小市 武志	社会教育関係者
	伊東 妙子	公 募		茨木 信行	学校教育関係者
	加々美 貴代	社会教育関係者		溝口 悦子	社会教育関係者
	三村 あかね	公 募		山崎 順子	社会教育関係者
城南	岩木 功	学識経験者	上野が丘	井出 操	学識経験者
	渡辺 里香	社会教育関係者		櫻井 記子	学識経験者
	上野 勝裕	学校教育関係者		春原 一博	公 募
	宮崎 昭子	社会教育関係者		田畑 卓朗	学校教育関係者
塩田	室賀 孝一	社会教育関係者		洞口 秀子	公 募
	小林 路子	社会教育関係者	川西	清水 広好	社会教育関係者
	龍野 藤人	社会教育関係者		宮下 淳	社会教育関係者
	中村 弘文	学校教育関係者		高見澤 津久美	学校教育関係者
	西澤 むめ子	社会教育関係者		早川 利恵	社会教育関係者
丸子	山口 千春	学校教育関係者		林 秀子	社会教育関係者
	桜井 久恵	学識経験者	真田中央	柳澤 次通	学識経験者
	関本 吉人	社会教育関係者		長崎 典子	社会教育関係者
	山本 循三	社会教育関係者		倉島 久巳	社会教育関係者
	吉池 美智恵	学識経験者		塚田 秀	学校教育関係者
武石	小山 和博	学校教育関係者		三井 厚子	社会教育関係者
	小林 明美	社会教育関係者			
	竜野 正英	学校教育関係者			
	伊藤 孝	社会教育関係者			
	金子 るり子	社会教育関係者			

スポーツ推進審議会委員

- ・スポーツ基本法第31条及び上田市スポーツ推進審議会条例第1条による委員
- ・任期 平成31年4月1日～令和3年3月31日

氏名	選任の基準	氏名	選任の基準
池田良子	総合型地域スポーツクラブ指導者	野口京子	学識経験者
○木島久文	競技団体代表	羽毛田康子	障がい者スポーツ指導者
木下智宏	県生涯スポーツ関係者	久田寛子	生涯スポーツ指導者
齋藤毅	学校（小中学校）関係者	廣川光子	生涯スポーツ指導者
縵澤剛史	観光商工関係者	◎矢島富士雄	学校（県）関係者

◎ 会長 ○ 副会長

スポーツ推進委員

- ・スポーツ基本法第32条による委員

地区	氏名	地区	氏名	地区	氏名
中央	佐藤 暁	西部	後藤 キミ	城南	荒井 貞雄
	猪飼 憲二		関口 静		大井 敏子
	駒崎 隆		児玉 嗣夫		田中 佳奈子
	野間 敬吾		清水 敏郎		倉升 祥子
上野が丘	○関 和弘	塩田	矢嶋 邦子	川西	萩原 由美子
	朝日奈 勉		堀内 いさ子		後藤 俊之
	小林 ますみ		澤路 春代		出雲 美樹
	桶田 耕一	真田	○矢島 孝浩	武石	城下 起俊
	倉沢 由華		丸山 淳		竹井 芳彦
◎金子 和夫	半田 友子		萩原 美由		
依田 徳子	飯塚 昭美		○橋詰 和夫		
佐藤 久男	花岡 きよ美		橋詰 昌子		
久田 寛子	一之瀬 治彦		鈴木 三千夫		
伊藤 拓矢	萩原 貴志		櫻井 敏雄		
丸子	山越 光	市川 光太	竹内 秀樹		
	柳沢 広志	堀内 靖子	木下 嘉章		
	中村 典子	西牧 祐紀	児玉 文恵		
	本多 睦				
	小林 道広				
	中村 友軌				
	永井 絹子				

- ・任期 平成31年4月1日～令和3年3月31日

◎ 会長 ○ 副会長

上 田 市 の 教 育

(令和2年度版)

編集 上田市教育委員会教育総務課

発行 上 田 市 教 育 委 員 会

住所 〒386-0025

上田市天神一丁目8番1号

電話 0268(23)5100

